

積算の達人

—基本マニュアル—

V 2 1 . 5

(株)坂井建設

1	新規物件を入力する	
	1. 新規物件を選択します	1
	2. 工法選択	1
	3. 入力画面が表示されました	1
2	仕様入力	
	1. 仕様入力を選択します	2
	2. 全体情報入力	3
	3. 屋根情報入力	4
	4. データ更新・保存	4
3-1	部屋入力	
	1. 部屋入力を選択します	5
	2. 間仕切入力	6
	1) 矩形でない部屋を入力しましょう	6
	2) 矩形の間仕切を入力しましょう	6
	3) 出窓を入力しましょう	7
	3. 部屋名入力	8
	1) 和室の場合	8
	2) 床の間の場合	8
	3) 残りの部屋名を入力しましょう	9
	4. 畳の敷き方を変更する場合(畳変更)	9
	5. 真壁→大壁 大壁→真壁 に変更する場合(壁形状変更)	10
	6. 入力階を2階に変更しましょう(入力階指定)	11
	7. 2階の間仕切・部屋名を入力しましょう	12
	8. データ更新・保存	12
	9. 終了時にこんな画面がでたら	13
	1) 「部屋名未入力の間仕切があります。入力して下さい。」のメッセージ	13
	2) 「外壁線が正常に作成されません。修正しますか？」のメッセージ	13
	3) 「不正に内包されている部屋がある為、外壁線が正常に作成されません。 入力し直して下さい。」のメッセージ	14
	10. 入力取消	15
	11. 入力した部屋を削除する場合	15
	12. 入力した部屋を全て削除する場合	15

3-2 開口入力

1. 開口入力を選択します	16
2. 玄関戸（片袖欄間付）を入力しましょう	17
3. 和室の障子付サッシ（17218）を入力しましょう	19
4. DKの出窓の窓サッシ（16507）を入力しましょう	20
5. DKのドアを入力しましょう	22
6. WCのドアを入力しましょう	23
7. 残りの開口を入力しましょう	24
8. データ更新・保存	24
9. 入力方法選択により6種類の入力方法があります	25
10. サッシNoの選択	26
11. 入力した開口の建具種類とサッシNoを表示する場合	26
12. （自動決定）戸／ドアと建具種類決定条件	27
13. 入力した開口を移動する場合	27
14. 入力取消	29
15. 入力した開口を削除する場合	29
16. 入力した開口を全て削除する場合	29
17. 入力した開口の情報を確認・修正する場合	30
18. 外観を確認しましょう	30

3-3 階段入力

1. 階段入力を選択します	32
2. UP線を入力しましょう	33
3. 仕切を入力しましょう	33
1) 直進8段	33
2) 廻り2段	34
3) 踊り場	34
4) 直進2段	34
4. DN線を入力しましょう	35
5. データ更新・保存	35
6. 入力取消	35
7. 入力した階段を削除する場合	36
8. 入力した階段を全て削除する場合	36

3-4 線分入力

1. 線分入力を選択します	37
2. 袖壁入力	37
3. たれ壁入力	38
4. 框線入力	38
5. 階段手摺入力	39
6. 内部手摺・階段手摺入力	39
7. データ更新・保存	39
8. 入力取消	40
9. 入力した線分を削除する場合	40
10. 入力した線分を全て削除する場合	40
11. 入力した線分の情報を確認・修正する場合	40

3-5 柱入力

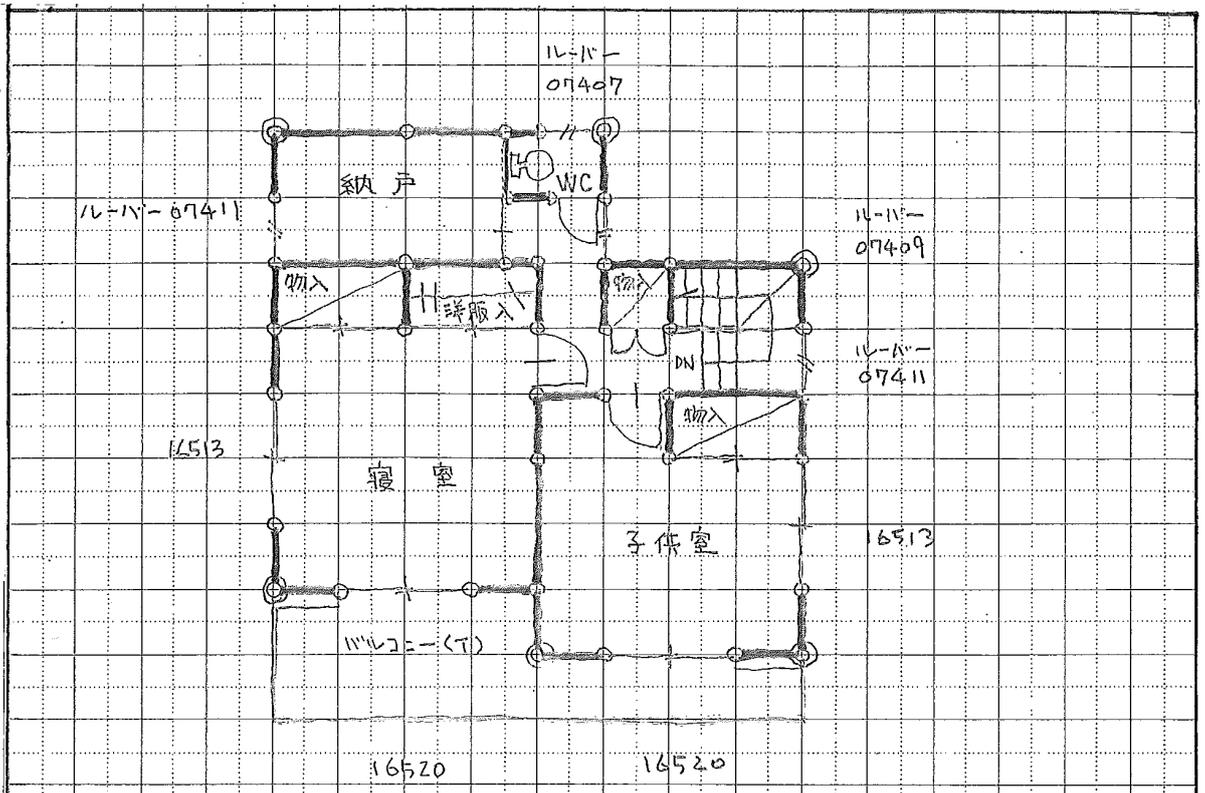
1. 柱入力を選択します	41
2. 柱の追加	42
3. 柱の変更	42
1) 管柱を通柱に変更しましょう	42
2) 管柱を半柱に変更しましょう	43
3) 管柱を床柱に変更しましょう	43
4) 半柱を管柱に変更しましょう	44
4. 柱の削除	44
5. 残りの柱を入力しましょう	45
6. データ更新・保存	46
7. 下階の柱を表示したい場合	46
8. 入力した柱を全て削除する場合	46

3-6 インテリア入力

1. インテリア入力を選択します	47
2. システムキッチンを入力しましょう	48
3. 洋風便器を入力しましょう	49
4. ユニットバスを入力しましょう	50
5. 残りの備品を入力しましょう	51
6. データ更新・保存	52
7. 入力取消	52
8. 入力した備品を削除する場合	52
9. 入力した備品を全て削除する場合	52
10. 入力した備品の情報を確認・修正する場合	53
11. 入力した備品を製図させたくない場合	53

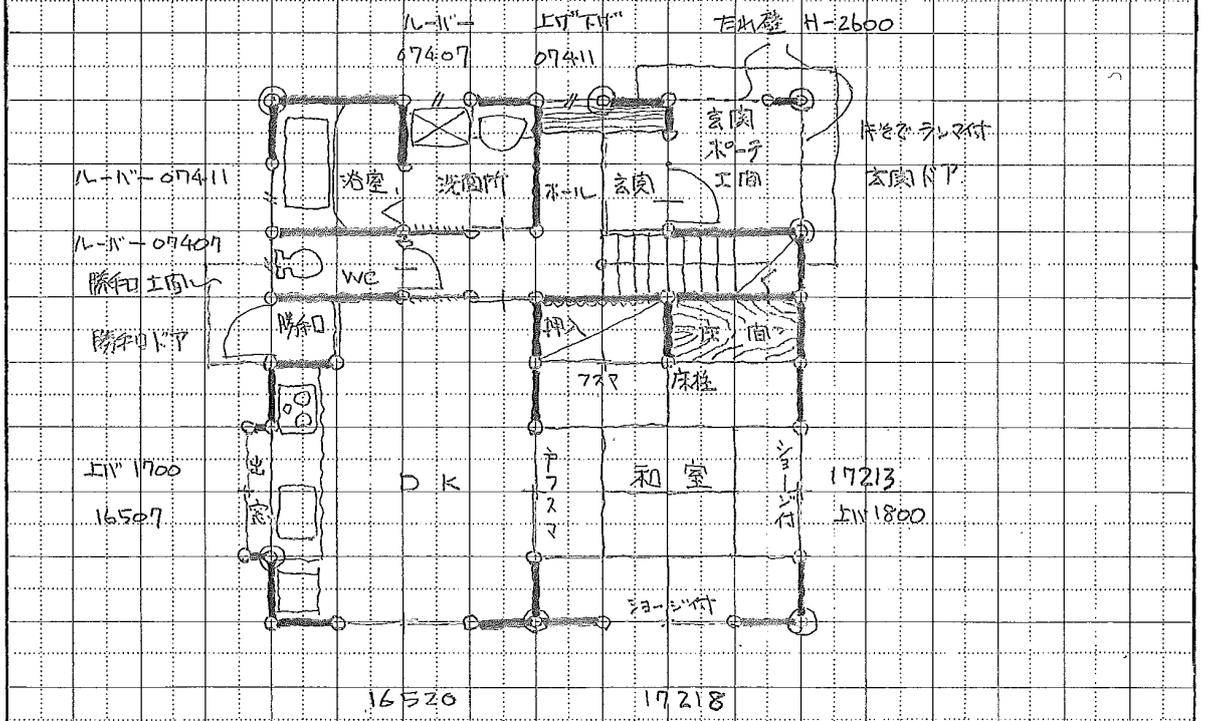
4	屋根入力	
	1. 屋根入力を選択します	54
	2. 1階の高さ基準を入力しましょう	55
	3. 1階の軒線を入力しましょう	56
	4. 1階の屋根面を入力しましょう	57
	5. 1階の屋根面構成線属性を指定しましょう	58
	6. 2階の屋根を入力しましょう	58
	1) 2階の高さ基準を入力しましょう	58
	2) 2階の軒線を入力しましょう	59
	3) 2階の屋根面を入力しましょう	61
	4) 2階の屋根面構成線属性を指定しましょう	64
	7. 外観を確認しましょう	66
	8. データ更新・保存	67
	9. 入力取消	67
	10. 入力した軒高・軒線・屋根面等を削除する場合	68
	11. 入力した軒高・軒線・屋根面等を全て削除する場合	68
5	製図	
	1. 製図を選択します	69
	2. 図面作成を選択します	70
	3. 図面を作成しましょう	70
	4. 図面表示を選択します	71
	5. 画面で図面を確認しましょう	71
	6. 図面印刷を選択します	72
	7. 図面を印刷しましょう	72
	1) 平面図をレイアウトしましょう	73
	2) 立面図をレイアウトしましょう	76
	3) 図面印刷	79
	8. データ更新・保存	80
	9. 製図システムの終了	80

6	保存・終了	
	1. 保存	81
	2. 終了	81
7-1	既存物件を開く	
	1. 既存物件を開くを選択します	82
	2. 読込したい物件を選択します	82
7-2	既存物件を保存する	
	1. 上書き保存を選択します	83
7-3	圧縮	
	1. 物件管理を選択します	84
	2. 圧縮保存する物件を選択します	84
7-4	解凍	
	1. 物件管理を選択します	86
	2. 解凍する物件を選択します	86
付録	屋根入力応用編	
	1. 屋根（切妻）の場合	89
	1) 指定点を作成しましょう	90
	2) 2階の屋根面を入力しましょう	91
	3) 2階の屋根面構成線属性を指定しましょう	93
	4) 2階の屋根上壁を指定しましょう	93
	2. 屋根（入母屋・半入母屋）の場合	94
	1) 指定点を作成しましょう	95
	2) 2階の屋根面を入力しましょう	96
	3) 2階の屋根面構成線属性を指定しましょう	99
	4) 2階の屋根上壁を指定しましょう	99
	5) 2階の矢切換気を指定しましょう	100
	3. 軒高・下屋軒桁	101



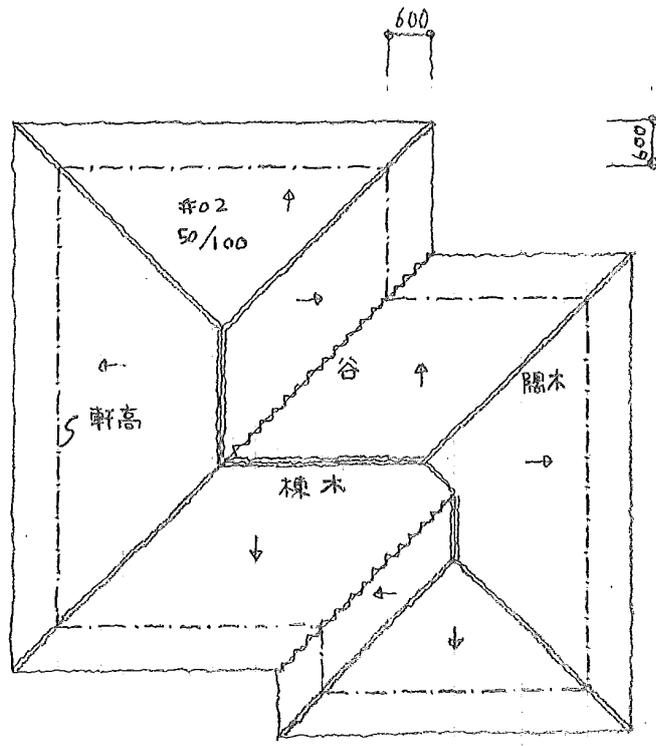
2階平面図

内部開口部は全てガラス戸

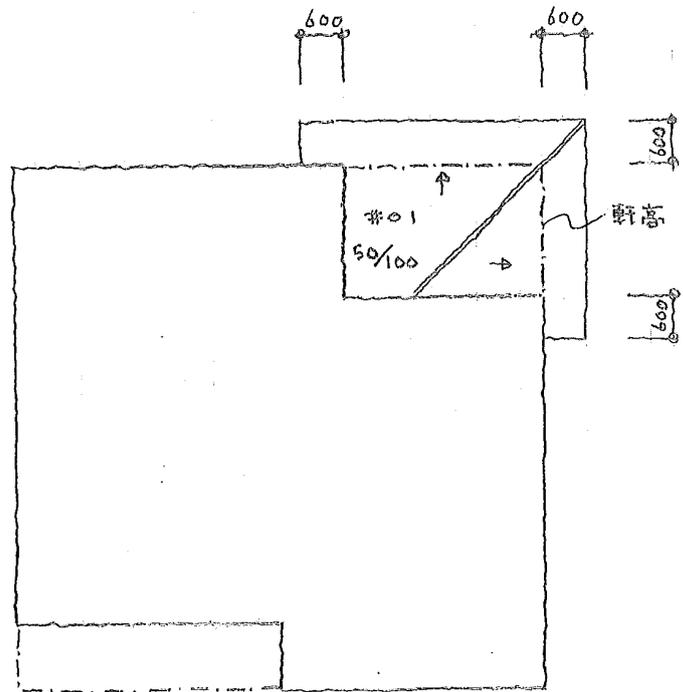


1階平面図

特記無き内部開口はガラス戸



2階屋根伏図



1階屋根伏図

1 新規物件を入力する

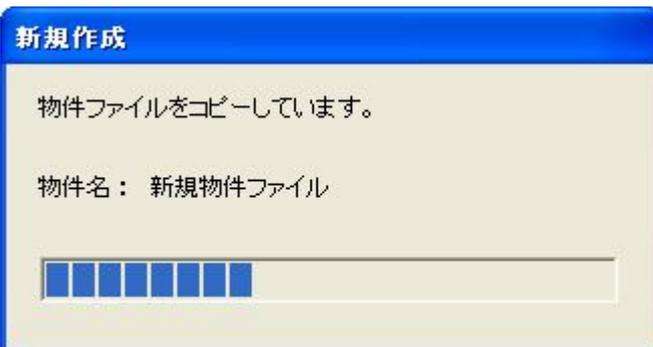
1. ファイルのプルダウンメニューより **新規物件** を選択します



2. 工法選択



軸組 か 2×4 を選択し、
実行 をクリックします。
今回は 軸組 を選択します。



3. 入力画面が表示されました



2 仕様入力

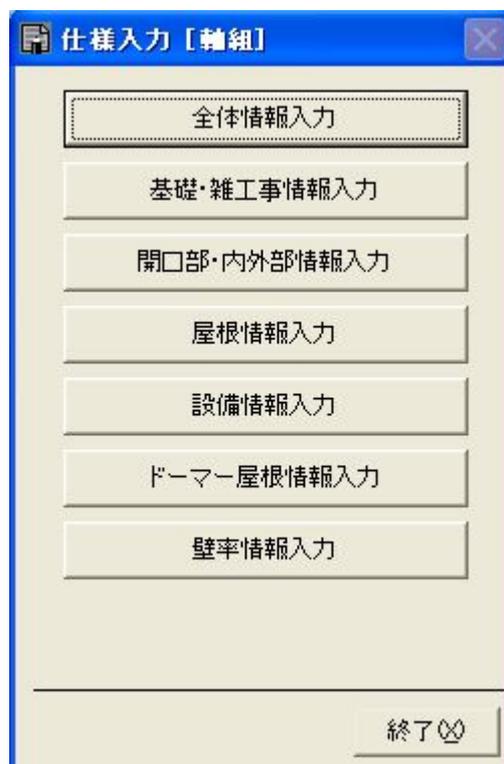


- ・仕様入力には、すでに標準値（デフォルト）が設定してあります。
- ・“必ず入力しなくてはいけない！”という画面ではありません。
- ・モジュール長さは最初に設定しておいてください。
- ・間仕切入力を行った後で変更しても連動されません。
- ・今回は、工事名称と屋根情報を入力しましょう。

1. 基本のプルダウンメニューより **仕様入力** を選択します



【仕様入力メニュー】



2 仕様入力

2. 全体情報入力

仕様入力メニューの 全体情報入力 をクリックします。

工事名称を入力しましょう

仕様入力 [軸組]

全体情報 (1) | 全体情報 (2)

建物ランク: Aランク ローコスト仕様
 Bランク スタンダード仕様
 Cランク 自然住宅-土壁下地

工事名称: 武蔵野太郎邸 新築工事

建築場所:

担当者:

備考:

建物種別

タイプ: 和風 洋風

用途: 専用住宅 併用住宅 共同住宅

防火: 指定無し 準防火指定 防火指定

保存 (S)

取消 (C)

工事名称 の空欄をクリックします。
図面に記入する工事名称を入力します。
(例: 武蔵野太郎邸 新築工事)

保存 をクリックします。

仕様入力 [軸組]

全体情報 (1) | 全体情報 (2)

標準高さ

地下構造床高 (G. L -): 0 mm

1階軒高 (G. L +): 3370 mm

2階軒高 (G. L +): 6100 mm

3階軒高 (G. L +): 8900 mm

地下標準床高 (構造床上 +): 0 mm

1階標準床高 (G. L +): 565 mm

2階標準床高 (1階軒高 +): 75 mm

3階標準床高 (2階軒高 +): 75 mm

スキップ高 (標準階との差±): 0 mm

モジュール長さ: 910.00 mm (入力範囲 500.00 ~ 9999.99)

保存 (S)

取消 (C)

標準高さ・モジュール長さを変更する場合
全体情報 (2) をクリックしてください。

2 仕様入力

3. 屋根情報入力

仕様入力メニューの 屋根情報入力 をクリックします。

屋根勾配・軒の出を入力しましょう

屋根情報入力 [軸組]

屋根 No	軒裏方式 破風板表現	屋根仕上材	作画情報 (模様)	勾配 (n/100)	軒の出 (mm)	垂木間隔(mm)	単価割増率 (%)
#01	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	50	600	910.00 / 2	0
#02	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	50	600	910.00 / 2	0
#03	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0
#04	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0
#05	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0
#06	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0
#07	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0
#08	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0
#09	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0
#10	化粧合板 垂直	釉薬瓦 平板	平板瓦	40	750	910.00 / 2	0

保存(S) 取消(C)

↑ BOX内クリックで仕様選択画面が表示されます

↑ BOX内クリックで作画情報画面が表示されます

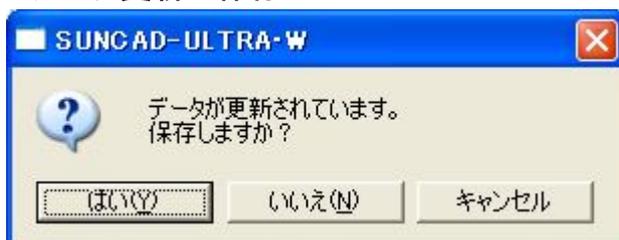
屋根No #01 #02 の勾配・軒の出を変更します。

屋根勾配 に 50 と入力します。

軒の出 に 600 と入力します。

保存 をクリックします。

4. データ更新・保存



仕様入力メニューの 終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

3-1 部屋入力

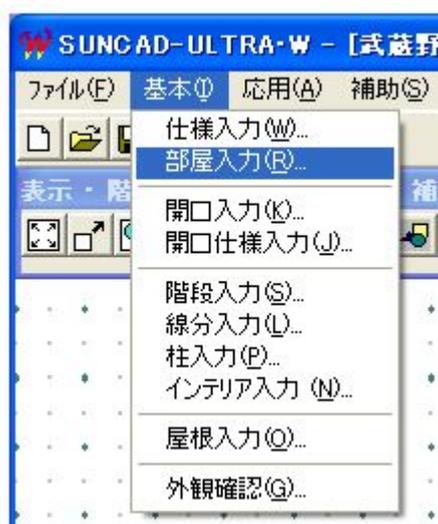


部屋の形を入力する → 部屋名をつける
(間仕切入力) (部屋名入力)

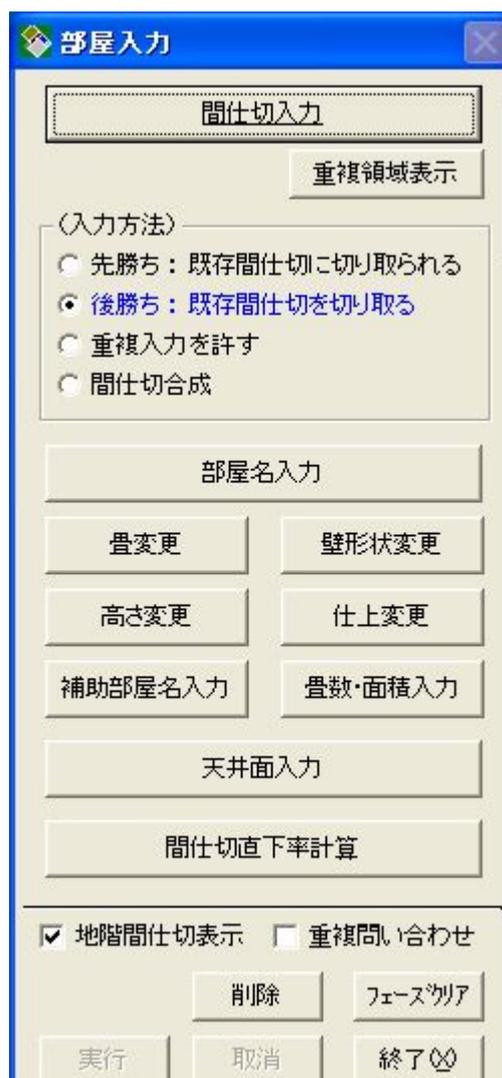


- ・原点より **左 と 下** は入力できません。
- ・画面の **左 と 下** には余裕をもって入力しましょう。
- ・原則として、部屋を重ねて入力しないでください。
- ・例えば、和室に床の間を重ねる、何度も同じ部屋を囲む等の入力はしないでください。

1. 基本のプルダウンメニューより **部屋入力** を選択します



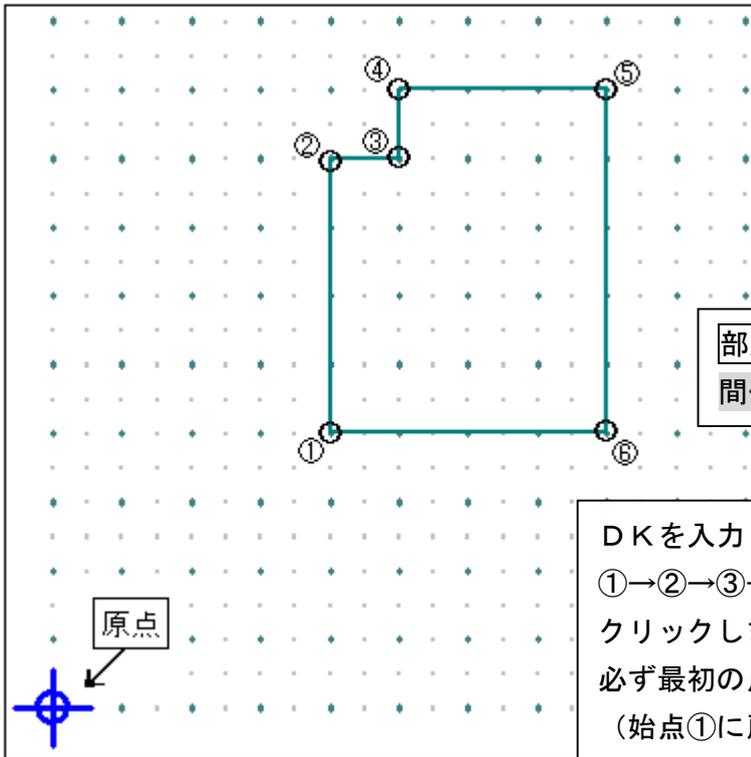
【部屋入力メニュー】



3-1 部屋入力

2. 間仕切入力

1) 矩形でない間仕切を入力しましょう



部屋入力メニューの
間仕切入力をクリックします。

DKを入力しましょう。

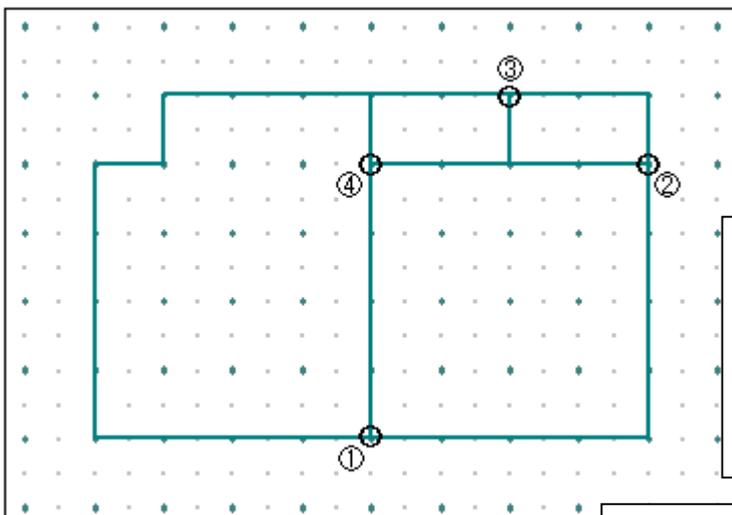
①→②→③→④→⑤→⑥→①と
クリックします。

必ず最初の点に戻ってください。

(始点①に戻る)

部屋の形や面積を認識して積算します。

2) 矩形の間仕切を対角で入力しましょう



隣の和室を入力しましょう。
矩形の部屋であれば、対角のグリッドを指示することで部屋が入力できます。

①→②とクリックします。

押入・床の間を入力しましょう。

②→③とクリックします。

③→④とクリックします。

同じ要領で他の部屋を入力しましょう。

3-1 部屋入力

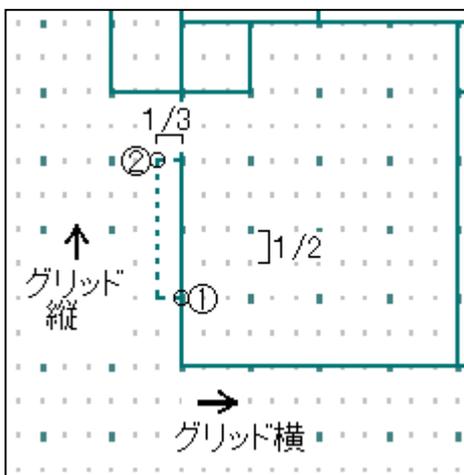
3) 出窓を入力しましょう (間仕切が1/2グリッドにのっていない場合)



入力制御 をクリックすると左記のプルダウンメニューが表示されます。
グリッド変更 を選択します。



グリッド変更画面が表示されます。
グリッド横 1/3 をクリックします。
実行 をクリックします。



または、グリッド変更のアイコンをクリックしてもグリッドが変更されます。

出窓を入力しましょう。
①→②とクリックします。

同じ要領で グリッド横 1/2 に戻しましょう。

3-1 部屋入力

3. 部屋名入力（間仕切に部屋名をつける）



- ・ひとつの間仕切には、ひとつの部屋名しか入力できません。もし部屋名を間違えたら、正しい部屋名を再度入力すると置き換えられます。削除や取り消しなどは必要ありません。
- ・平面図にはクリックした位置に部屋名が作画されます。

1) 和室の場合



部屋入力メニューの **部屋名入力** をクリックします。

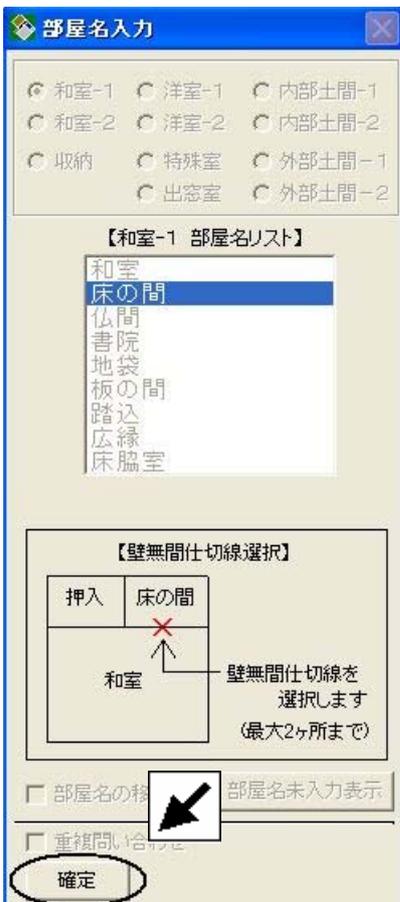
部屋名入力画面が表示されます。

和室-1 をクリックします。

和室-1 の **和室** をクリックします。
間仕切（部屋）の中をクリックします。
部屋の大きさに合わせて畳が表示されます。

畳の敷き方を変更する場合は、**畳変更** で行います。（次頁）

2) 床の間の場合



床の間を入力しましょう。

床の間 をクリックします。

間仕切（部屋）の中をクリックします。

画面下に

壁無間仕切線を選択して下さい（2ヶ所まで）
と表示されます。

（壁無間仕切線＝落とし掛け）

間仕切線上の×をクリックします。

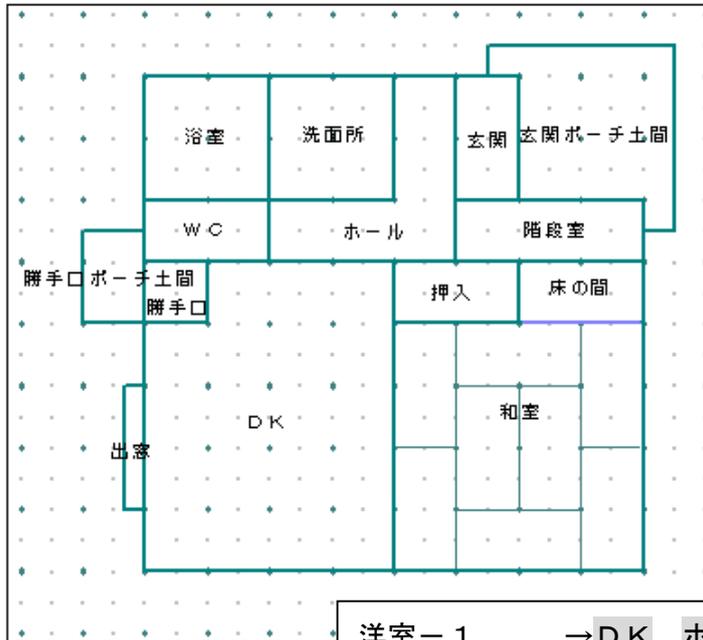
確定 をクリックします。

壁無間仕切線は2ヶ所まで入力できます。

3-1 部屋入力

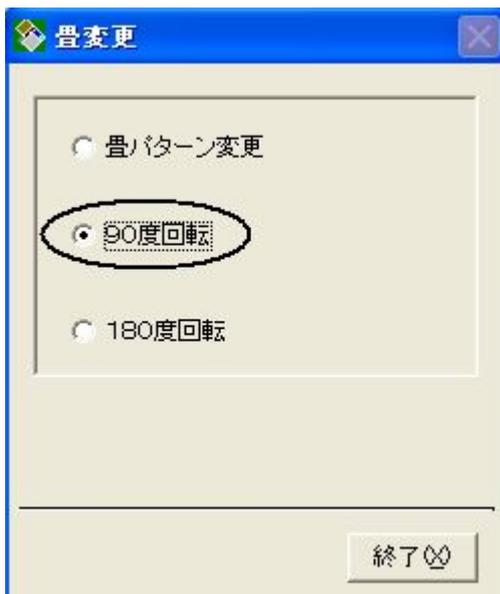
3) 残りの部屋名を入力しましょう

下記のように入力できましたか。



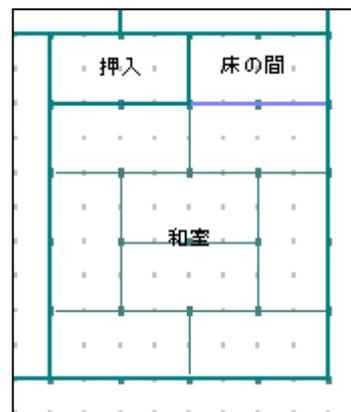
- | | | | | | |
|--------|-----------|----------|-----|----|-----|
| 洋室-1 | →DK | ホール | 洗面所 | WC | 階段室 |
| 内部土間-1 | →玄関 | 勝手口 | 浴室 | | |
| 外部土間-1 | →玄関ポーチ土間 | 勝手口ポーチ土間 | | | |
| 収納 | →押入 | | | | |
| 出窓室 | →出窓 (庇付き) | | | | |

4. 畳の敷き方を変更する場合 (畳変更)



部屋入力メニューの
畳変更 をクリックします。

畳変更画面が表示されます。
90度回転 をクリックします。
変更する和室の中をクリックします。
下図のように敷き方が変更されます。

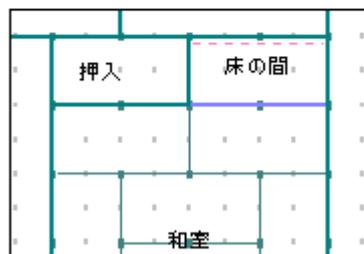


3-1 部屋入力

5. 真壁→大壁 大壁→真壁 に変更する場合（壁形状変更）



- ・和室-1 和室-2 内の全ての部屋名と
- ・収納 内の押入 押入(天) 吊押入 板の間(天)は
- ・平面図に自動的に 真壁 で作画されます。
- ・壁形状を変更する時にこの機能を使います。
- ・ただし2×4は全て大壁で作画されます。



部屋入力メニューの 壁形状変更 をクリックします。

画面下に 壁形状を変更する部屋を選択して下さいと表示されます。

床の間の中をクリックします。間仕切の色が変わります。

画面下に 壁形状を変更する間仕切線を入力して下さい ([実行]: 全間仕切変更) と表示されます。

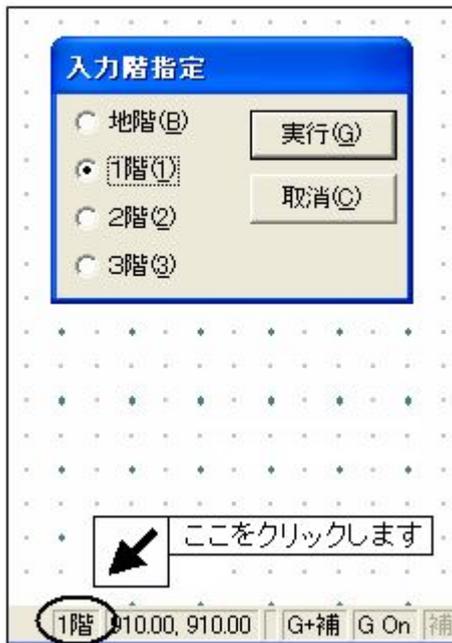
間仕切線上の×をクリックします。

真壁から大壁に変更されます。

同じ要領で隣の押入も壁形状変更をしましょう。

3-1 部屋入力

6. 入力階を2階に変更しましょう (入力階指定)



画面下の **1階** をクリックします。

入力階指定画面が表示されます。

または

入力制御 のプルダウンメニューより **階変更** を選択します。

2階 をクリックします。

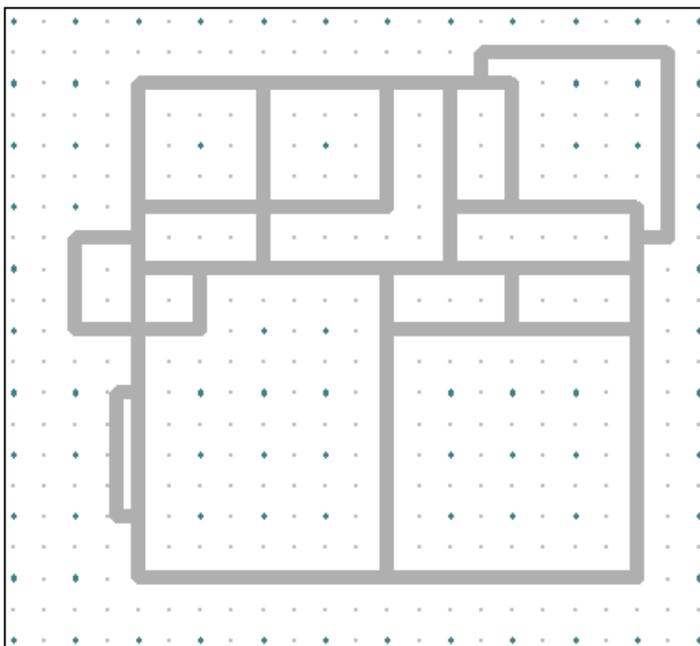
実行 をクリックします。

2階の入力画面に移ります。



階変更

または、階変更のアイコンをクリックしても
入力階が変更されます。

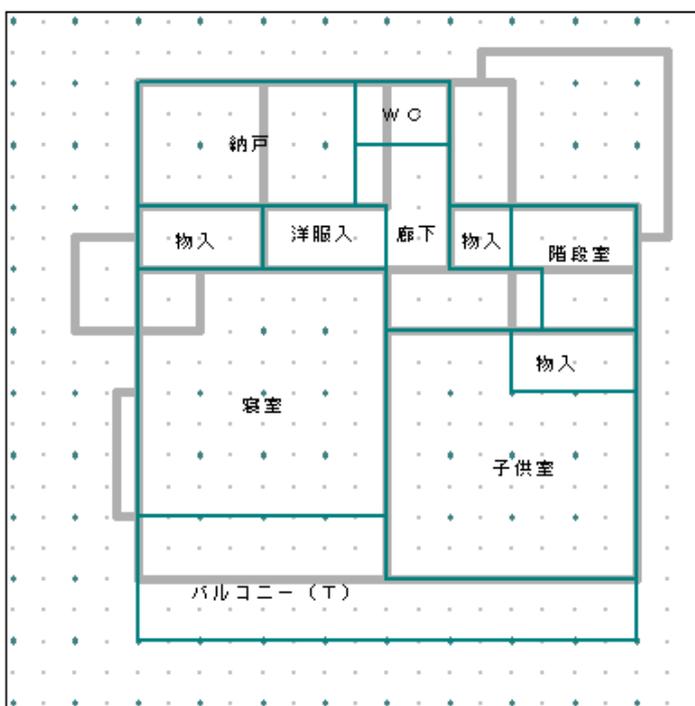


3-1 部屋入力

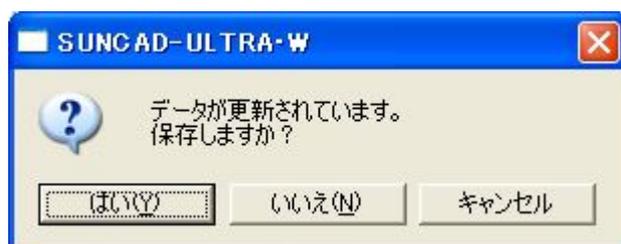
7. 2階の間仕切・部屋名を入力しましょう

2階の入力画面に移ると、1階で入力した間仕切が表示されます。
1階と2階の位置関係を合わせて入力してください。
手順は1階と同じです。

下記のように入力できましたか。



8. データ更新・保存



部屋入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

3-1 部屋入力

9. 終了時にこんな画面がでたら

1) 「部屋名未入力の間仕切りがあります。入力して下さい。」のメッセージ



部屋名を入力し忘れた間仕切りがあります。

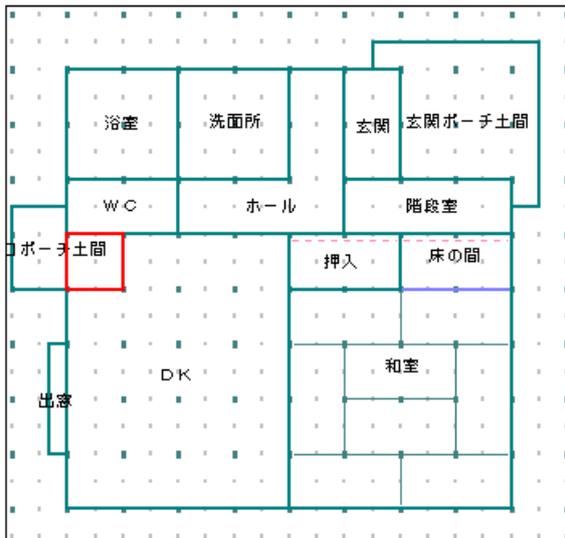
をクリックします。

をクリックします。

をクリックします。

部屋名の入力されていない間仕切りの色が変わって表示されます。

部屋名を入力します。



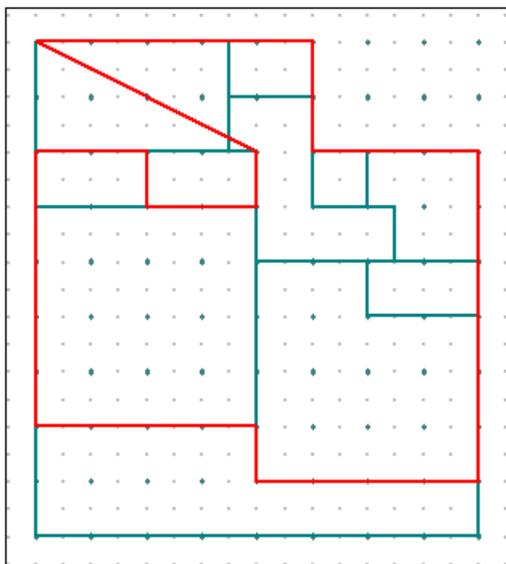
2) 「外壁線が正常に作成されません。修正しますか？」のメッセージ



入力されていない間仕切りがあります。

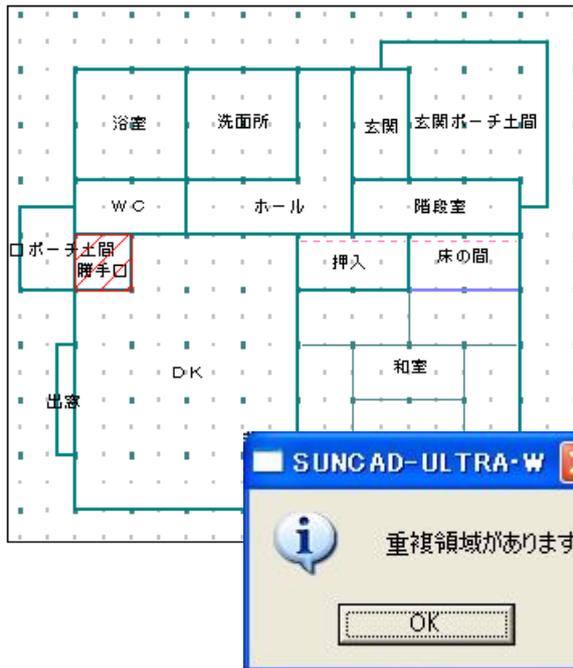
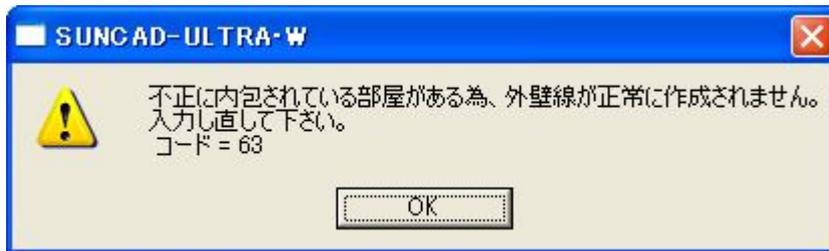
をクリックします。

間仕切入力していない部屋を入力します。



3-1 部屋入力

3) 「不正に内包されている部屋がある為、外壁線が正常に作成されません。
入力し直して下さい。」のメッセージ



間仕切が重なって入力されています。

OK をクリックします。

重複領域表示 をクリックします。

重なっている間仕切の色が変わって表示されます。(斜線部分)

削除 をクリックします。

重なっている間仕切を削除します。
再度、重ならないように間仕切入力を
してください。

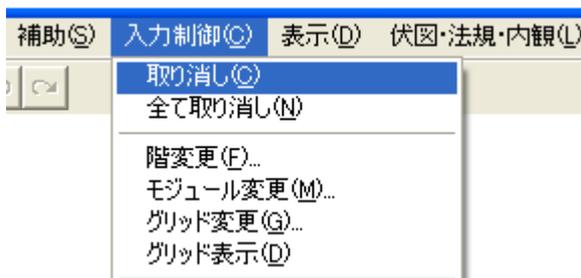
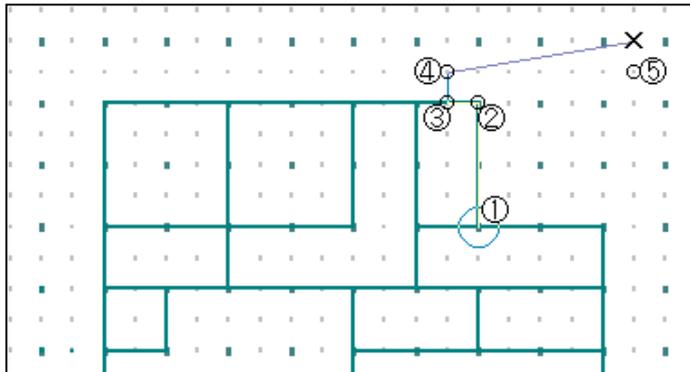


- ・どこを入力し忘れたかわからない場合。
- ・部屋名入力をしてても部屋名が画面に表示されない部屋はありませんか？
- ・再度、部屋名を入力してみましょう。
- ・それでも表示されない場合、間仕切は存在していません。
その部分の間仕切入力をしてください。

3-1 部屋入力

10. 入力取消

⑤をクリックしようとして、間違えて × をクリックしてしまった場合



入力制御 のプルダウンメニューより **取り消し** を選択します。

④の点に戻ります。

入力途中の間仕切を全て消すには

全て取り消し を選択します。

11. 入力した部屋を削除する場合



部屋入力メニューの

削除 をクリックします。

削除する部屋の中をクリックします。

色が変わります。

実行 をクリックします。

複数の指示が可能です。

12. 入力した部屋を全て削除する場合



部屋入力メニューの

フェーズクリア をクリックします。

左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。

入力している階の部屋が全て消えます。



3-2 開口入力

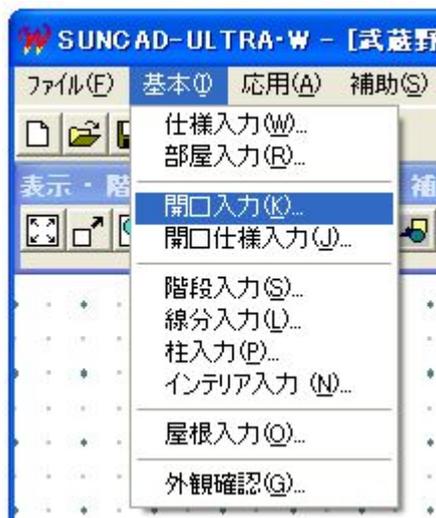


建具種類 → 開口形式 → サッシ記号 [統一5桁]
 → サッシNo. [窓サッシ・障子付サッシ・2重サッシのみ入力]
 → 入力方法 → 始点・終点 (方向点)



・サッシNo.とは?
 統一5桁表示: 幅 × 高さ 1 6 5 1 3

1. 基本のプルダウンメニューより 開口入力 を選択します



【開口座標入力メニュー】

開口座標入力

建具種類: 参...

開口形式: 参...

サッシ記号: ▼

サッシNo.: 参...

入力方法

2点入力 区間中央 壁中央(1点)

3点入力 片側固定 開口中点(1点)

<建具種類>

<開口形式>

上端:

下端:

欄間・袖: ▼

FIXタイプ: ▼

窓手摺: ▼

雨戸: ▼

窓格子: ▼

シャッター: ▼

花台: ▼

モール: ▼

枠: ▼

壁付指示 吊元変更 方向点変更

開口移動 連窓区間 連続修正

サッシNo表示 建具種類表示

外観確認 建具種類決定条件

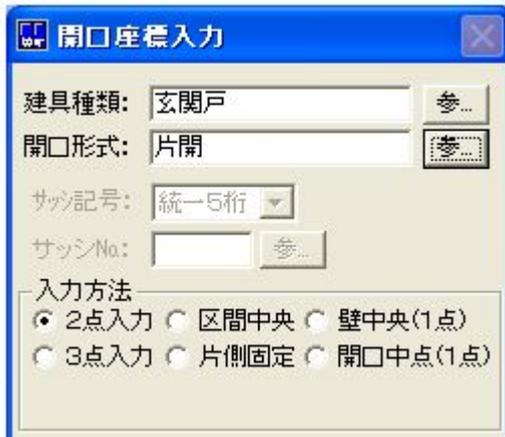
情報修正 削除 フェースツリア

実行 取消 終了(ⓧ)

3-2 開口入力

※入力階を1階に変更します

2. 玄関戸（片袖欄間付）を入力しましょう



開口座標入力

建具種類: 玄関戸 [参...]

開口形式: 片開 [参...]

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo: [] [参...]

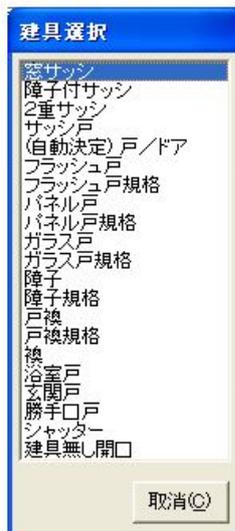
入力方法

2点入力 区間中央 壁中央(1点)

3点入力 片側固定 開口中点(1点)

建具種類 の [参] をクリックします。
建具選択画面が表示されます。
玄関戸 をクリックします。

開口形式 の [参] をクリックします。
開口形式選択画面が表示されます。
片開 をクリックします。



建具選択

- 窓サッシ
- 障子付サッシ
- 2重サッシ
- サッシ戸
- (自動決定)戸/ドア
- フラッシュ戸
- フラッシュ戸規格
- パネル戸
- パネル戸規格
- ガラス戸
- ガラス戸規格
- 障子
- 障子規格
- 戸襖
- 戸襖規格
- 襖
- 浴室戸
- 玄関戸
- 勝手口戸
- シャッター
- 建具無し開口

取消(C)



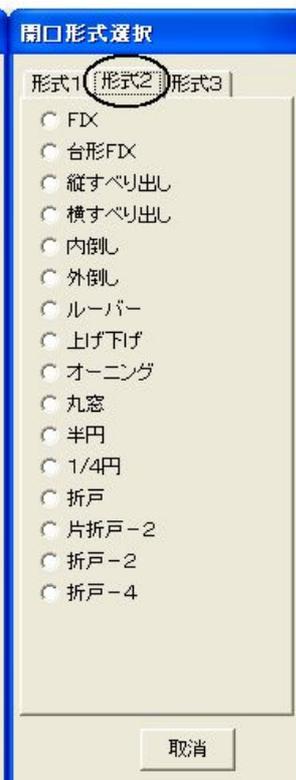
開口形式選択

形式1 | 形式2 | 形式3

- 形式1
- 形式2
- 形式3

- 引違い-2
- 引違い-3
- 引違い-4
- 片引
- 2本片引
- 3本片引
- 4本片引
- 両引
- 片引込
- 2本片引込
- 3本片引込
- 4本片引込
- 両引込
- 片開
- 片開-2
- 片開-親子
- 両開
- 両開-2
- 両開-親子

取消



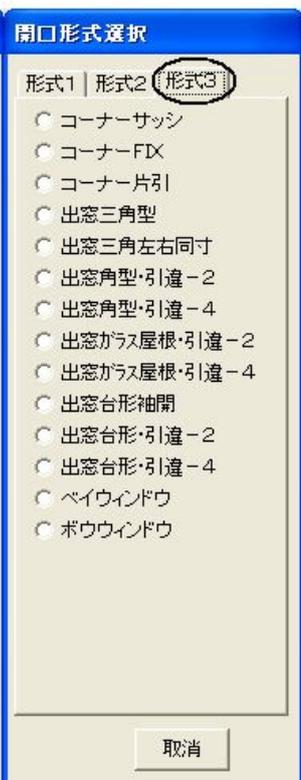
開口形式選択

形式1 | 形式2 | 形式3

- 形式2
- 形式1
- 形式3

- FIX
- 台形FIX
- 縦すべり出し
- 横すべり出し
- 内倒し
- 外倒し
- ルーバー
- 上げ下げ
- オーニング
- 丸窓
- 半円
- 1/4円
- 折戸
- 片折戸-2
- 折戸-2
- 折戸-4

取消



開口形式選択

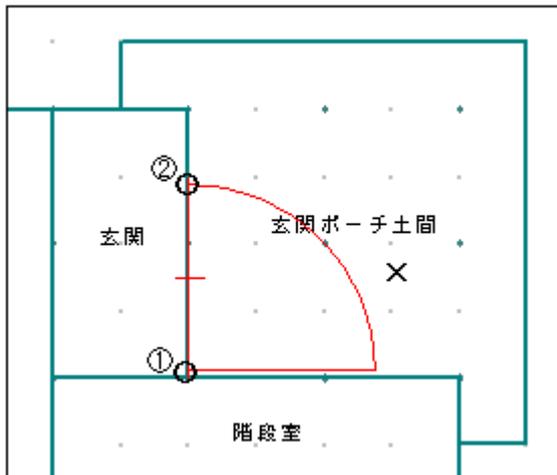
形式1 | 形式2 | 形式3

- 形式3
- 形式1
- 形式2

- コーナーサッシ
- コーナーFIX
- コーナー片引
- 出窓三角型
- 出窓三角左右寸
- 出窓角型・引違い-2
- 出窓角型・引違い-4
- 出窓ガラス屋根・引違い-2
- 出窓ガラス屋根・引違い-4
- 出窓台形袖開
- 出窓台形・引違い-2
- 出窓台形・引違い-4
- ベイウインドウ
- ボウウインドウ

取消

3-2 開口入力



開口座標入力

建具種類: 参...
 開口形式: 参...
 サッシ記号: ▼
 サッシNo: 参...

入力方法
 2点入力 区間中央 壁中央(1点)
 3点入力 片側固定 開口中点(1点)

入力中開口の詳細指示
 (建具種類) 参...
 (開口形式) 参...
 上端:
 下端:

欄間・袖: ▼
 FIXタイプ:
 窓手摺:
 雨戸:
 窓格子:
 シャッター:
 花台:

モール:
 枠:

壁付指示 吊元変更 方向点変更

開口移動 連窓区間 連続修正

サッシNo表示 建具種類表示

外観確認 建具種類決定条件

情報修正 削除 フェースクリア

実行 取消 終了(X)

画面下に 始点・終点を入力してください。
と表示されます。

始点①（吊元）をクリックします。
終点②（袖までふくめた開口の幅）を
クリックします。

画面下に 方向点を入力して下さい。
と表示されます。

玄関戸が開く方向×をクリックします。

入力中開口の詳細指示より

欄間：袖の「▼」をクリックします。

欄間：袖の選択肢が表示されます。

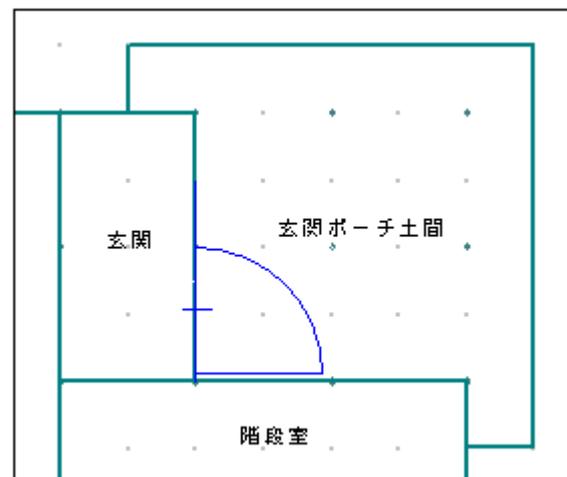
片袖欄間付 をクリックします。

玄関戸の表示がドアと袖に変わります。

上端の高さを欄間まで含めた高さ
に変更します。

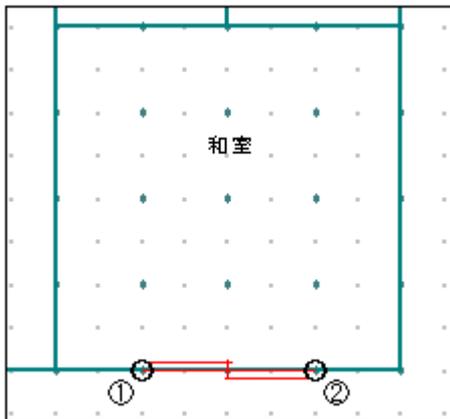
入力中開口の詳細指示より

上端 に と入力します。



3-2 開口入力

3. 和室の障子付サッシ（17218）を入力しましょう



入力中開口の詳細指示

(建具種類) 障子付サッシ 参...

(開口形式) 引違い-2 参...

上端: 1800 17218 (サッシNo.)

下端: 0

欄間・袖: なし

FDXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし
造付
戸箱

シャッター: 戸皿
折れ
シャッター
飾り

モール: なし

枠: 四方枠有
造作拾い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

建具種類 の 参 をクリックします。

建具選択画面が表示されます。

障子付サッシ をクリックします。

開口形式 の 参 をクリックします。

開口形式選択画面が表示されます。

引違い-2 をクリックします。

サッシ記号は全て統一5桁で入力します。

参照ボタンでサッシNo.を選択するか
サッシNo. に 17218 と入力します。

画面下に 始点・終点を入力してください。
と表示されます。

①→②とクリックします。

入力中開口の詳細指示より

雨戸の「▼」をクリックします。

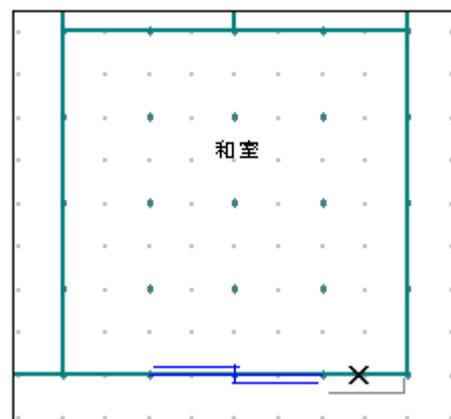
雨戸の選択肢が表示されます。

戸箱 をクリックします。

画面下に 戸箱座標を入力して下さい。

と表示されます。

戸箱がつく側×をクリックします。



3-2 開口入力

4. DKの出窓の窓サッシ（16507）を入力しましょう

開口座標入力

建具種類: 障子付サッシ 参...

開口形式: 引違い-2 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 17218 参...

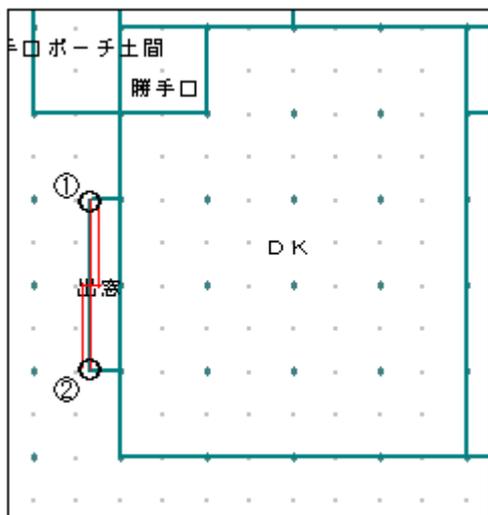
開口座標入力

建具種類: 窓サッシ 参...

開口形式: 引違い-2 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...



建具種類 の 参 をクリックします。

建具選択画面が表示されます。

窓サッシ をクリックします。

開口形式は同じなので変更しません。

サッシ記号は同じなので変更しません。

参照ボタンでサッシNo.を選択するか

サッシNo. に 16507 と入力します。

画面下に 始点・終点を入力してください。

と表示されます。

①→②とクリックします。

入力中開口の詳細指示より

上端 に 1700 と入力します。

下端は自動的に1000に変わります。

入力中開口の詳細指示

(建具種類) 窓サッシ 参...

(開口形式) 引違い-2 参...

上端: 1700 16507 (サッシNo.)

下端: 1000

欄間・袖: なし

FDタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有

造作拾い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

3-2 開口入力

開口座標入力

建具種類: 窓サッシ

開口形式: 引違い-2

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507



開口座標入力

建具種類: 建具無し開口

開口形式:

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507

出窓室の内側の壁を取ります。

建具種類 の **参** をクリックします。

建具選択画面が表示されます。

建具無し開口 をクリックします。

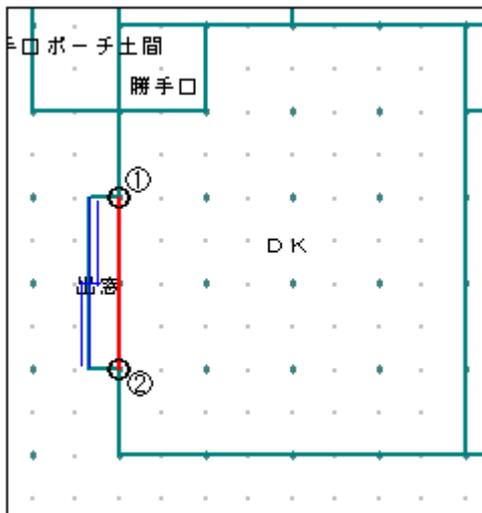
画面下に 始点・終点を入力してください。
と表示されます。

①→②とクリックします。

入力中開口の詳細指示より

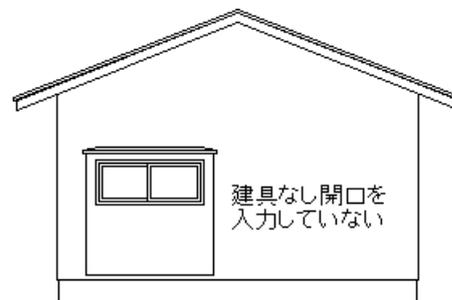
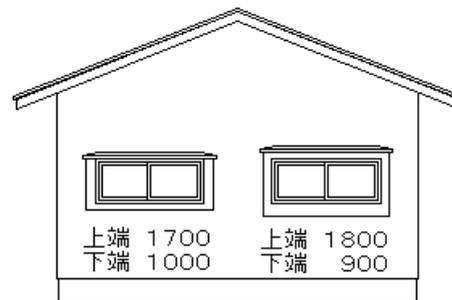
上端 に と入力します。

下端 に と入力します。



出窓室の大きさは
建具無し開口の上端・下端の高さに
より決定されます。

入力例



入力中開口の詳細指示

(建具種類) 建具無し開口

(開口形式)

上端:

下端:

欄間・袖: なし

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠無

造作拾い

3-2 開口入力

5. DKのドアを入力しましょう

開口座標入力

建具種類: 建具無し開口 参...

開口形式: 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...

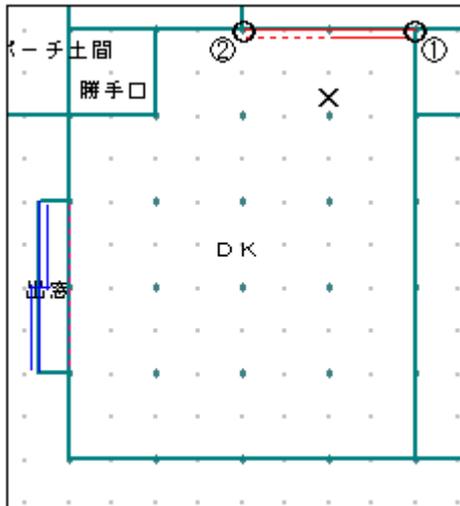
開口座標入力

建具種類: フラッシュ戸 参...

開口形式: 片引 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...



入力中開口の詳細指示

(建具種類) フラッシュ戸 参...

(開口形式) 片引 参...

上端: 2000

下端: 0

欄間・袖: なし

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

両戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有

造作拾い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

建具種類 の 参 をクリックします。
建具選択画面が表示されます。
フラッシュ戸 をクリックします。

開口形式 の 参 をクリックします。
開口形式選択画面が表示されます。
片引 をクリックします。

サッシNo.は入力しません。

画面下に 始点・終点を入力してください。
と表示されます。

始点① (戸当り側) クリックします。
終点② (引込みまで) クリックします。

画面下に 方向点を入力して下さい。
と表示されます。

ドアがつく方向×をクリックします。

3-2 開口入力

6. WCのドアを入力しましょう

開口座標入力

建具種類: フラッシュ戸 参...

開口形式: 片引 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...

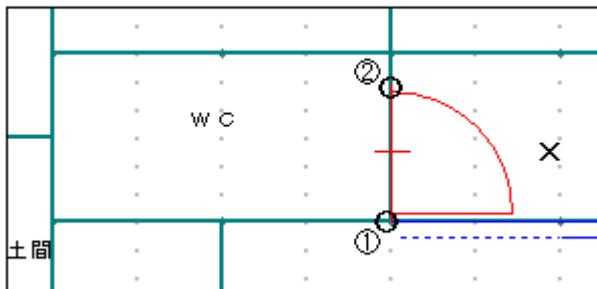
開口座標入力

建具種類: フラッシュ戸 参...

開口形式: 片開 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 16507 参...



入力中開口の詳細指示

(建具種類) フラッシュ戸 参...

(開口形式) 片開 参...

上端: 2000

下端: 0

欄間・袖: なし

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: なし

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有

造作拾い

壁付指示 吊元変更 方向点変更

建具種類は同じなので変更しません。

開口形式 の **参** をクリックします。

開口形式選択画面が表示されます。

片開 をクリックします。

サッシNoは入力しません。

グリッド変更

グリッド横(H) 1/2 1/3 1/4 1/6

グリッド縦(V) 1/2 1/3 1/4 1/6

実行(Q) 取消(C)

グリッドを変更します。

入力制御 のプルダウンメニューより

グリッド変更 を選択します。

グリッド縦 1/6 をクリックします。

実行 をクリックします。

画面下に 始点・終点を入力してください。

と表示されます。

開口幅は5/6で入力します。

始点① (吊元) クリックします。

終点② (開口幅) クリックします。

画面下に 方向点を入力して下さい。

と表示されます。

ドアが開く方向×をクリックします。

同じ要領で

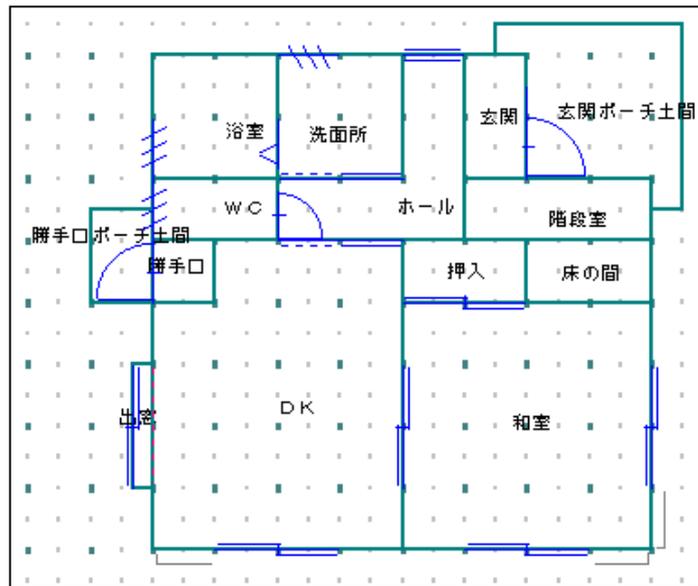
グリッド縦 1/2 に戻しましょう。

3-2 開口入力

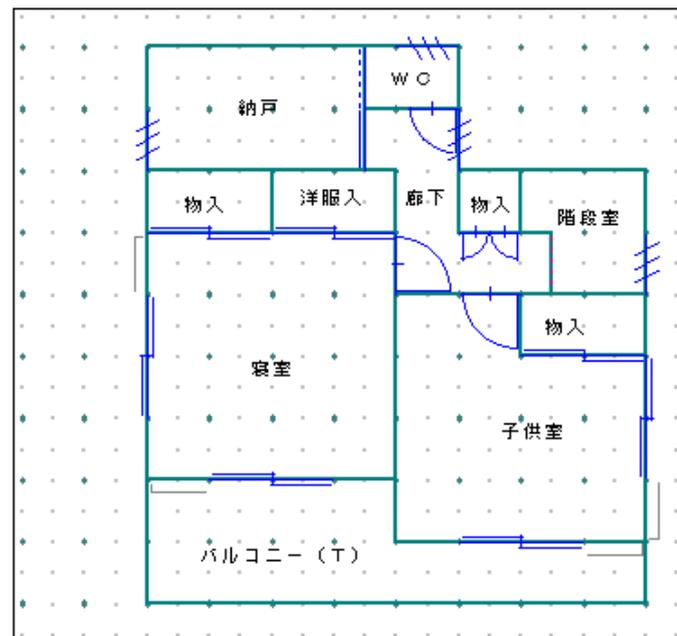
7. 残りの開口を入力しましょう

下記のように入力できましたか。

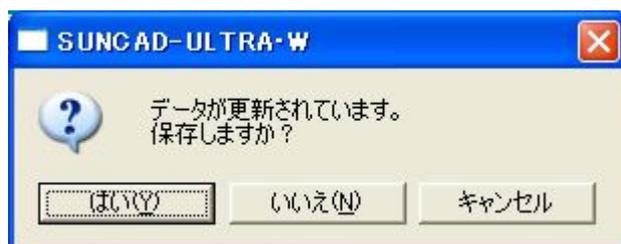
【1階】



【2階】



8. データ更新・保存



開口座標入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

3-2 開口入力

9. 入力方法選択により6種類の入力方法があります

開口座標入力

建具種類: 窓サッシ 参...

開口形式: 引違い-2 参...

サッシ記号: 統一5桁

サッシNo.: 参...

入力方法

2点入力 区間中央 壁中央(1点)

3点入力 片側固定 開口中点(1点)

- (1) 2点入力-----①開口部の始点・終点を指示します。
- (2) 3点入力-----①開口部の始点までの距離入力
②開口幅入力
③間仕切端点と、開口部の始点・終点となる間仕切上の任意の2点を指示します。
- (3) 区間中央-----①開口幅入力
②開口部を中央に配置する区間の始点・終点を指示します。
- (4) 片側固定-----①開口幅入力
②開口部の始点と間仕切上の任意の点を指示します。
- (5) 壁中央(1点)----①開口幅入力
②中央に配置する間仕切上の任意の点を指示します。
- (6) 開口中点(1点)--①開口幅入力
②開口部の中点となる間仕切上の点を指示します。

3-2 開口入力

10. サッシNo.の選択

サッシNo.選択(統一5桁)

W	開口幅	H
026	[430]	03
036	[535]	05
060	[770]	07
089	[860]	09
074	[910]	11
081	[910]	13
083	[985]	15
114	[1315]	18
119	[1365]	20
126	[1365]	22
133	[1500]	24
150	[1670]	
160	[1770]	
165	[1820]	
172	[1820]	
178	[1950]	
180	[1975]	
183	[2000]	
251	[2680]	
256	[2730]	
263	[2730]	
278	[2950]	
283	[3000]	

確定(O) 取消(C)

<追加・削除メニュー>
※数値入力後、該当ボタンをクリック

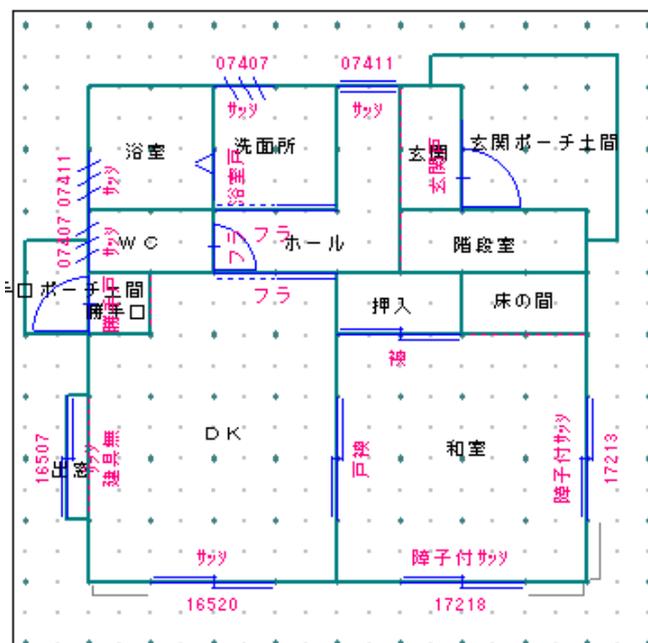
<W>
No. W追加
開口幅 mm W削除

<H>
No. H追加
H削除

サッシNo. の **参** をクリックすると、登録されているサッシNo.が表示されます。WとHを選択し、**確定** をクリックします。登録されているサッシNo.から入力することができます。

登録にないサッシNo.を使う場合は、直接数値入力します。または追加で登録しておきましょう。

11. 入力した開口の建具種類とサッシNo.を表示する場合



開口移動 連窓区間 連続修正

サッシNo表示 建具種類表示

外観確認 建具種類決定条件

情報修正 削除 フェースクリア

実行 取消 終了(O)

開口座標入力メニューの **サッシNo表示** **建具種類表示** をクリックします。チェックを入れると、サッシNo.と建具種類が座標画面に表示されます。

3-2 開口入力

12. (自動決定) 戸/ドアと建具種類決定条件

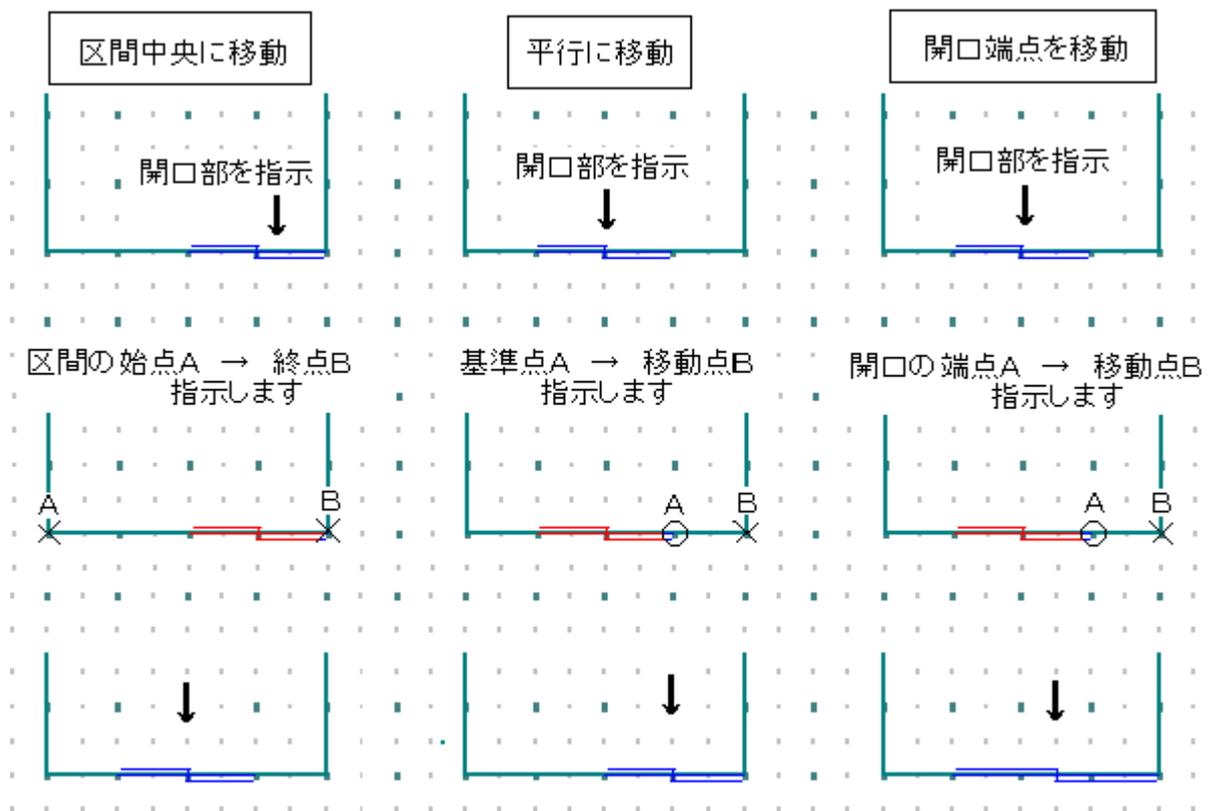
部屋1	部屋2	【無】 建具種類	【有】 建具種類
和室	踏込	戸襖	戸襖
和室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)茶の間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)居間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)客間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)広間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)茶室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)特定寝室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
(和)主寝室	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
床の間	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
書院	広縁	障子	障子
書院	外部系	障子付サッシ	障子付サッシ
押入	広縁	フラッシュ戸	フラッシュ戸
押入	(洋)和室(大壁)	襖	襖
押入	洋室系	フラッシュ戸	フラッシュ戸
広縁	床脇室	障子	障子
広縁	押入(天)	フラッシュ戸	フラッシュ戸
広縁	吊押入	フラッシュ戸	フラッシュ戸
広縁	和室系	障子	障子
広縁	物入	フラッシュ戸	フラッシュ戸

建具種類で **(自動決定) 戸/ドア** を選択すると建具の種類を自動的に判断します。
 どの建具を使用するかは **建具種類決定条件** で設定することができます。

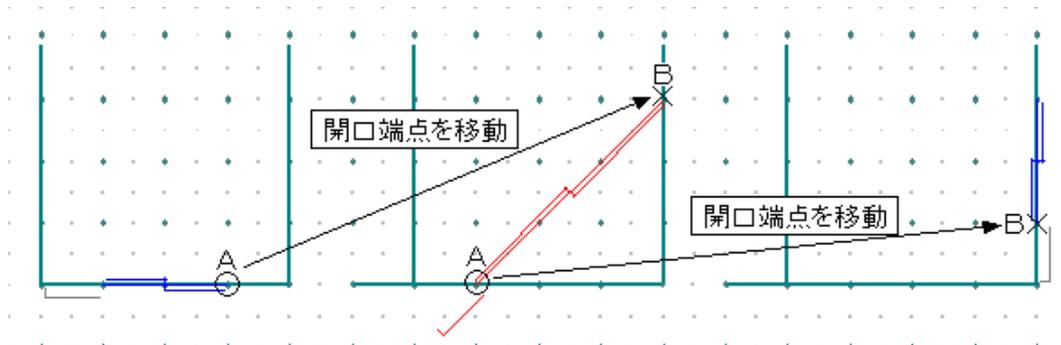
13. 入力した開口を移動する場合

開口移動 をクリックします。
区間中央に移動 **平行に移動**
開口端点を移動 から選択します。
基準点 **移動点** をクリックします。

3-2 開口入力



※組み合わせによって自由に移動が可能です。



移動した開口の位置がよければ
 をクリックします。

3-2 開口入力

14. 入力取消



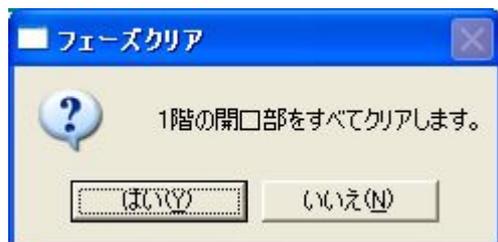
開口座標入力メニューの
取消 をクリックします。
再度 1 点目からの入力になります。

15. 入力した開口を削除する場合



開口座標入力メニューの
削除 をクリックします。
削除する開口の線上をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

16. 入力した開口を全て削除する場合



開口座標入力メニューの
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の開口が全て消えます。



3-2 開口入力

17. 入力した開口の情報を確認・修正する場合

開口情報修正

建具種類: 窓サッシ 参...

開口形式: 引違い-2 参...

サッシNo.: 16520 (統一5桁)

欄間袖タイプ: なし

上端: 2000

下端: 0

FIXタイプ: なし

窓手摺: なし

雨戸: 戸箱

窓格子: なし

シャッター: なし

花台: なし

モール: なし

枠: 四方枠有

造作拾い

建具記号:

壁付指示 吊元変更 方向点変更

該当数: 1 ← →

終了



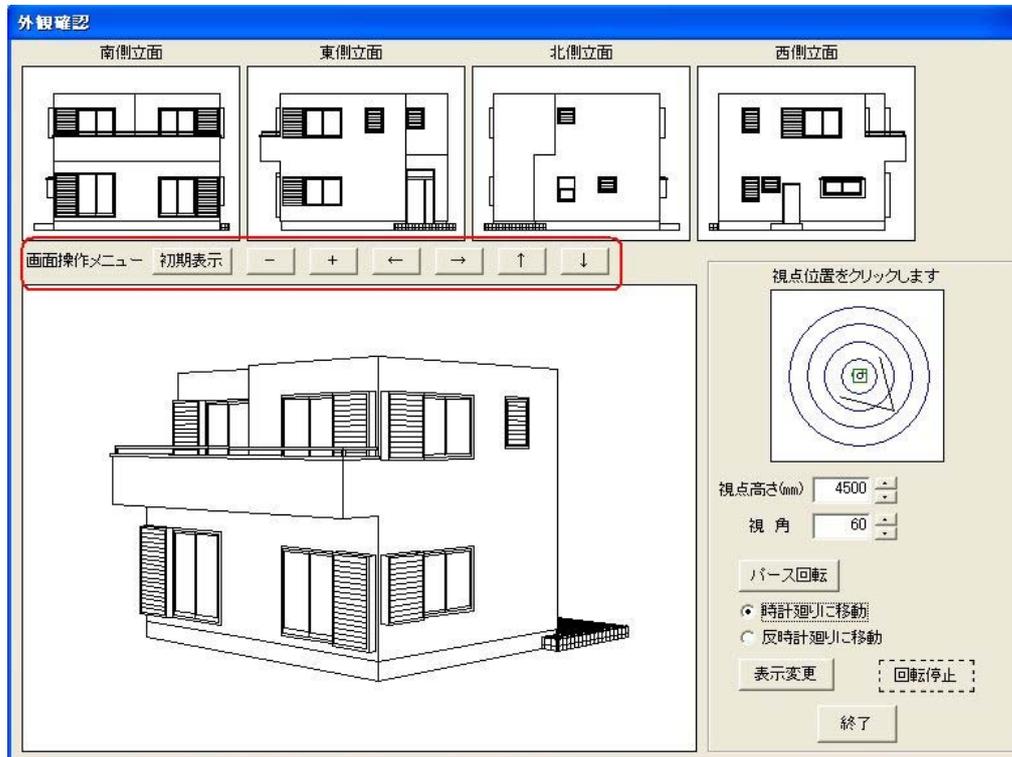
開口座標入力メニューの
情報修正 をクリックします。
確認・修正する開口の線上をクリックします。
左記のメニューが表示されます。
建具種類・開口形式・上端・下端・他の情報が
確認・修正できます。

18. 外観を確認しましょう

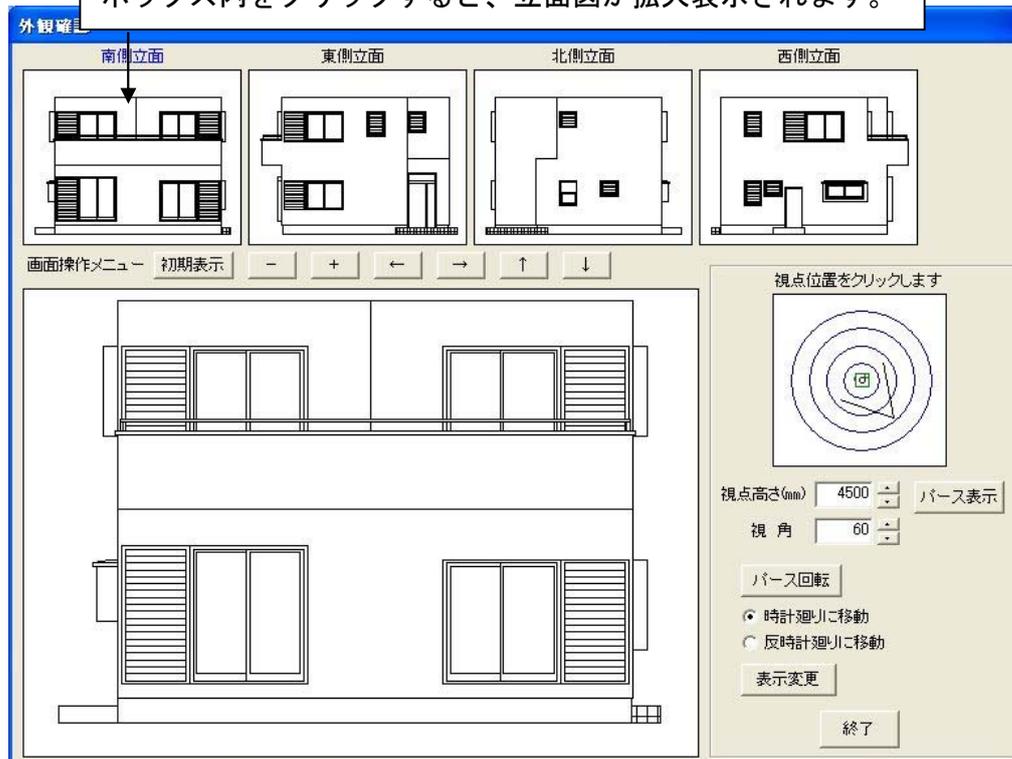
開口座標入力メニューの
外観確認 をクリックします。
東西南北の立面図とパースが表示されます。

3-2 開口入力

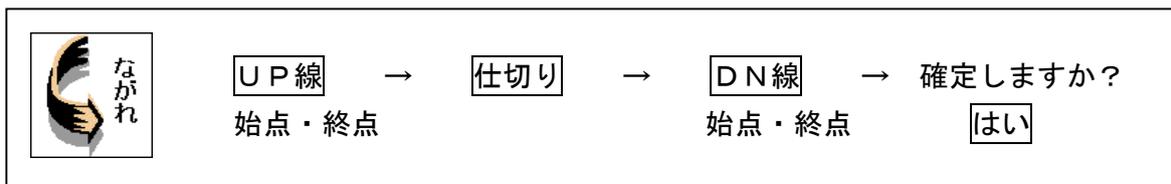
時計廻りに移動 又は、反時計廻りに移動 を選択し、**パース回転** をクリックします。パースが360度回転します。**回転停止** をクリックすると止まります。パースの **拡大(+)** **縮小(-)** **移動(←→↑↓)** ができます。視点位置や高さを変更することで、開口がきちんと入力できているか、確認することができます。



ボックス内をクリックすると、立面図が拡大表示されます。



3-3 階段入力



ここがポイント

- ・ 内部階段（標準）は必ず下の階で入力します。
- ・ 1階～2階の階段は1階で入力、2階～3階の階段は2階で入力します。
- ・ 階段入力にはいると、入力階の階段室の間仕切と上階の階段室の間仕切が重なって違う色で表示されます。

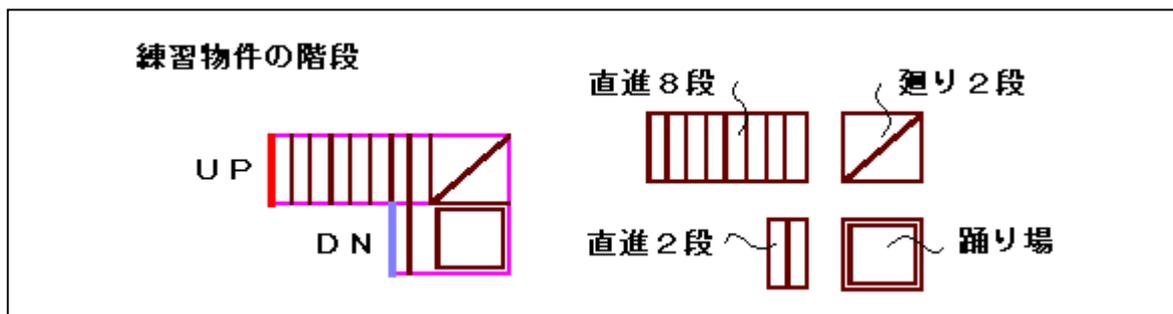
1階部分 と 2階部分

1. 基本のプルダウンメニューより **階段入力** を選択します

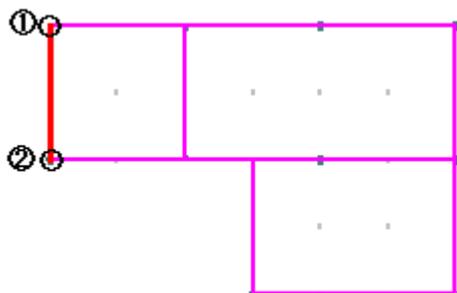
【階段入力メニュー】

The screenshot shows the '階段入力' (Staircase Input) menu in the SUNCAD-ULTRA-W software. The menu is open, and '階段入力(S)...' is selected. An arrow points to the '階段入力' dialog box, which is titled '階段入力'. The dialog box has three radio buttons: '内部階段(標準)' (selected), '外部階段', and '内部階段(同一階)'. Below these are buttons for 'UP線', '仕切り', and 'DN線'. A list of staircase types is shown, including '踊り場', '廻り2段', '廻り2段(60:30)', '廻り2段(30:60)', '廻り3段', '廻り5段', and '直進1段' through '直進15段'. At the bottom are buttons for '削除', 'フェースクリア', '実行', '取消', and '終了(X)'. A '1つ戻る' button is also present.

3-3 階段入力



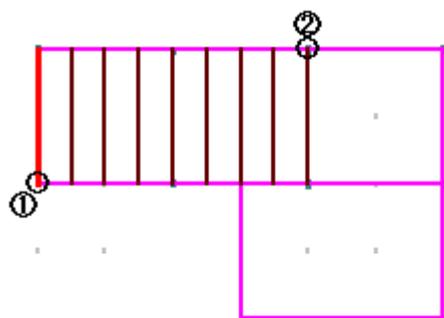
2. UP線を入力しましょう



[階段入力]メニューの **UP線** を
クリックします。
①→②とクリックします。

3. 仕切りを入力しましょう

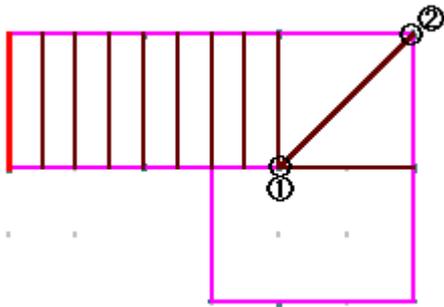
1) 直進8段



仕切りの選択枝より
直進8段 をクリックします。
①→②と対角にクリックします。

3-3 階段入力

2) 廻り2段



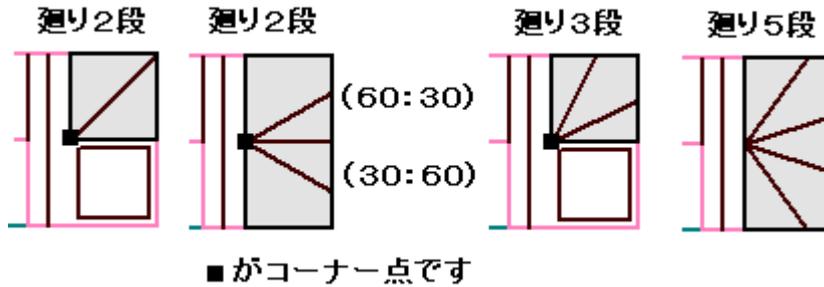
仕切りの選択肢より

廻り2段 をクリックします。

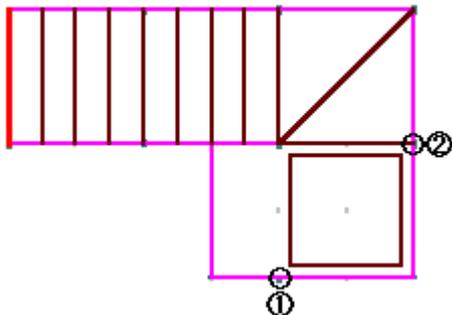
①→②と対角にクリックします。

廻りの場合はコーナー点が始点です。

但し、廻り5段は四角で入力します。



3) 踊り場

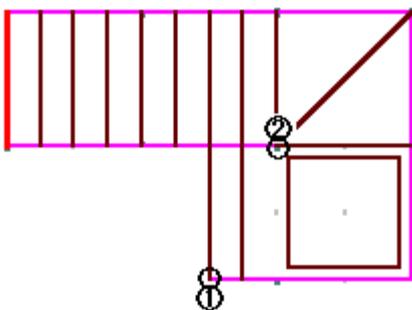


仕切りの選択肢より

踊り場 をクリックします。

①→②と対角にクリックします。

4) 直進2段



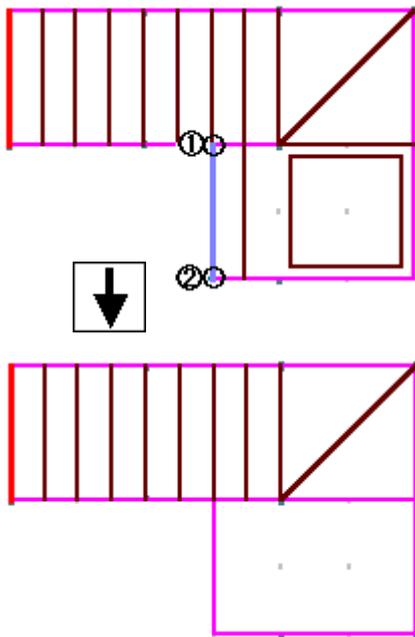
仕切りの選択肢より

直進2段 をクリックします。

①→②と対角にクリックします。

3-3 階段入力

4. DN線を入力しましょう



階段入力メニューの **DN線** をクリックします。

①→②とクリックします。

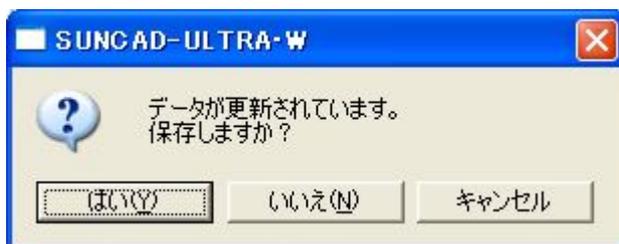
下記の画面が表示されます。



はい をクリックします。

入力階の仕切のみ表示されます。

5. データ更新・保存



階段入力メニューの

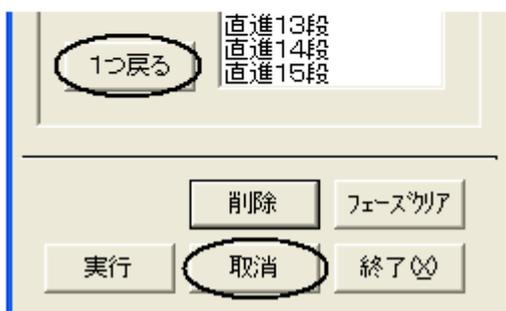
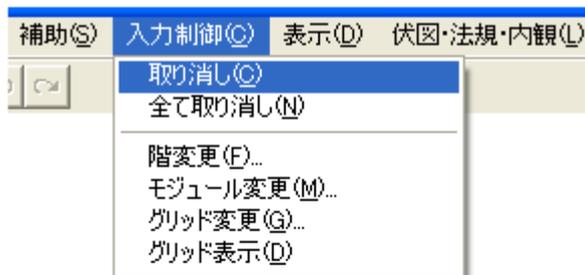
終了 をクリックします。

左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。

データが保存されます。

6. 入力取消



入力制御 のプルダウンメニュー

より **取り消し** を選択します。

再度1点目からの入力になります。

階段入力メニューの **取消** をクリックします。

再度UP線からの入力になります。

階段入力メニューの **1つ戻る** をクリックします。

1つ前の仕切に戻ります。

3-3 階段入力

7. 入力した階段を削除する場合



階段入力メニューの
削除 をクリックします。
削除する階段の中をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

8. 入力した階段を全て削除する場合



階段入力メニューの
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の階段が全て消えます。



3-4 線分入力

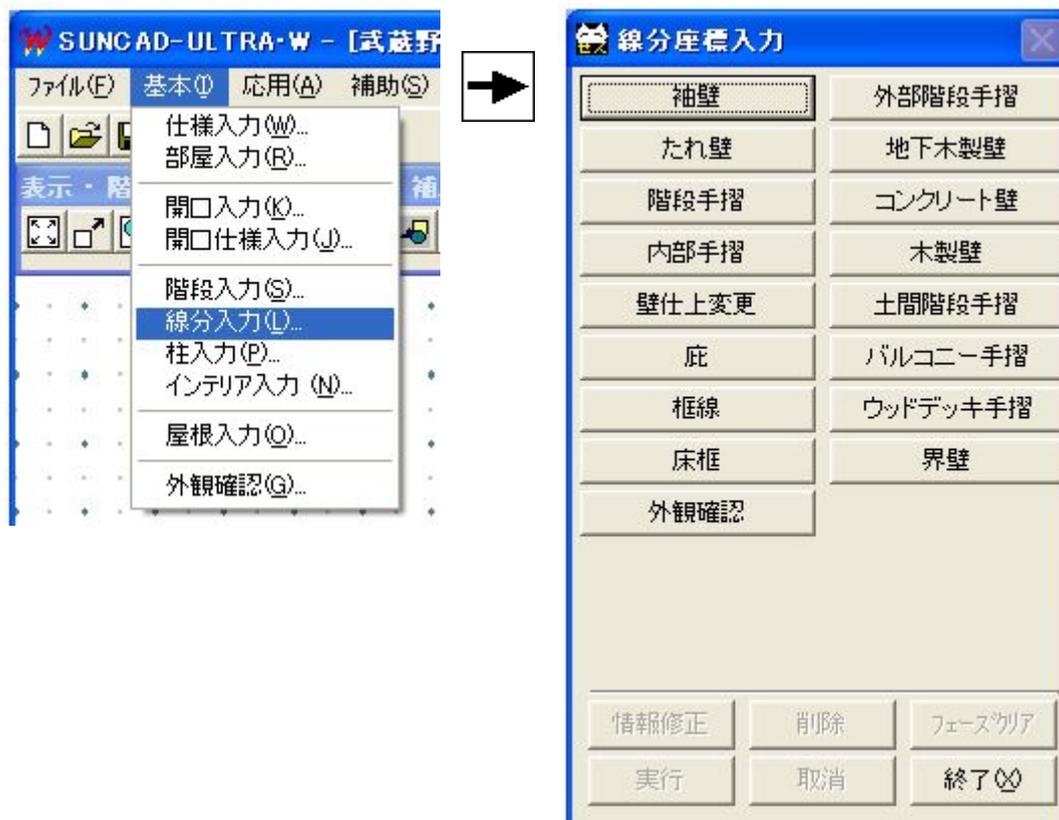
この物件では

袖壁・たれ壁	(玄関ポーチ土間)
階段手摺・内部手摺	(階段室)
框線	(玄関・勝手口)

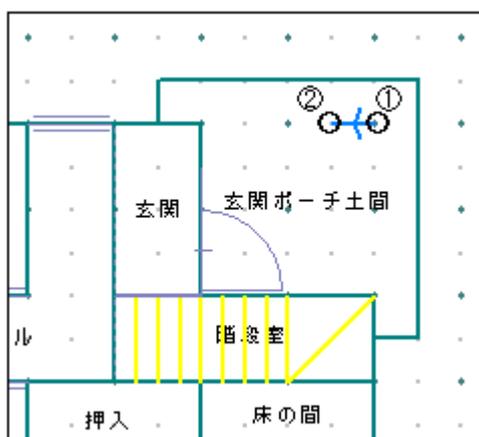
を入力します

1. 基本のプルダウンメニューより **線分入力** を選択します

【線分座標入力メニュー】



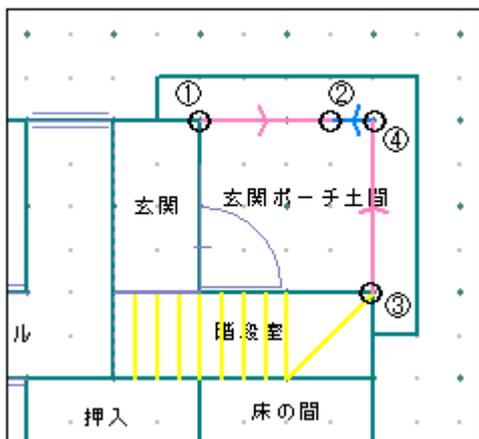
2. 袖壁入力



線分座標入力メニューの **袖壁** をクリックします。
画面下に **始点・終点を入力して下さい。**と表示されます。
①→②とクリックします。

3-4 線分入力

3. たれ壁入力



線分座標入力メニューの **たれ壁** をクリックします。

画面下に **始点・終点**を入力して下さい。
と表示されます。

①→②とクリックします。

下端 に **2600** と入力します。

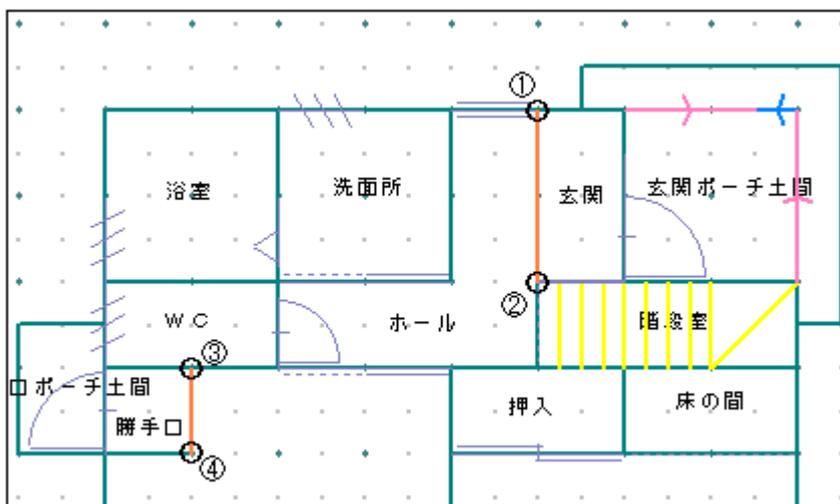
(たれ壁 高さ・R指示)

下端指示:

R付情報: Rなし
 両端R付き
 円弧 R

同じ要領で、片方のたれ壁 (③→④) を入力します。

4. 框線入力



線分座標入力メニューの **框線** をクリックします。

画面下に **始点・終点**を入力して下さい。

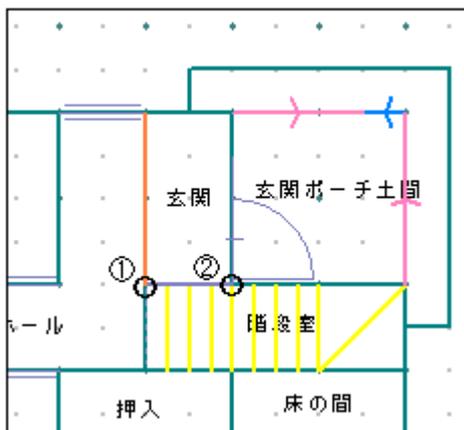
と表示されます。

玄関の框線を、①→②とクリックします。

同じ要領で、勝手口の框線 (③→④) を入力します。

3-4 線分入力

5. 階段手摺入力

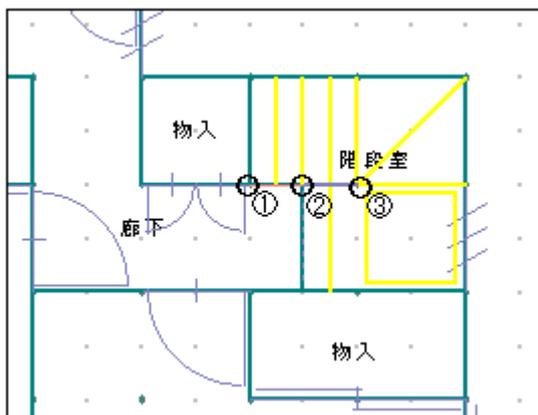


線分座標入力メニューの **階段手摺** をクリックします。

画面下に **始点・終点**を入力して下さい。と表示されます。

①→②とクリックします。

6. 内部手摺・階段手摺入力



線分座標入力メニューの **内部手摺** をクリックします。

画面下に **始点・終点**を入力して下さい。と表示されます。

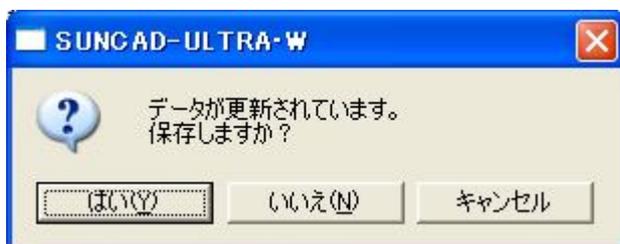
①→②とクリックします。

線分座標入力メニューの **階段手摺** をクリックします。

画面下に **始点・終点**を入力して下さい。と表示されます。

②→③とクリックします。

7. データ更新・保存

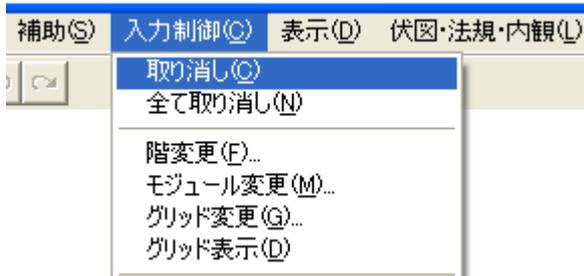


線分座標入力メニューの **終了** をクリックします。左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。データが保存されます。

3-4 線分入力

8. 入力取消



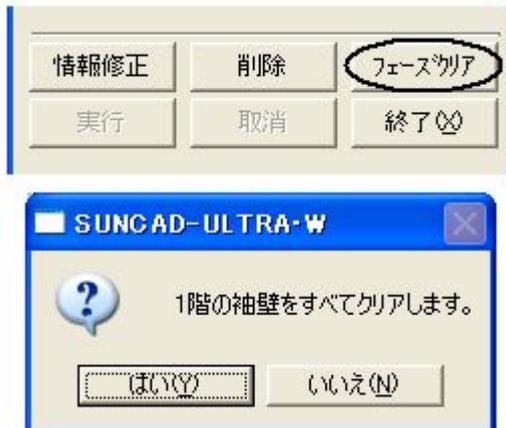
入力制御 のプルダウンメニューより
取り消し を選択します。
再度 1 点目からの入力になります。

9. 入力した線分を削除する場合



線分座標入力メニューより
削除するメニュー (**袖壁**等) をクリックします。
削除 をクリックします。
削除する線分上をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

10. 入力した線分を全て削除する場合



線分座標入力メニューより
全て削除するメニュー (**袖壁**等) をクリック
します。
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の線分 (**袖壁**等) が全て消え
ます。

11. 入力した線分の情報を確認・修正する場合



線分座標入力メニューより
確認・修正するメニュー (**袖壁**等) をクリック
します。
情報修正 をクリックします。
確認・修正する線分上をクリックします。
情報が表示され確認・修正することができます。
修正終了 をクリックします。

3-5 柱入力

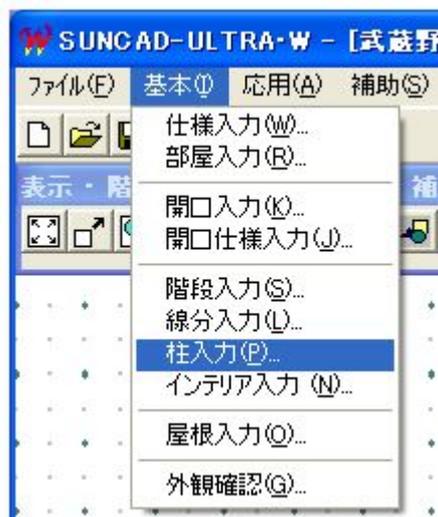


自動生成される柱の追加・変更・削除



- ・柱入力にはいると、柱が自動生成されます。
- ・大壁・真壁から判断し、化粧柱・非化粧柱を自動生成します。
- ・既に入っている柱の上から、再入力することで新しい柱に置換えられます。

1. 基本のプルダウンメニューより **柱入力** を選択します



【柱入力メニュー】

柱入力

種類
 管柱 半柱 芯半柱 床柱
 F1F2通柱 F2F3通柱 B1F1通柱

化粧
 非化粧 化粧 塗込柱

形状
 角 丸

柱受け
 無 有

方向点付 (入力方法)
 通常入力
 開口端点を除く
 開口端点のみ

2点入力

柱直下率計算

柱再自動生成 化粧・非化粧再設定

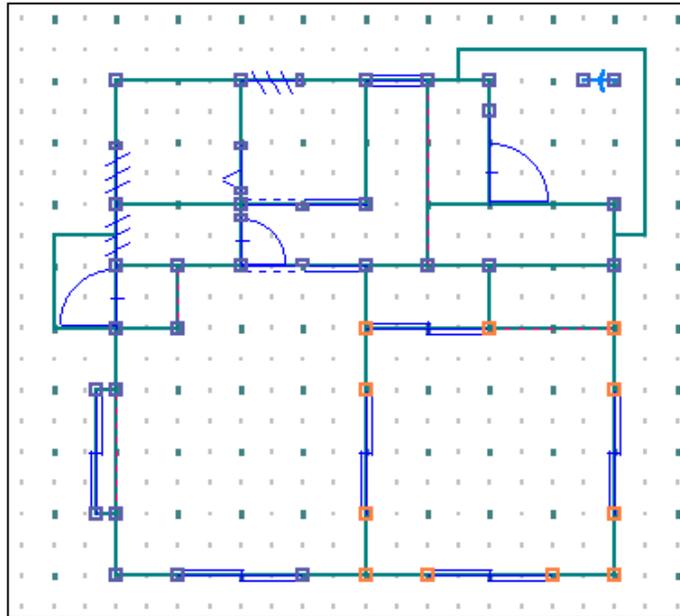
削除 フェースクリア

実行 取消 終了(Alt+F4)

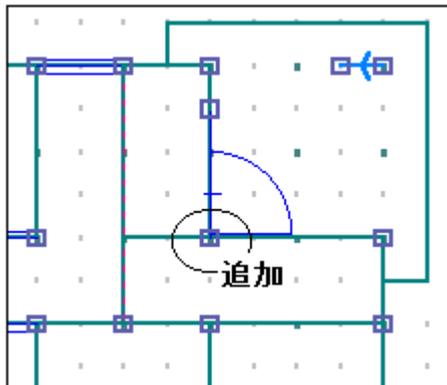
3-5 柱入力

※入力階を1階に変更します

下記の画面は自動生成された柱です。
柱の追加・変更・削除をおこなってください。



2. 柱の追加



柱入力メニューの

種類 : 管柱

化粧 : 非化粧

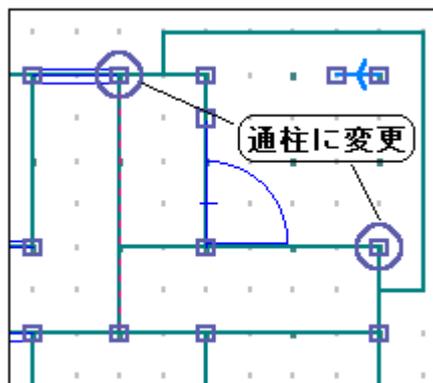
形状 : 角

柱受け : 無 をクリックします。

追加する柱の位置をクリックします。

3. 柱の変更

1) 管柱を通柱に変更しましょう



柱入力メニューの

種類 : F 1 F 2 通柱

化粧 : 非化粧

形状 : 角

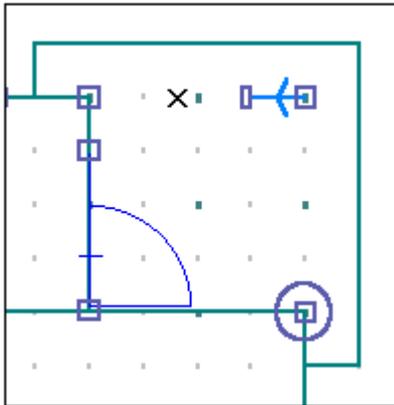
柱受け : 無 をクリックします。

通柱に変更する柱をクリックします。

3-5 柱入力

2) 管柱を半柱に変更しましょう

袖壁端部



柱入力メニューの

種類 : 半柱

化粧 : 非化粧

形状 : 角

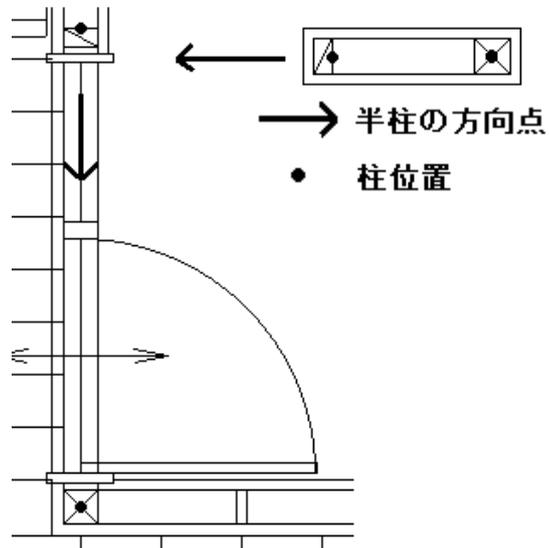
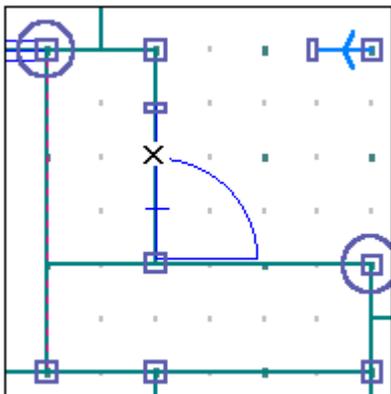
柱受け : 無 をクリックします。

半柱に変更する柱をクリックします。

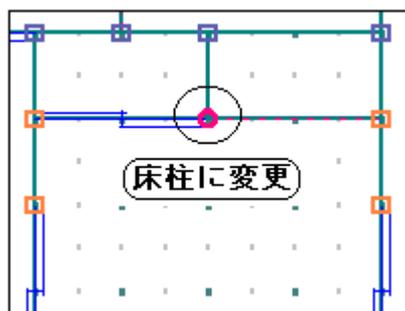
画面下に 方向点をヒットして下さいと表示されます。

xの方向をクリックします。

開口部端部



3) 管柱を床柱に変更しましょう



柱入力メニューの

種類 : 床柱

化粧 : 化粧

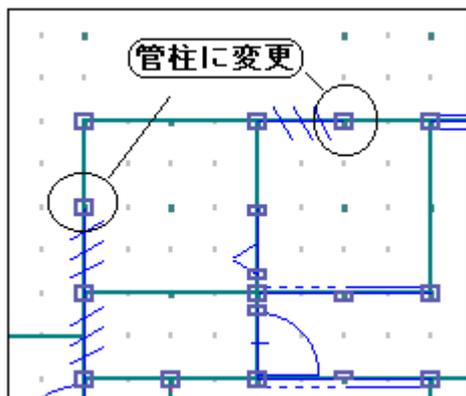
形状 : 丸

柱受け : 無 をクリックします。

床柱に変更する柱をクリックします。

3-5 柱入力

4) 半柱を管柱に変更しましょう



柱入力メニューの

種類 : 管柱

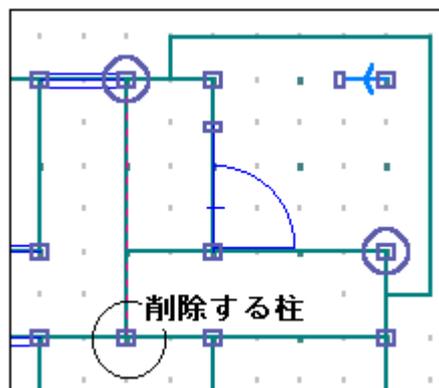
化粧 : 非化粧

形状 : 角

柱受け : 無 をクリックします。

管柱に変更する半柱をクリックします。

4. 柱の削除



柱入力メニューの 削除 をクリック
します。

削除する柱の上をクリックします。

色が変わります。

実行 をクリックします。

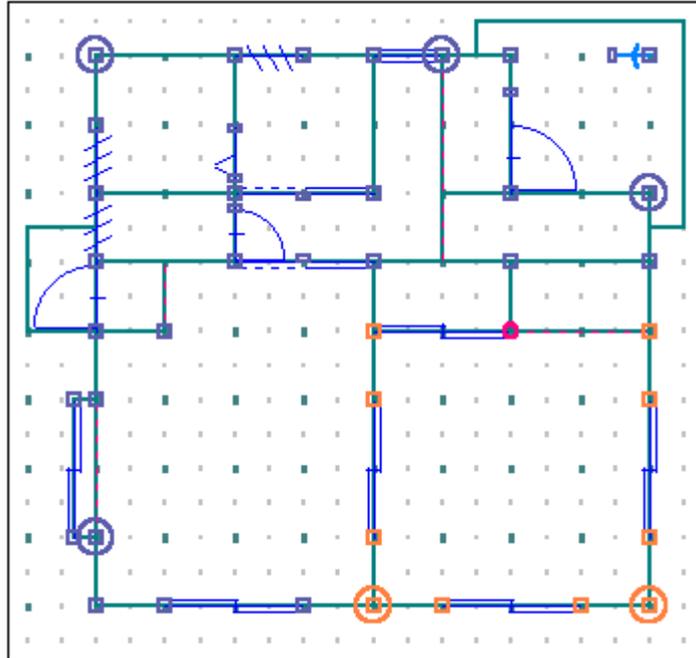
複数の指示が可能です。

3-5 柱入力

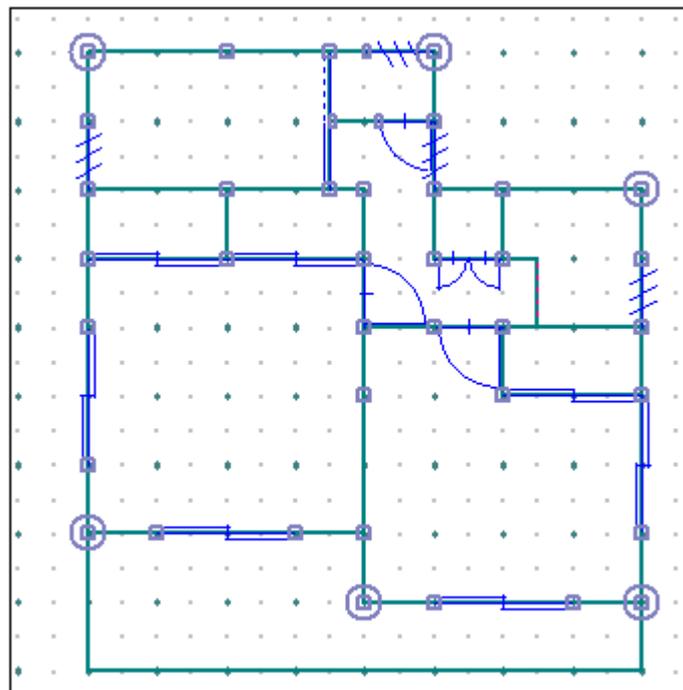
5. 残りの柱を入力しましょう

下記のように入力できましたか。

【1階】

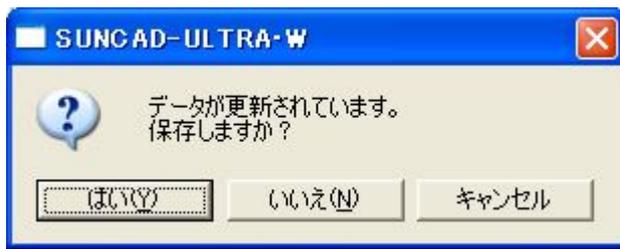


【2階】



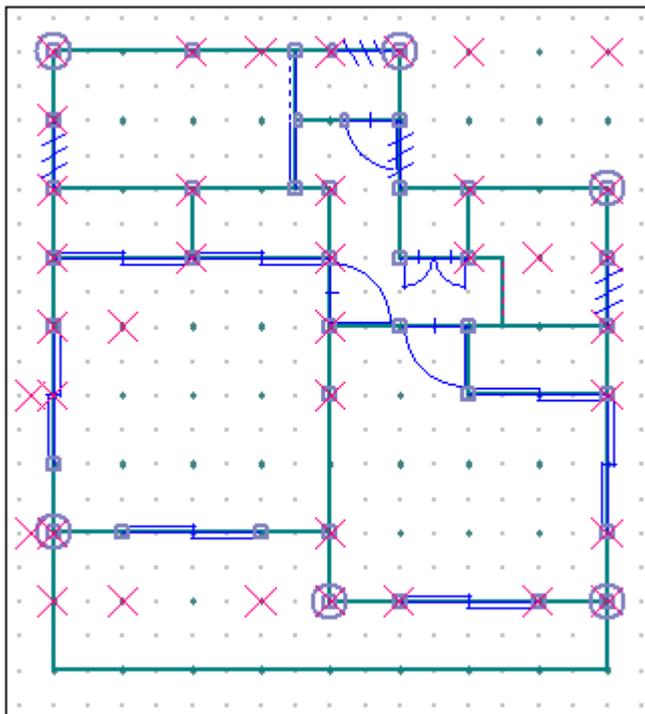
3-5 柱入力

6. データ更新・保存



柱入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

7. 下階の柱を表示したい場合



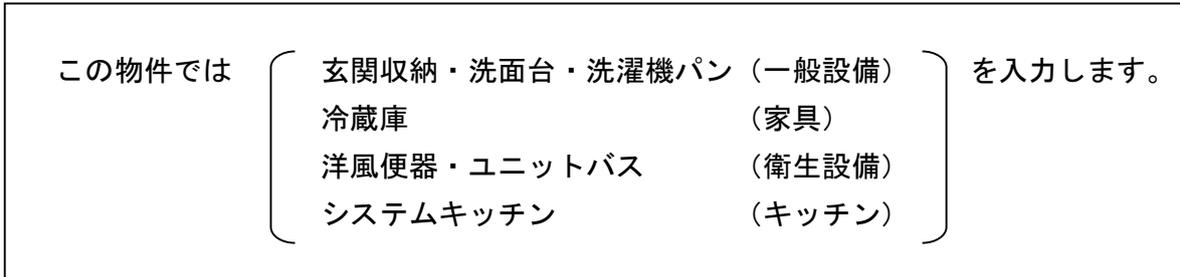
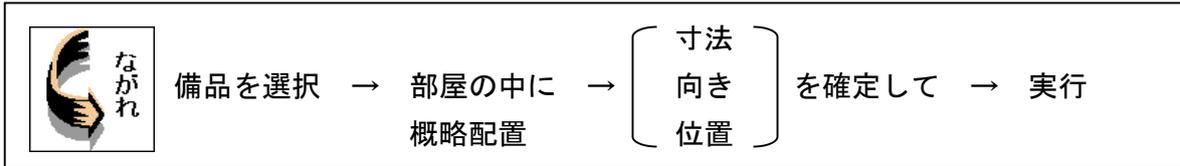
柱入力メニューより
下階の柱表示 をクリック
します。
チェックを入れると、下階の柱を
×で表示されます。

8. 入力した柱を全て削除する場合



柱入力メニューより
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の柱が全て消えます。

3-6 インテリア入力



1. 基本のプルダウンメニューより **インテリア入力** を選択します

【インテリア入力メニュー】

SUNCAD-ULTRA-W - [武蔵野]

ファイル(F) 基本(B) 応用(A) 補助(S)

- 仕様入力(W)...
- 部屋入力(R)...
- 開口入力(K)...
- 開口仕様入力(J)...
- 階段入力(S)...
- 線分入力(L)...
- 柱入力(P)...
- インテリア入力 (N)...**
- 屋根入力(Q)...
- 外観確認(G)...

インテリア入力

インテリア エクステリア

入力 修正 削除

参照

W = 0

L = 0

H = 0

下端高 = 0

配置コマンド

移動(Free) 移動(Grid)

壁付 隅付 壁中央

線分平行 備品付 線分付

左90度 180度 右90度

製図 する しない

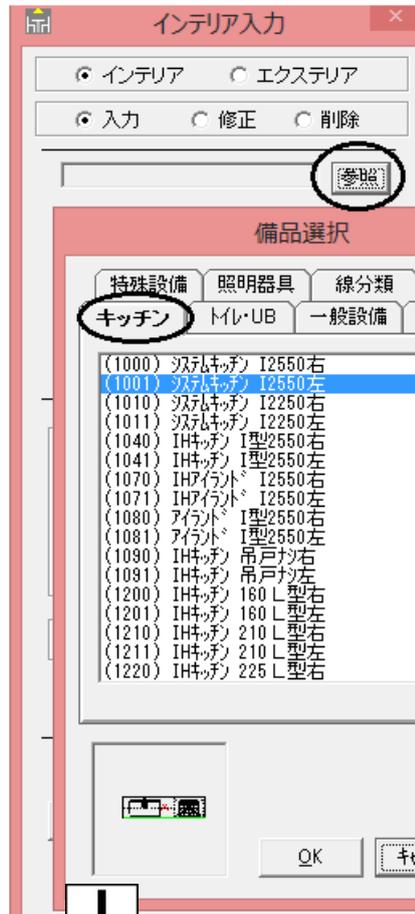
フェースツア

実行 取消 終了(Alt+F4)

3-6 インテリア入力

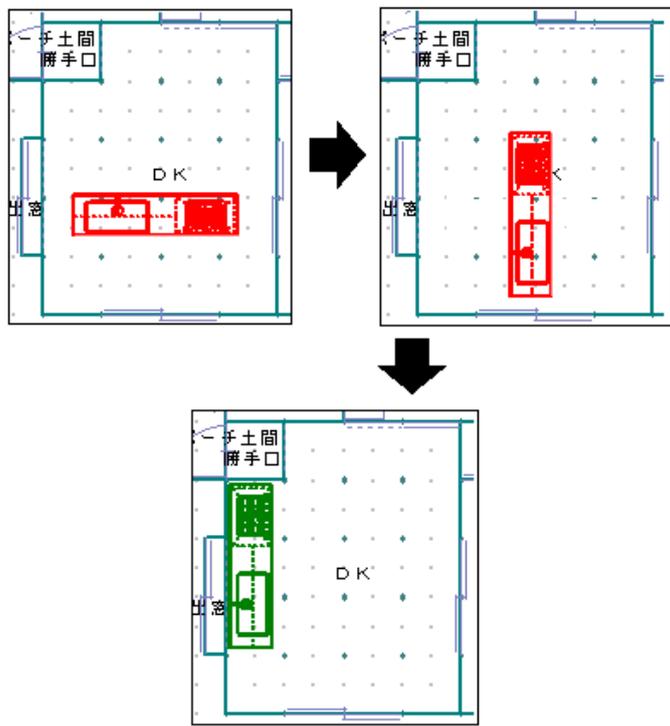
※入力階を1階に変更します

2. システムキッチンを入力しましょう

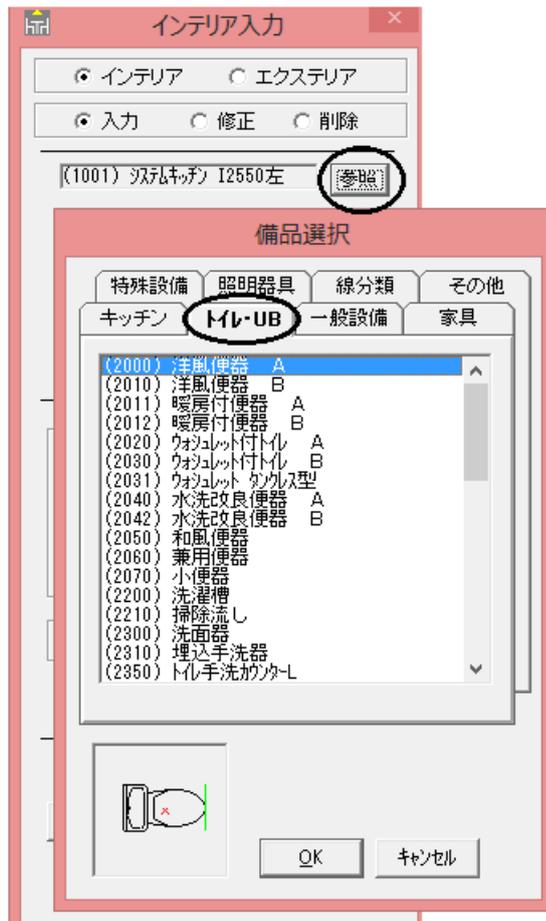


インテリア入力メニューの **参照** をクリックします。
備品選択画面が表示されます。
キッチン をクリックします。
キッチンに登録されている備品が表示されます。
システムキッチンI2550左 を選択します。
OK をクリックします。

システムキッチンの情報が表示されます。
座標画面上に「+」字カーソルとシステムキッチンの外枠が表示されます。
部屋（DK）の中の適当な位置に配置します。
2重線（フロント線）が前方向です。
配置コマンドの **左90度** をクリックします。
配置コマンドの **隅付** をクリックします。
隅付したい入隅×をクリックします。
実行 をクリックします。色が変わり確定されます。



3-6 インテリア入力



3. 洋風便器を入力しましょう

インテリア入力メニューの **参照** をクリックします。

備品選択画面が表示されます。

トイレ・UB をクリックします。

トイレ・UBに登録されている備品が表示されます。

洋風便器 A を選択します。

OK をクリックします。

洋風便器の情報が表示されます。

座標画面上に「+」字カーソルと

洋風便器の外枠が表示されます。

部屋 (WC) の中の適当な位置に配置します。

2重線 (フロント線) が前方向です。

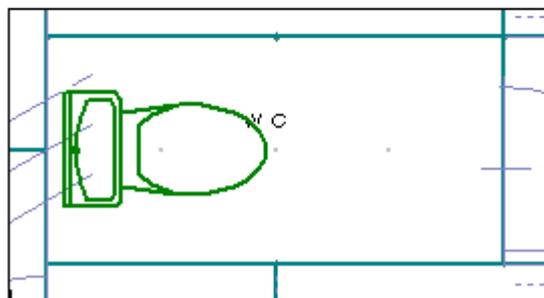
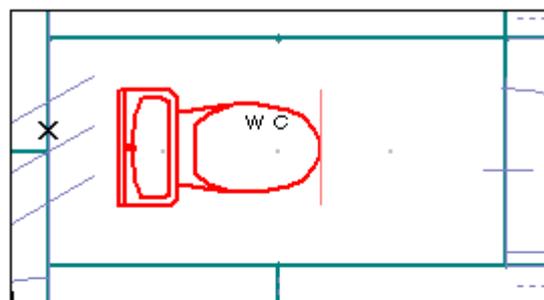
配置コマンドの **壁中央** をクリックします。

中央に配置したい壁×をクリックします。

配置コマンドの **壁付** をクリックします。

壁付する壁×をクリックします。

実行 をクリックします。色が変わり確定されます。



3-6 インテリア入力

4. ユニットバスを入力しましょう



インテリア入力メニューの **参照** をクリックします。

備品選択画面が表示されます。

トイレ・UB の画面が表示されています。
ユニットバス 1616左 が表示されるまで ▼ をクリックします。

ユニットバス 1616左 を選択します。

OK をクリックします。

ユニットバスの情報が表示されます。

座標画面上に「+」字カーソルと

ユニットバスの外枠が表示されます。

部屋（浴室）の中の適当な位置に配置します。

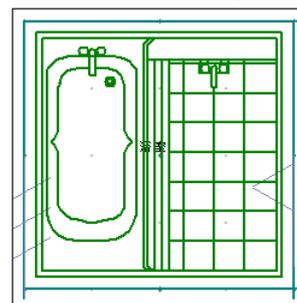
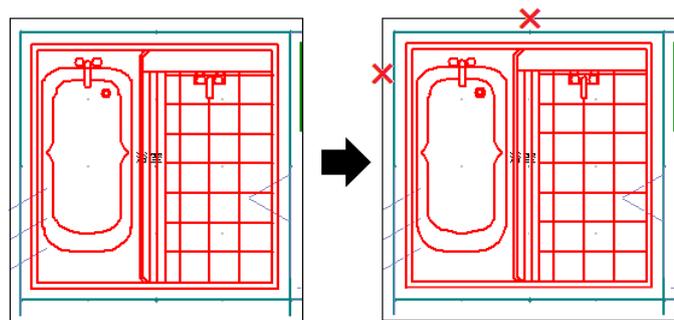
2重線（フロント線）が前方向です。

配置コマンドの **壁中央** をクリックします。

中央に配置したい壁×をクリックします。

壁中央を縦・横2ヶ所の壁で行います。

実行 をクリックします。色が変わり確定されます。

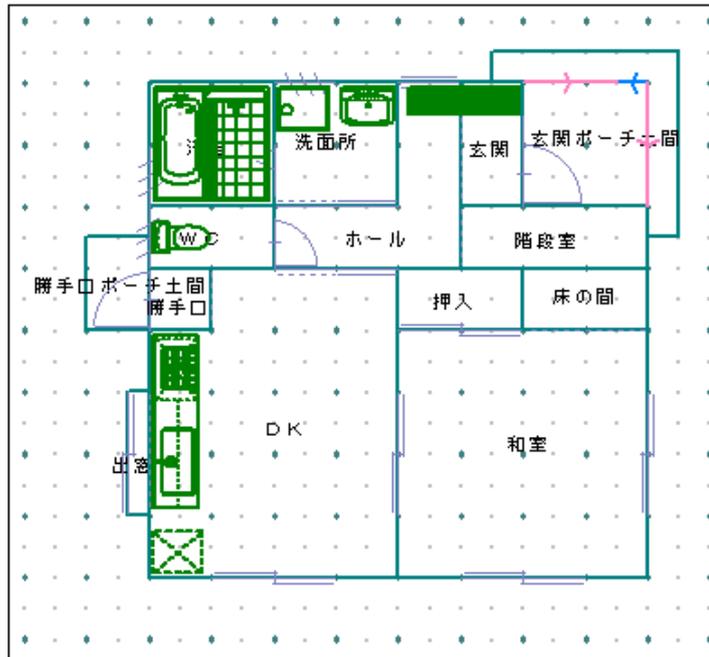


3-6 インテリア入力

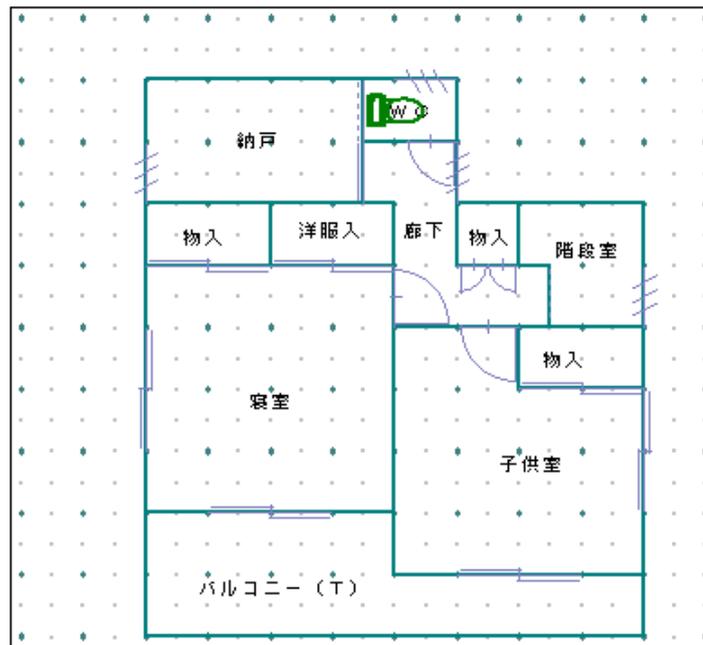
5. 残りの備品を入力しましょう

下記のように入力できましたか。

【1階】

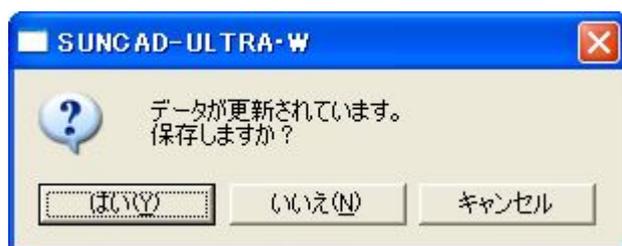


【2階】



3-6 インテリア入力

6. データ更新・保存



インテリア入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

7. 入力取消



インテリア入力メニューの
取消 をクリックします。
再度配置することができます。

8. 入力した備品を削除する場合



インテリア入力メニューの
削除 をクリックします。
削除する備品の中をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

9. 入力した備品を全て削除する場合



インテリア入力メニューの
フェーズクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の備品が全て消えます。

3-6 インテリア入力

10. 入力した備品の情報を確認・修正する場合



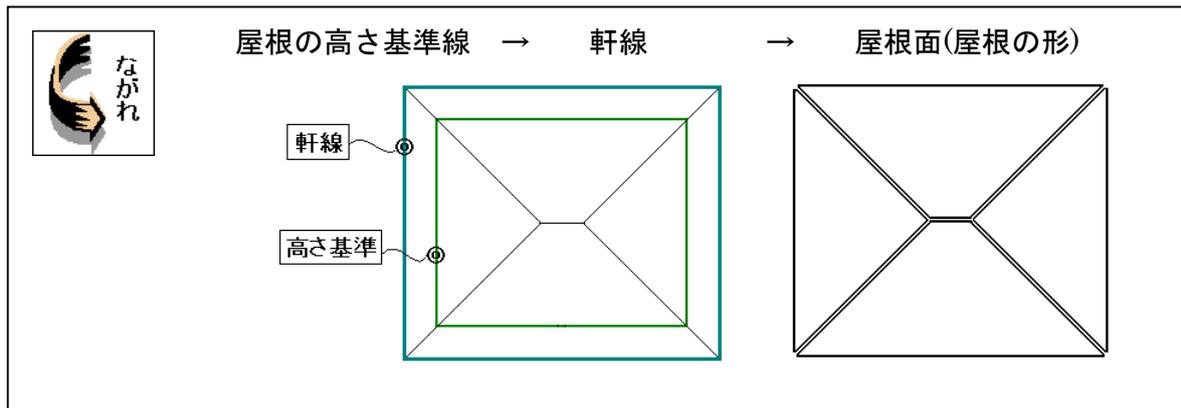
インテリア入力メニューの
修正 をクリックします。
確認・修正する備品の中をクリック
します。
色が変わり情報が表示され確認・修正
することができます。
修正した後は **実行** をクリック
します。

11. 入力した備品を製図させたくない場合



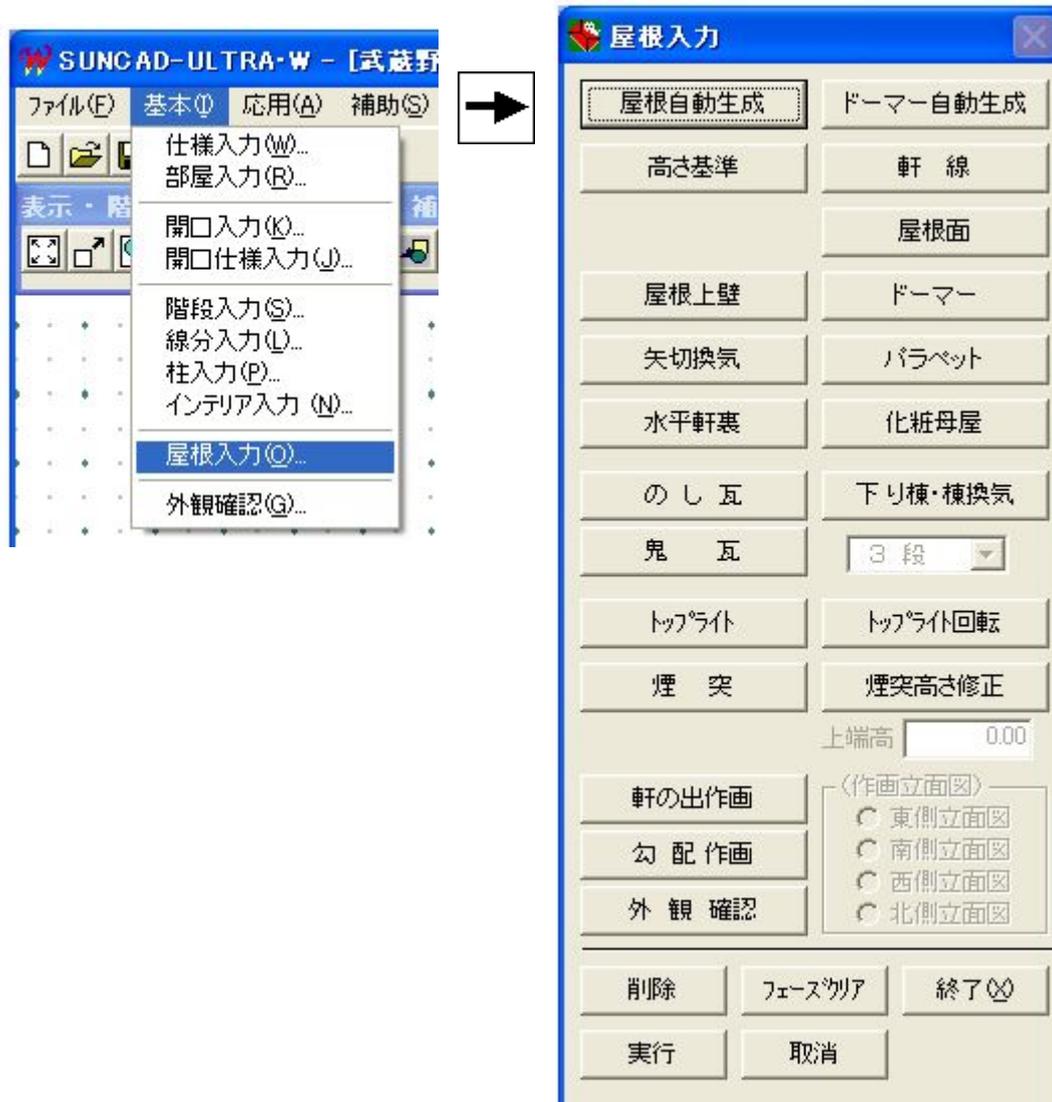
備品を配置した後に確定する前に
しない をクリックします。
または、修正からも変更ができます。

4 屋根入力



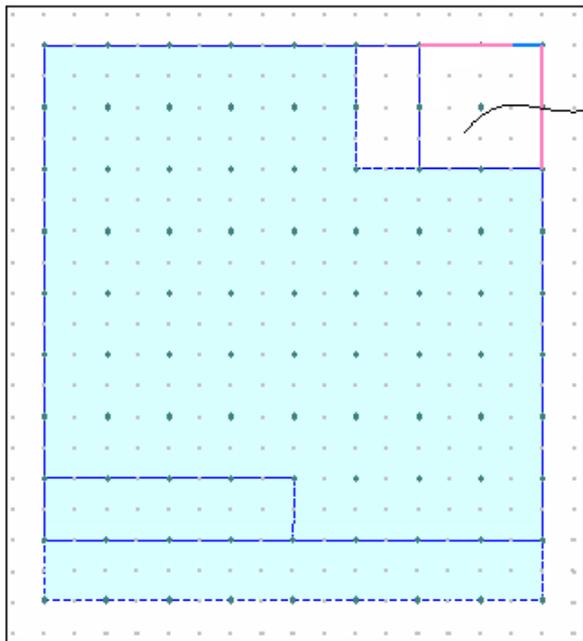
1. 基本のプルダウンメニューより **屋根入力** を選択します

【屋根入力メニュー】



4 屋根入力

※入力階を1階に変更します



1階で屋根のかかる部分

屋根入力にはいると、上階の外壁線
バルコニー・歩廊領域を面塗り表示します。

2. 1階の高さ基準を入力しましょう



屋根入力メニューの **高さ基準** をクリック
します。

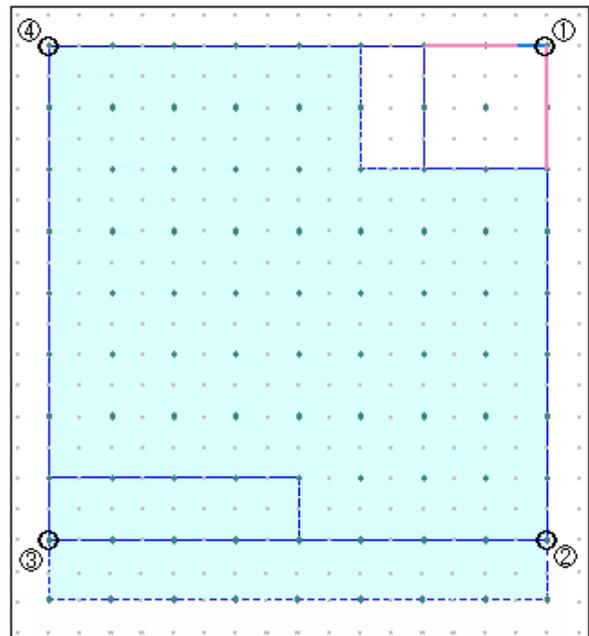
左記のメニューが表示されます。

軒高 をクリックします。

画面下に **右廻り閉ループ**を入力して下さい。
と表示されます。

①→②→③→④→①とクリックします。

高さ基準終了 をクリックします。



4 屋根入力

3. 1階の軒線を入力しましょう

軒線入力-屋根No 選択

屋根情報入力

#01	未入力	#06	未入力
#02	未入力	#07	未入力
#03	未入力	#08	未入力
#04	未入力	#09	未入力
#05	未入力	#10	未入力

軒の出寸法(mm)

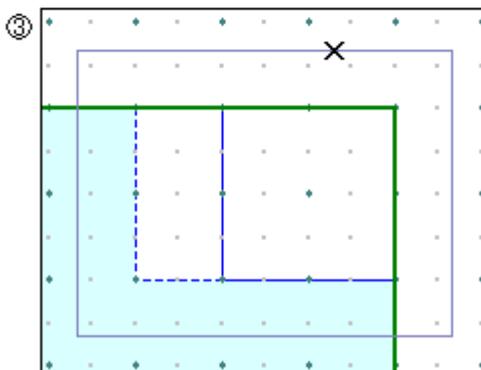
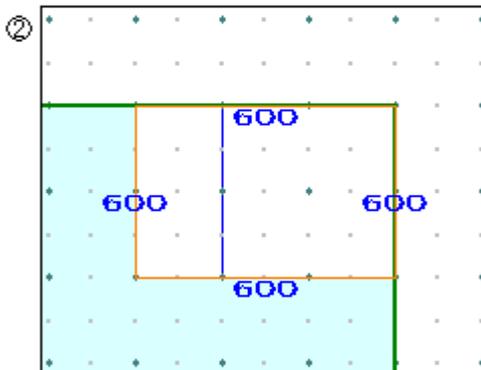
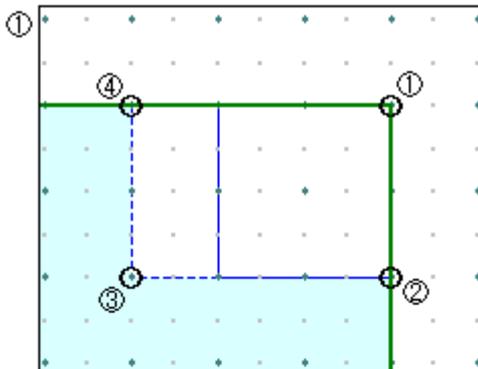
外壁と同一

(仕様)

1階外壁で切り取り 2階外壁で切り取り

3階外壁で切り取り 切り取り線入力

屋根削除 軒線 終了



屋根入力メニューの **軒線** をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

画面下に **屋根No** を選択して下さい。

と表示されます。

#01 をクリックします。

画面下に **軒発生基準線** を入力して下さい。

と表示されます。

屋根のかかる部分を

①→②→③→④→①とクリックします。

軒線と軒の出が表示されます。

実行 をクリックします。

拡幅された軒線が表示されます。

2階外壁で切り取り をクリックします。

画面下に **切り取る軒線** を指示して下さい。

と表示されます。

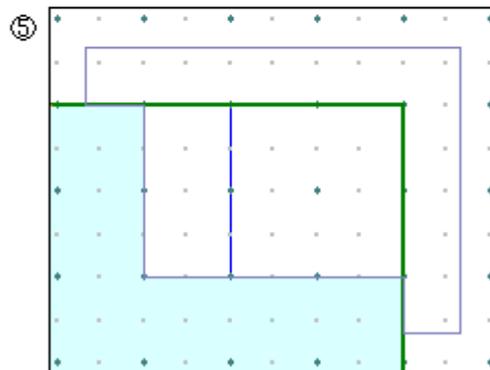
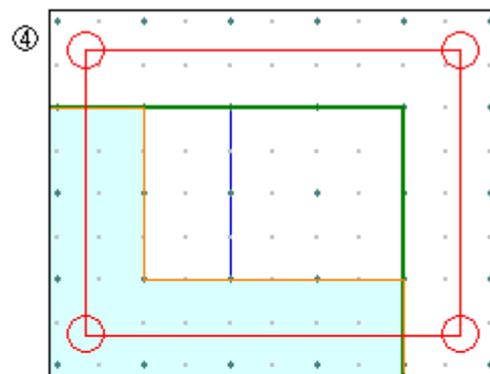
軒線上の×をクリックします。

クリックした軒線に○印が表示されます。

実行 をクリックします。

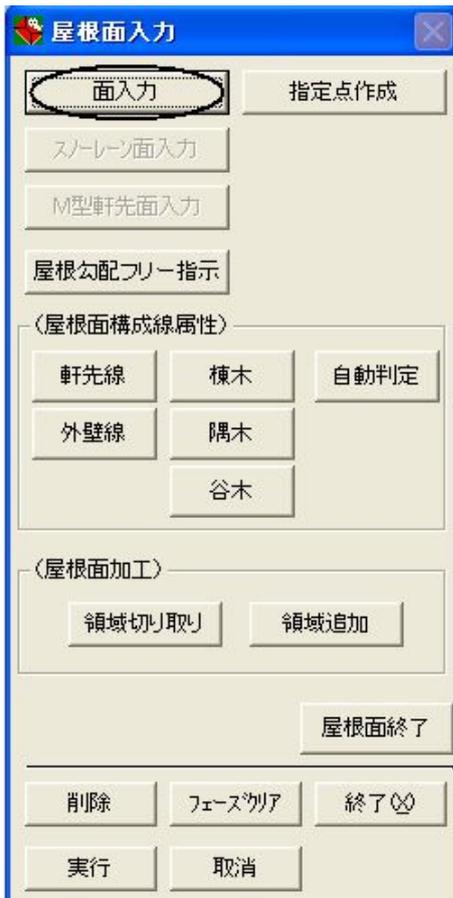
2階外壁で切り取られた軒線が表示されます。

軒線終了 をクリックします。



4 屋根入力

4. 1階の屋根面を入力しましょう

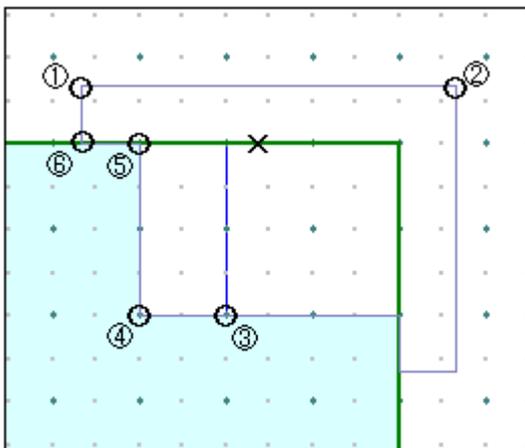


屋根入力メニューの **屋根面** をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

面入力 をクリックします。

画面下に **右廻り閉ループ**を入力して下さい。
と表示されます。



屋根面を

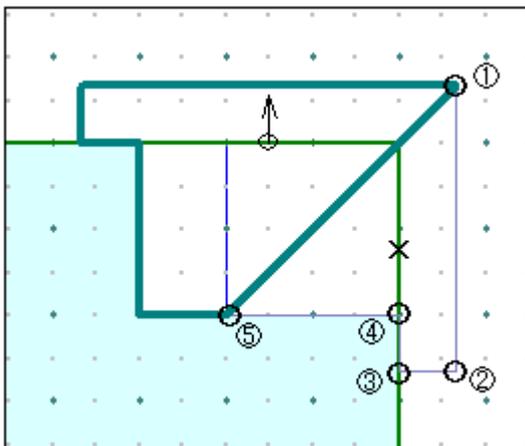
①→②→③→④→⑤→⑥→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



屋根面を

①→②→③→④→⑤→①とクリックします。

画面下に

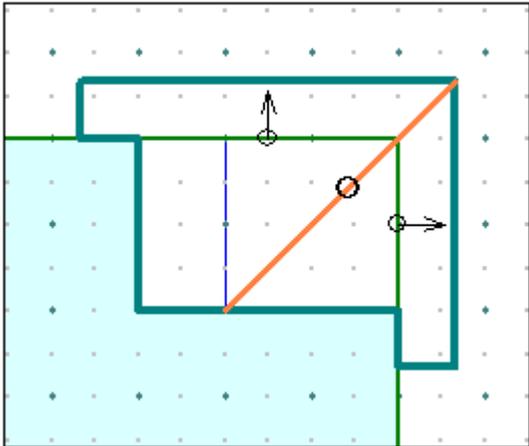
高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。

4 屋根入力

5. 1階の屋根面構成線属性を指定しましょう



屋根面入力メニューの **隅木** をクリックします。
隅木になる線上（○の位置）をクリックします。

屋根面終了 をクリックします。

※入力階を2階に変更します

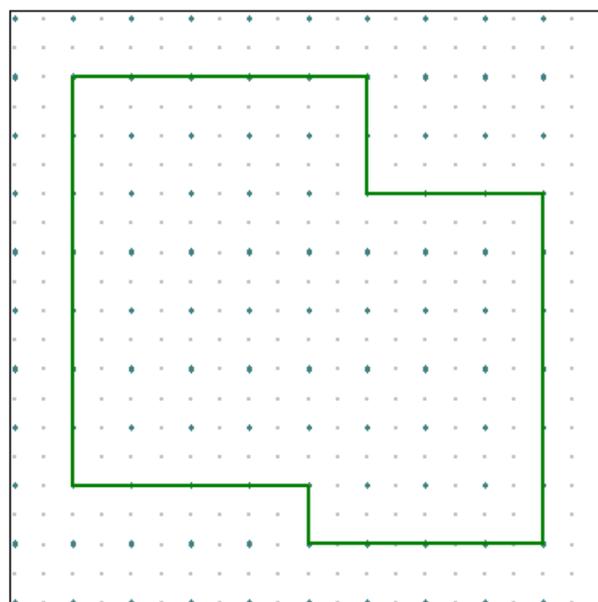
6. 2階の屋根を入力しましょう

1) 2階の高さ基準を入力しましょう



屋根入力メニューの **高さ基準** をクリックします。
左記のメニューが表示されます。
軒高 をクリックします。
外壁と同一 をクリックします。

高さ基準終了 をクリックします。



4 屋根入力

2) 2階の軒線を入力しましょう

屋根情報入力			
#01	(1階)	#06	未入力
#02	未入力	#07	未入力
#03	未入力	#08	未入力
#04	未入力	#09	未入力
#05	未入力	#10	未入力

軒の出寸法(mm)

外壁と同一

(仕様)

1階外壁で切り取り 2階外壁で切り取り

3階外壁で切り取り 切り取り線入力

屋根削除 軒線 終了

削除 フェースウェア 終了

実行 取消

屋根入力メニューの **軒線** をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

#02 をクリックします。

画面下に **軒発生基準線**を入力して下さい。と表示されます。

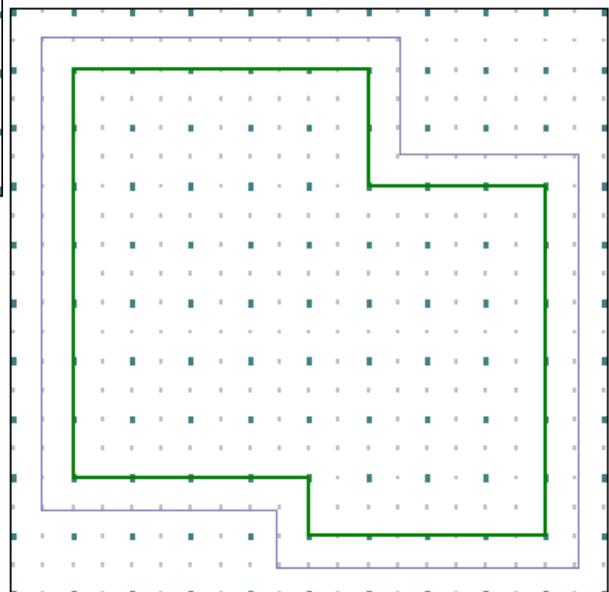
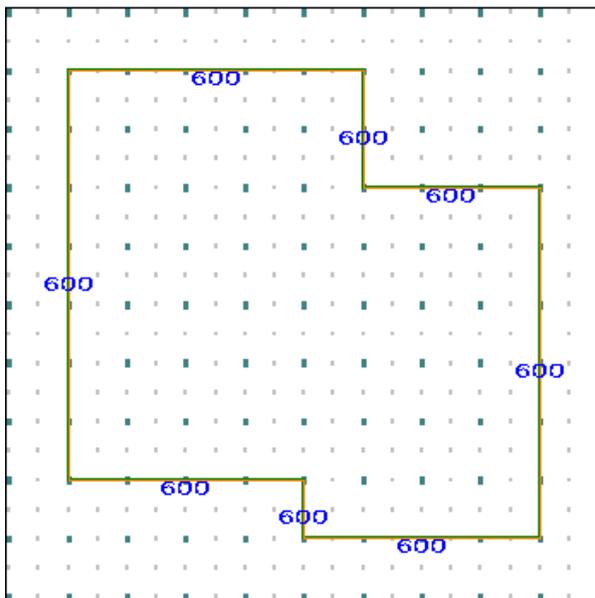
外壁と同一 をクリックします。

軒線と軒の出が表示されます。

実行 をクリックします。

拡幅された軒線が表示されます。

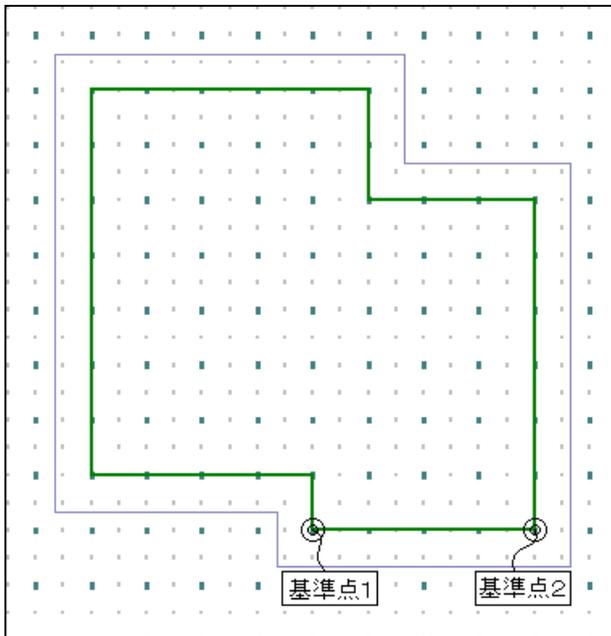
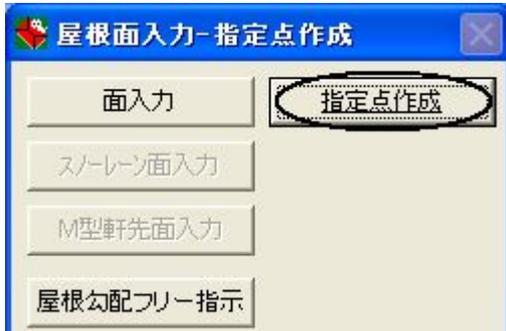
軒線終了 をクリックします。



4 屋根入力



例：隅木の交点の位置に **指定点** を取ると入力しやすくなります。



屋根入力メニューの**屋根面** をクリックします。

左記のメニューが表示されます。

指定点作成 をクリックします。

画面下に

基準点1を入力して下さい。

と表示されます。

左記の**基準点1**をクリックします。

方向指定入力画面が表示されます。

1の矢印をクリックします。

画面下に

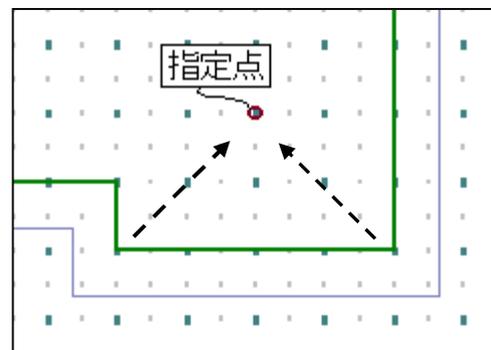
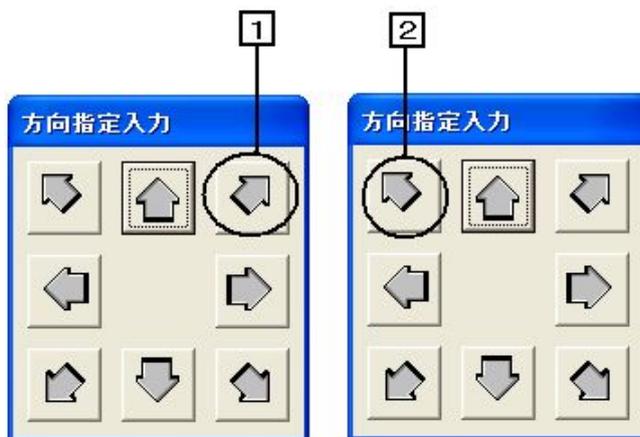
基準点2を入力して下さい。

と表示されます。

左記の**基準点2**をクリックします。

方向指定入力画面が表示されます。

2の矢印をクリックします。

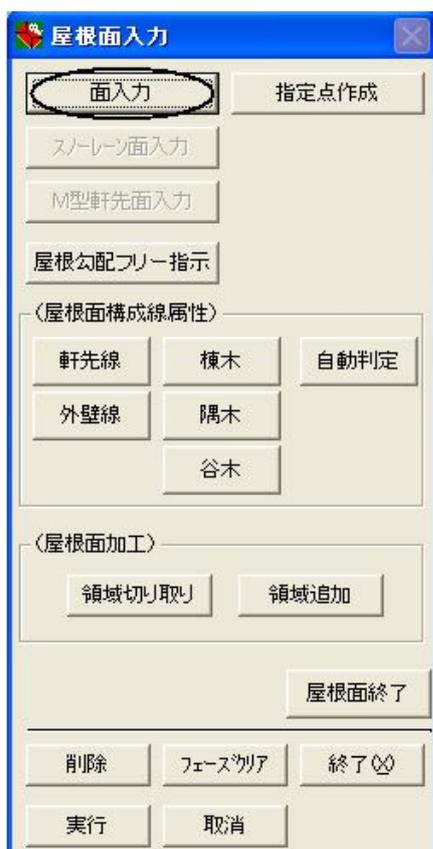


隅木の交点位置に、

作成された指定点が表示されます。

4 屋根入力

3) 2階の屋根面を入力しましょう

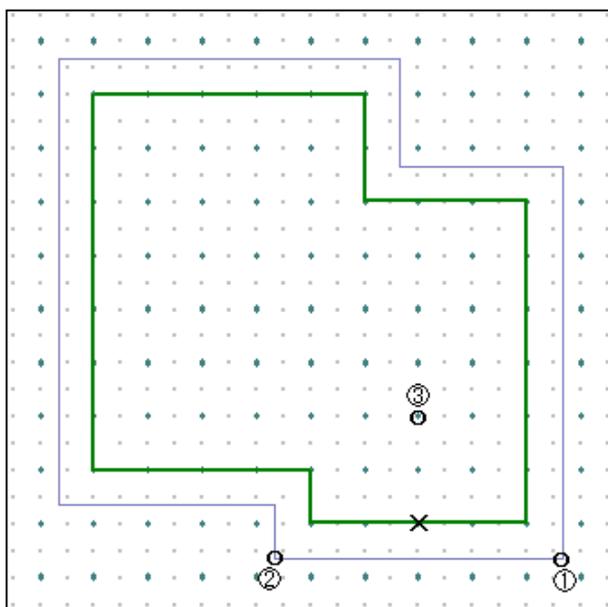


屋根入力メニューの 屋根面 をクリック
します。

左記のメニューが表示されます。

面入力 をクリックします。

画面下に 右廻り閉ループを入力して下さい。
と表示されます。



①→②→③→①とクリックします。

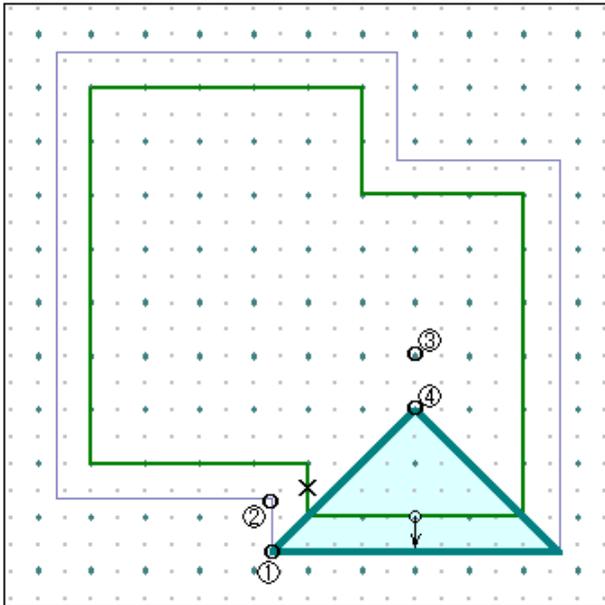
画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。

4 屋根入力



①→②→③→④→①

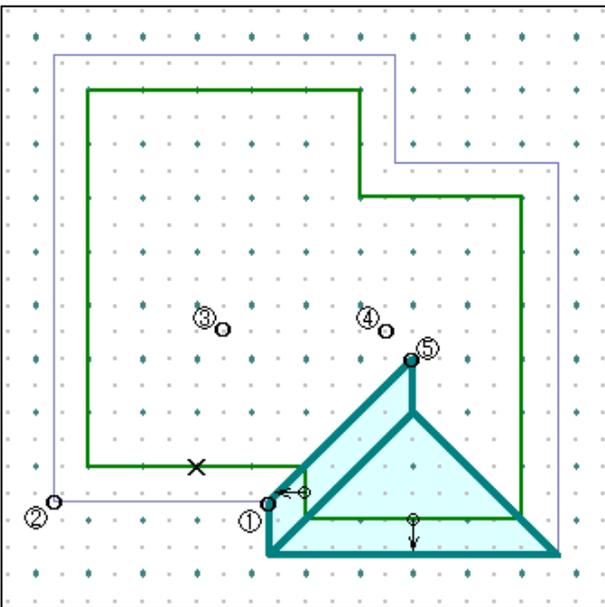
とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→⑤→①

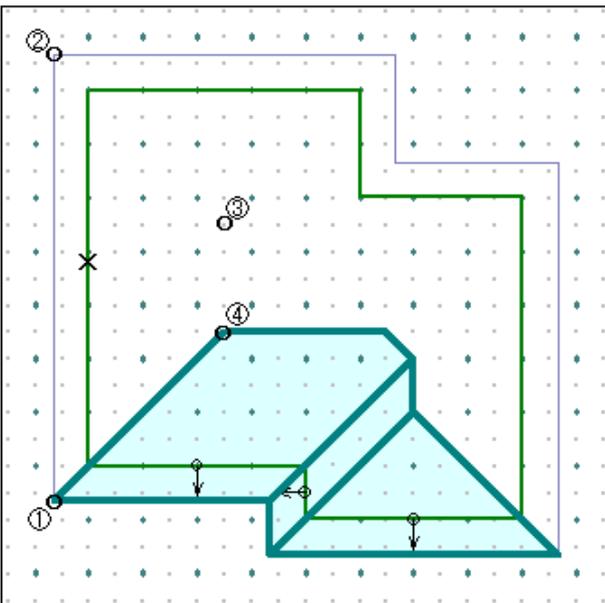
とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→①

とクリックします。

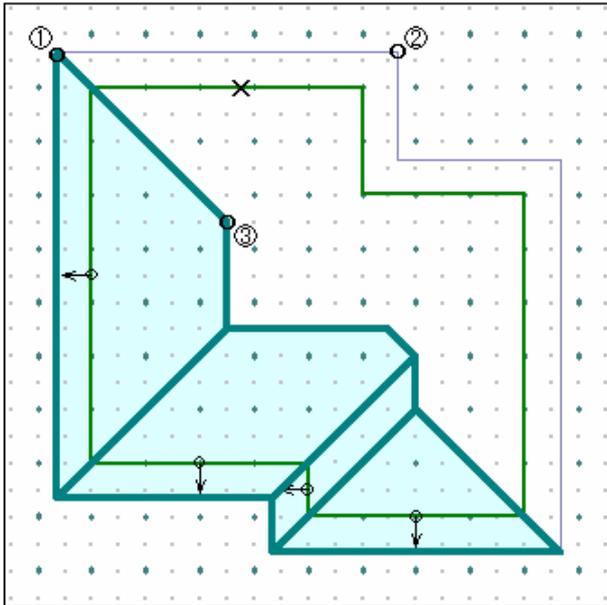
画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。

4 屋根入力



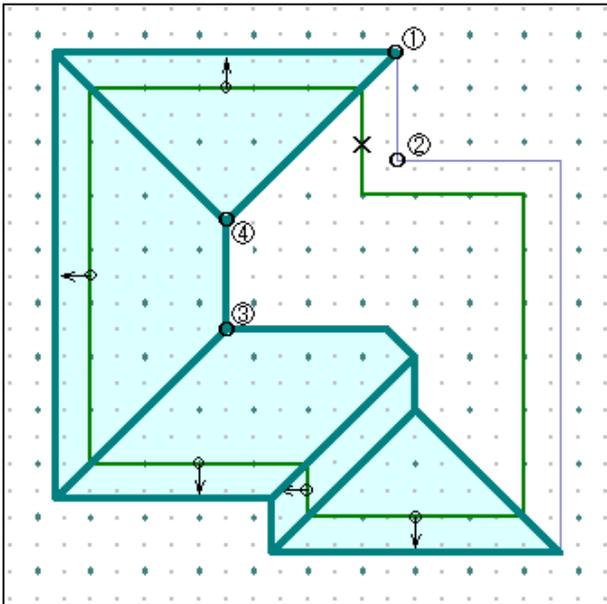
①→②→③→①とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→①

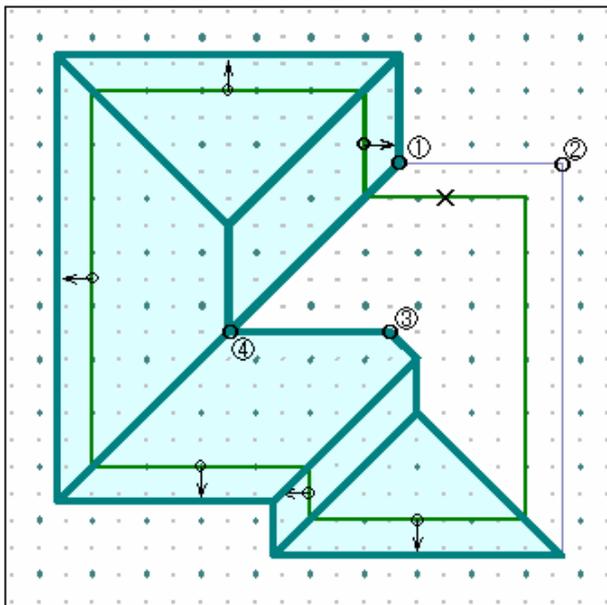
とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→①

とクリックします。

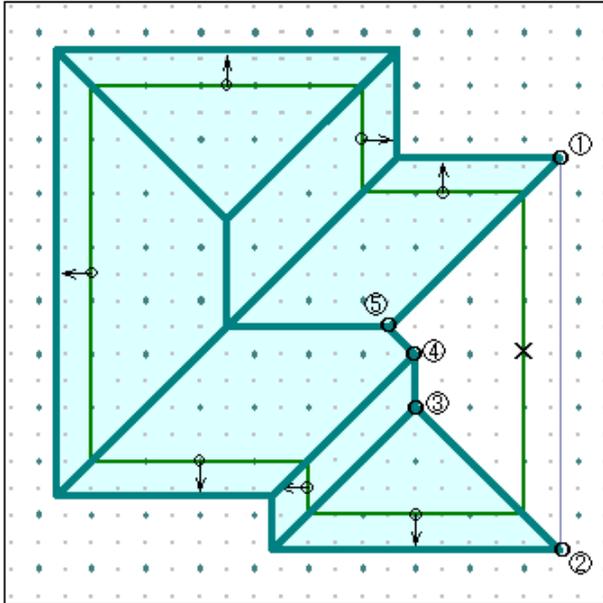
画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。

4 屋根入力



①→②→③→④→⑤→①

とクリックします。

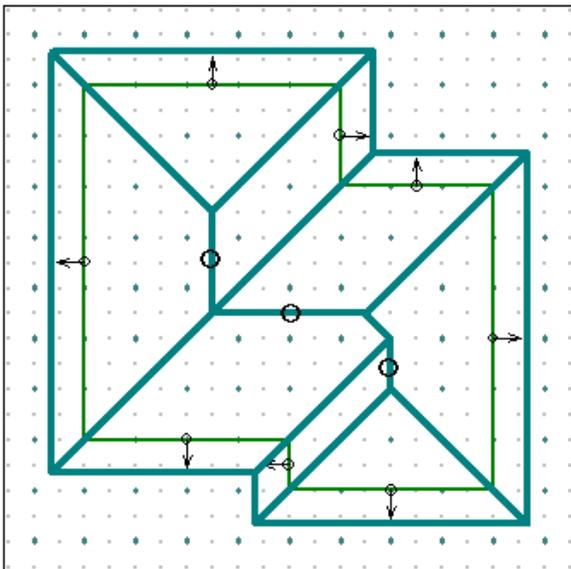
画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上
を指示して下さい。

と表示されます。

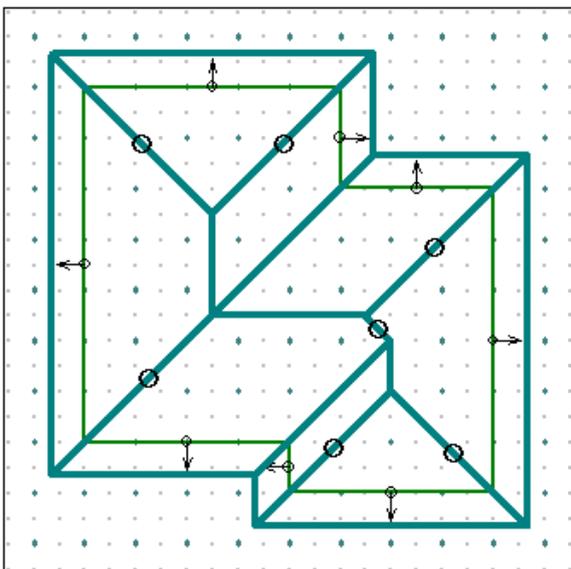
軒高線上の×をクリックします。

4) 2階の屋根面構成線属性を指定しましょう



屋根面入力メニューの **棟木** を
クリックします。

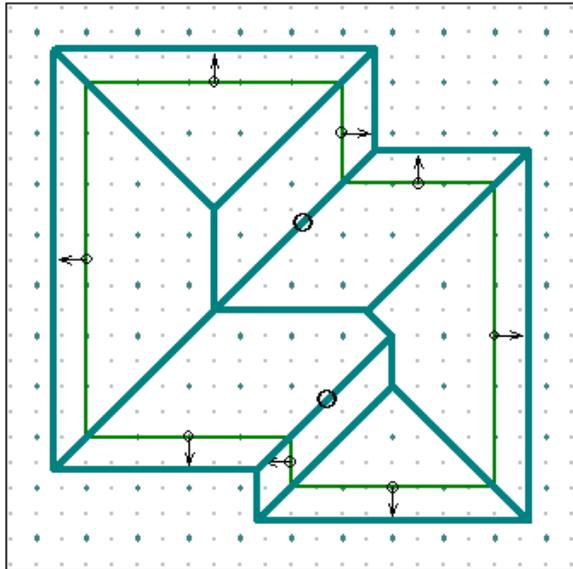
棟木になる線上 (○の位置) をクリック
します。



屋根面入力メニューの **隅木** を
クリックします。

隅木になる線上 (○の位置) をクリック
します。

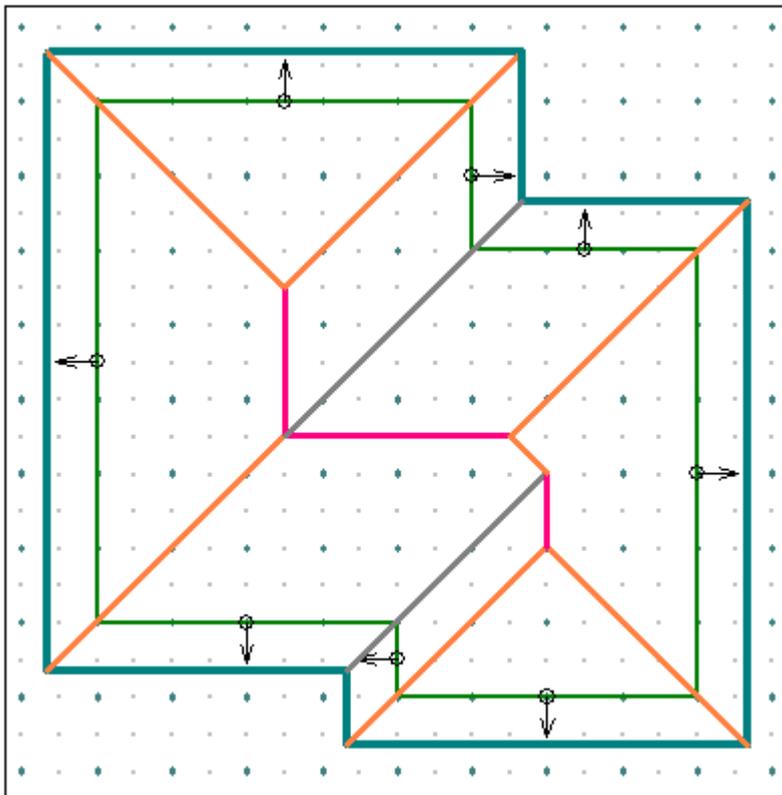
4 屋根入力



屋根面入力メニューの **谷木** をクリックします。
谷木になる線上 (○の位置) をクリックします。

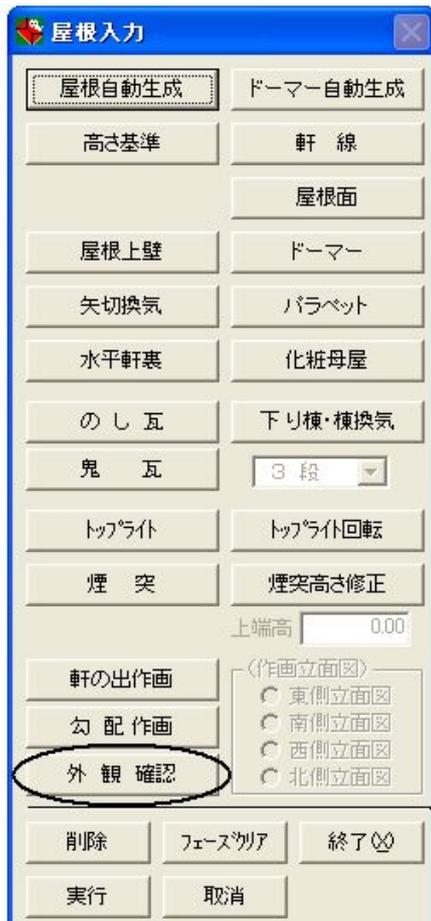
屋根面終了 をクリックします。

下記のように入力できましたか。



4 屋根入力

7. 外観を確認しましょう

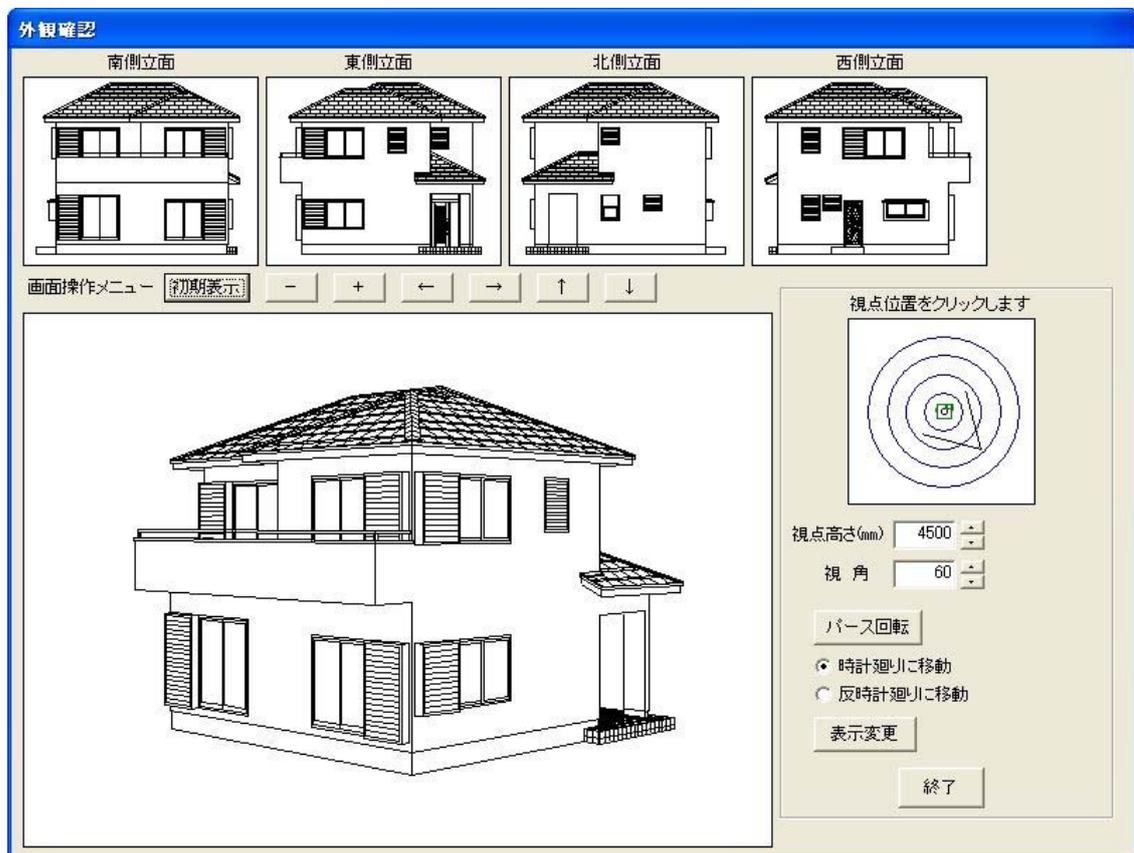


屋根入力メニューの **外観確認** をクリックします。
東西南北の立面図とパースが表示されます。

時計廻りに移動又は、反時計廻りに移動 を選択し、**パース回転** をクリックします。
パースが360度回転します。
回転停止 をクリックすると止まります。

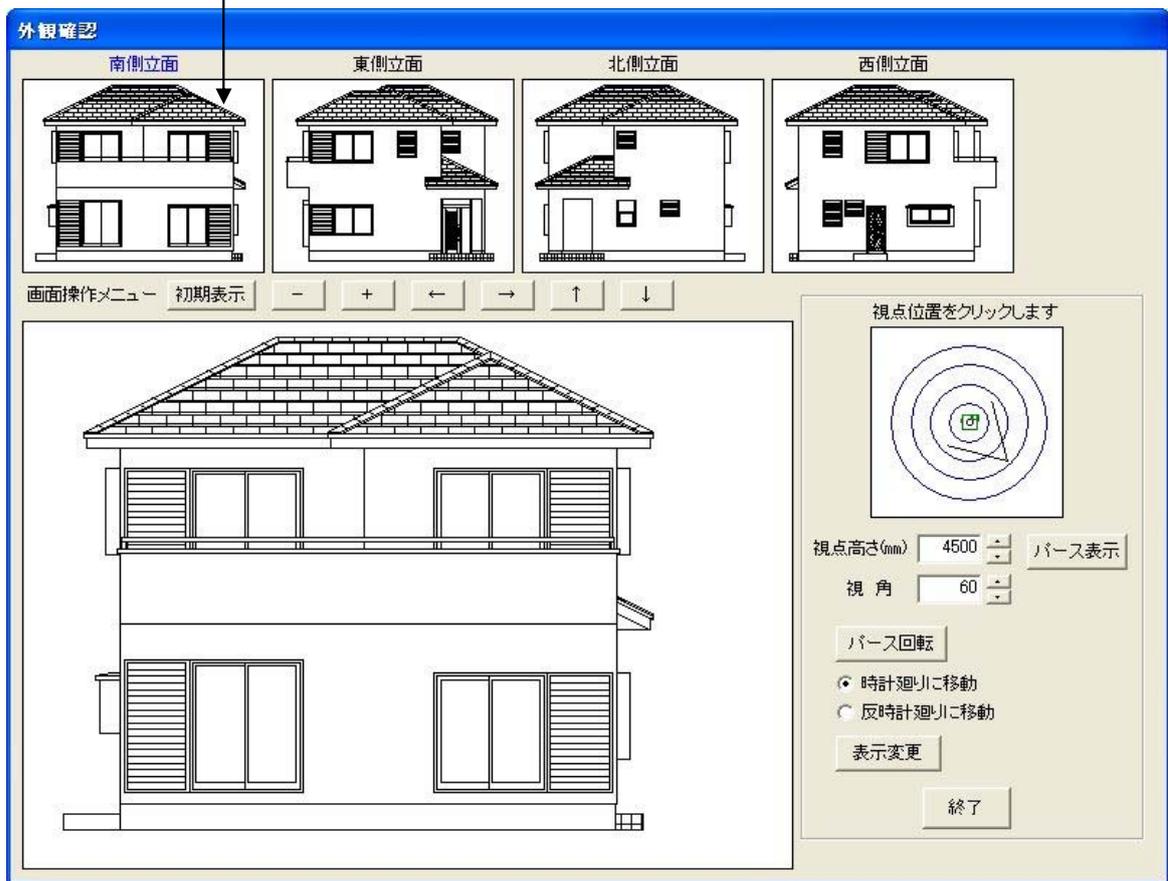
画面操作メニューでパースの **拡大 (+)** **縮小 (-)** **移動 (←→↑↓)** ができます。

視点位置や高さを変更することで、屋根がきちんと入力できているか、確認することができます。

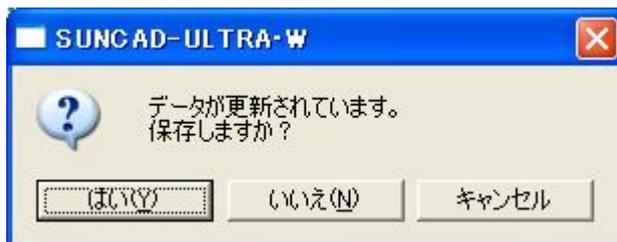


4 屋根入力

ボックス内をクリックすると、立面図が拡大表示されます。

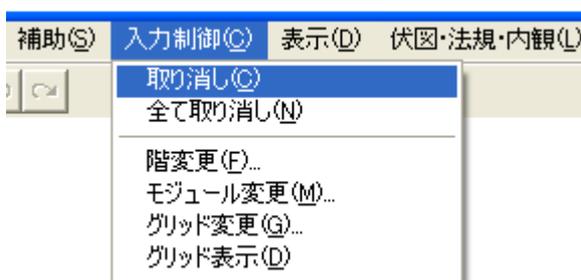


8. データ更新・保存



屋根入力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
データが保存されます。

9. 入力取消

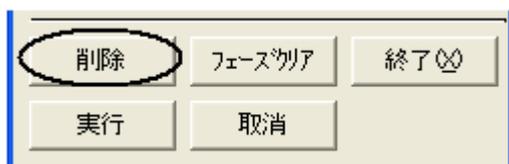


入力制御 のプルダウンメニューより
取り消し を選択します。
ひとつ前にクリックした点まで戻ります。

入力途中のものを全て消すには
全て取り消し を選択します。

4 屋根入力

10. 入力した軒高・軒線・屋根面等を削除する場合



屋根入力メニューより、
削除するメニュー（屋根面等）をクリックします。
削除 をクリックします。
削除する屋根面内をクリックします。
色が変わります。
実行 をクリックします。
複数の指示が可能です。

軒高の場合は軒高線上をクリックする
必要はありません。

11. 入力した軒高・軒線・屋根面等を全て削除する場合



屋根入力メニューより、
全て削除するメニュー（屋根面等）を
クリックします。
フェースクリア をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
入力している階の屋根面等が全て消えます。



軒線メニューより、屋根削除 を選択します。
軒線をクリックします。
実行 をクリックします。
表示されている屋根面・軒線が一括で
削除されます。

5 製図



図面を作成する → 画面で図面を確認する → 図面を印刷する



プランを変更した場合は、必ず図面を作成し直してください。

1. 製図のプルダウンメニューより **製図** を選択します

データ整備・面生成が自動的に実行されます。



(製図システムが起動されます)



5 製図

2. 基本入力のプルダウンメニューより **図面作成** を選択します



3. 図面を作成する



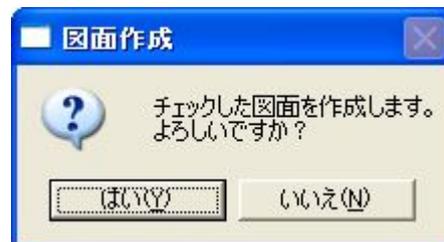
図面作成メニューが表示されます。

作成する図面をチェックします。

1階平面図 **2階平面図** **立面図** を
チェックします。

実行 をクリックします。

下記の画面が表示されます。



はい をクリックします。

データ作成中は、データ作成進捗状態が画面に
表示されます。

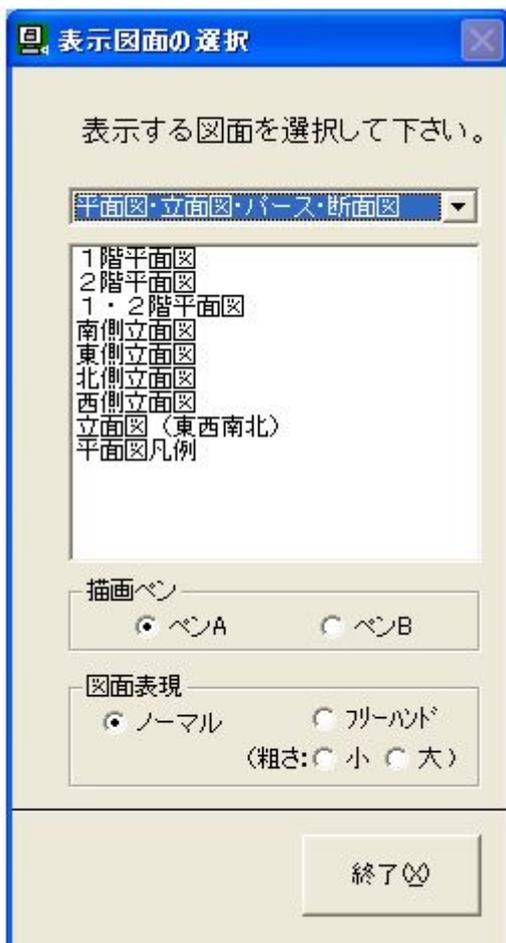
終了 をクリックします。

5 製図

4. 応用入力のパルダウンメニューより **図面表示** を選択します



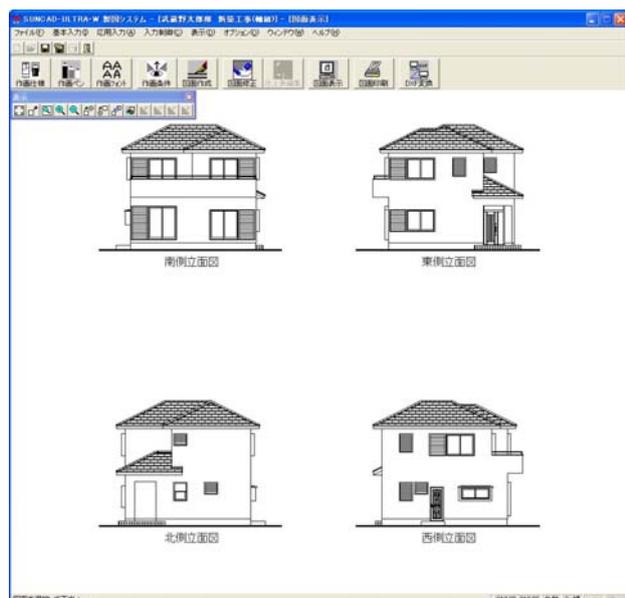
5. 画面で図面を確認する



表示図面の選択メニューが表示されます。
作成した図面の一覧が表示されます。
画面上で確認する図面を選択します。
1・2階平面図 をクリックします。
画面に1・2階平面図が表示されます。

立面図(東西南北) をクリックします。
画面に立面図(東西南北)が表示されます。

終了 をクリックします。



※立面図(東西南北)表示例

5 製図

図面表現を切り替えると、ノーマルまたはフリーハンドで表示されます。



6. 応用入力のプルダウンメニューより **図面印刷** を選択します



7. 図面を印刷する



追加（用紙サイズ選択） → レイアウト →
出力図面選択 → 配置 → 確定 → 図面印刷

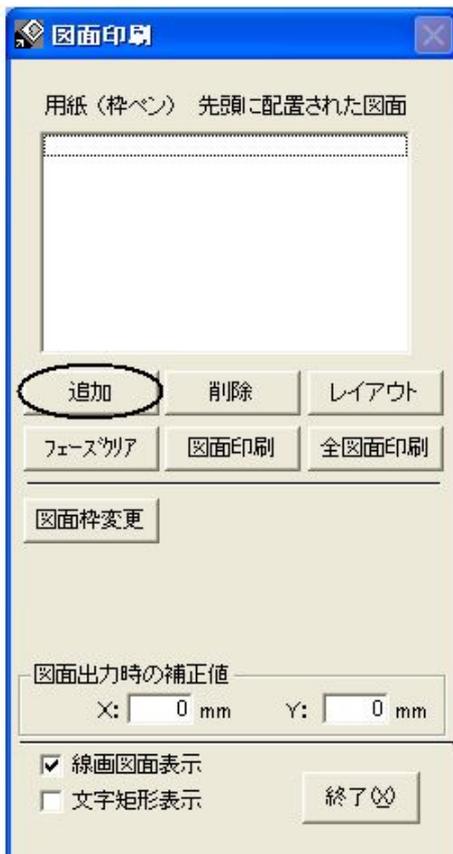
※この物件では、下記のレイアウトを行いません。

1 枚目 : 1・2階平面図 (縮尺1/100)

2 枚目 : 立面図（東西南北） (縮尺1/100)

5 製図

1) 平面図をレイアウトする



図面印刷メニューが表示されます。

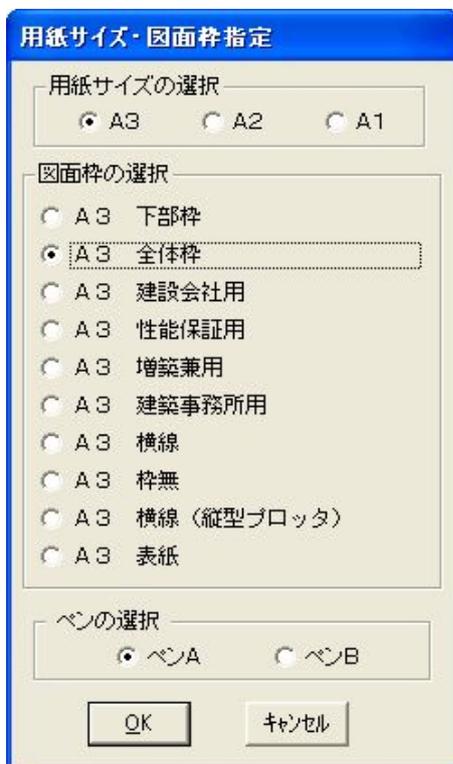
追加 をクリックします。

用紙サイズ・図面枠指定画面が表示されます。

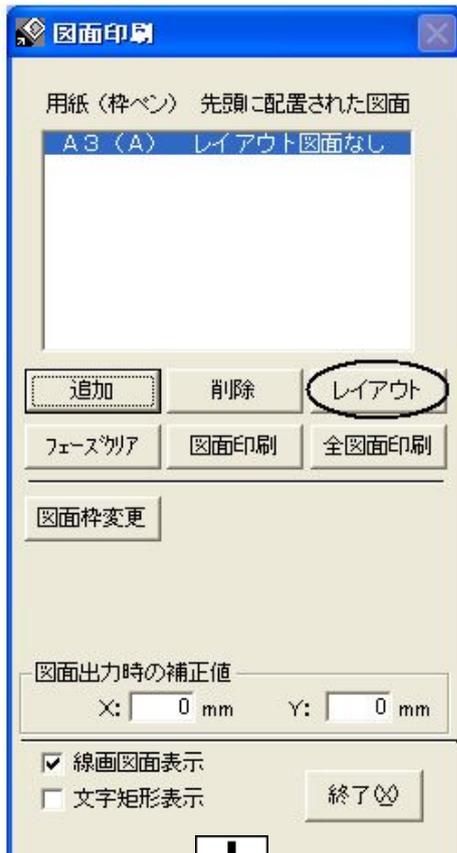
A3 A3 全体枠 ペンA をクリック
します。

OK をクリックします。

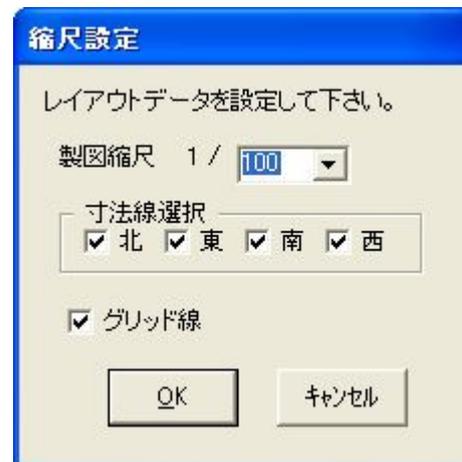
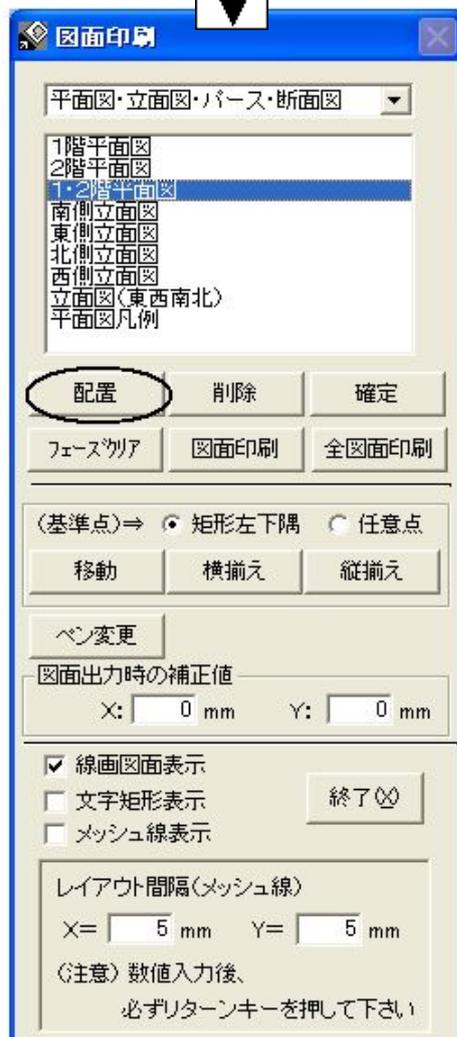
図面枠が表示されます。



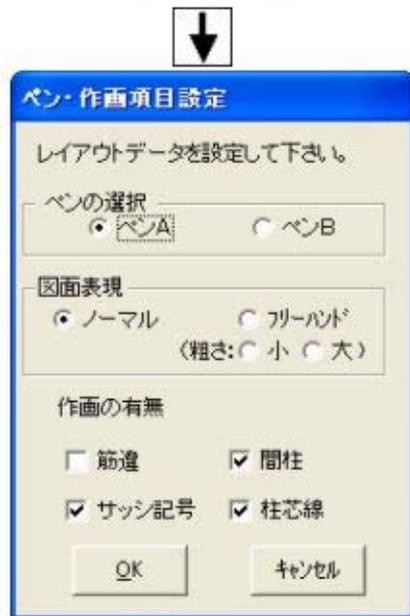
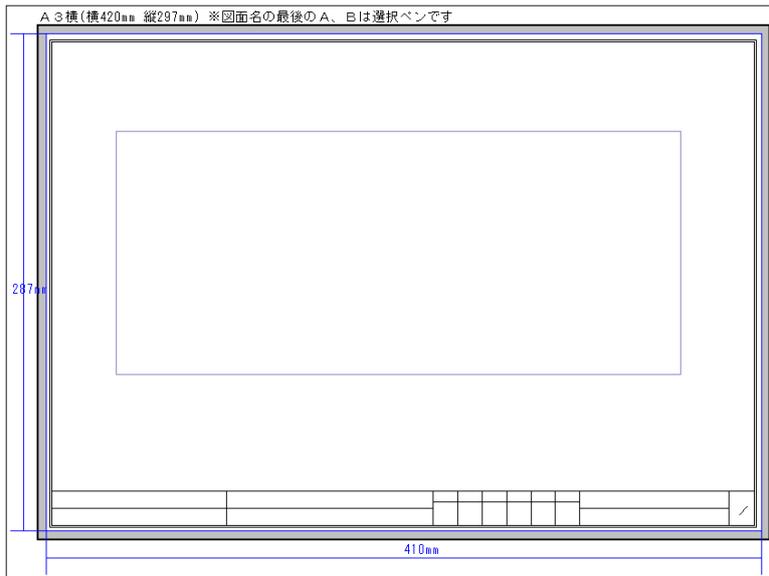
5 製図



レイアウト をクリックします。
作成した図面の名称が表示されます。
1・2階平面図 をクリックします。
配置 をクリックします。
縮尺設定画面が表示されます。
OK をクリックします。



5 製図



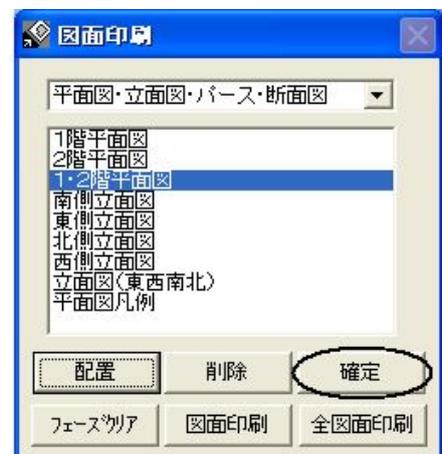
画面上に「+」字カーソルと
1・2階平面図の外枠が表示されます。
図面枠の中に配置します。

ペン・作画項目設定画面が表示されます。
OK をクリックします。

確定 をクリックします。

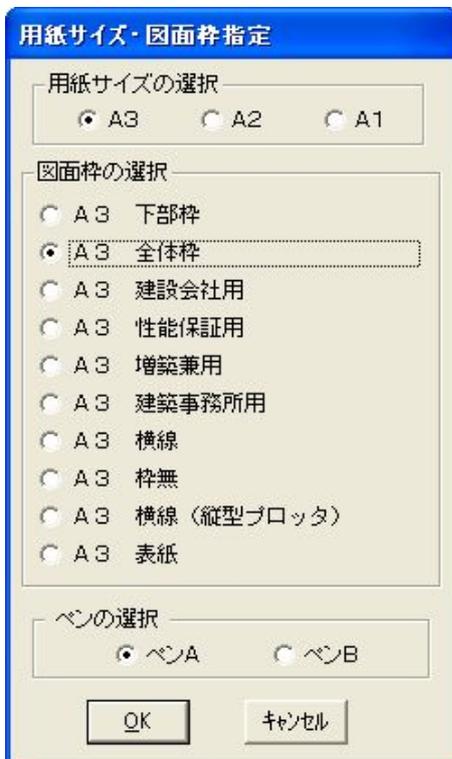
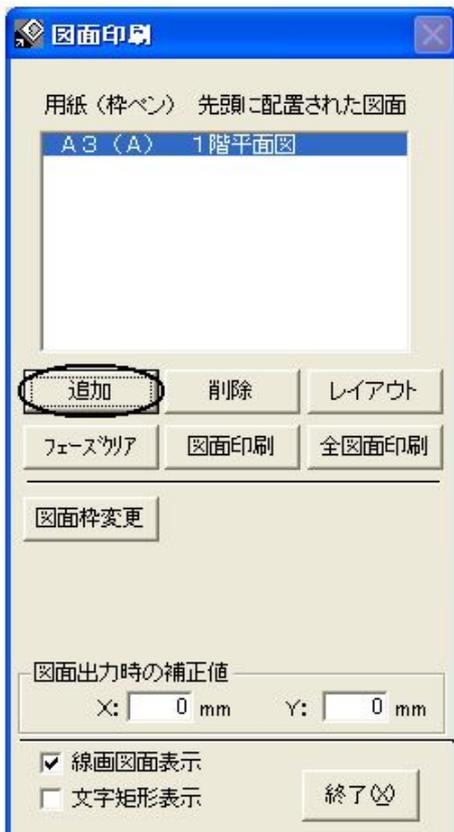
図面表現をフリーハンドにしたい場合は
変更して下さい。

但し、ノーマル出力より印刷時間が多少
かかります。



5 製図

2) 立面図をレイアウトする



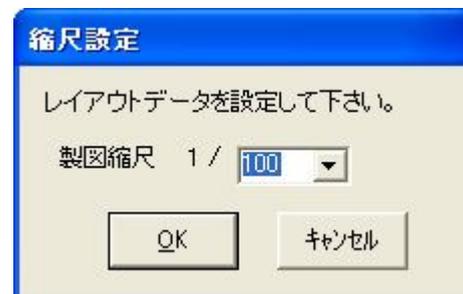
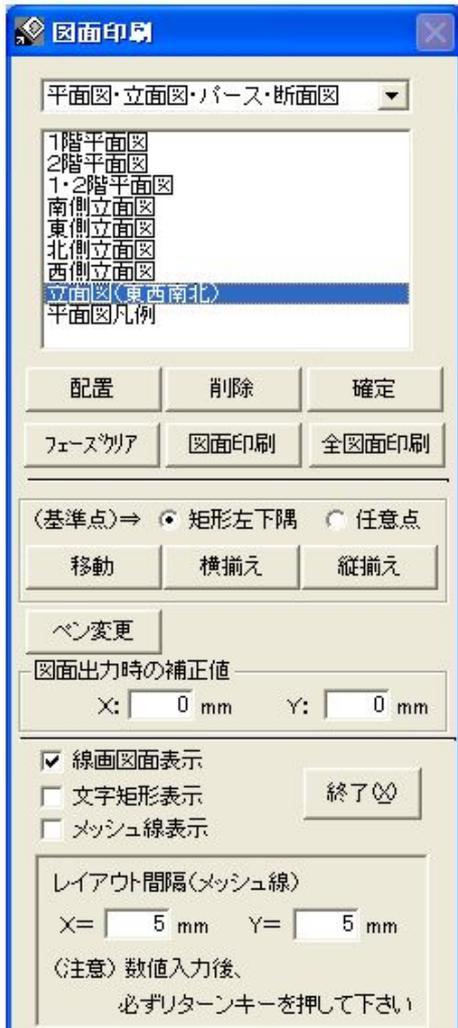
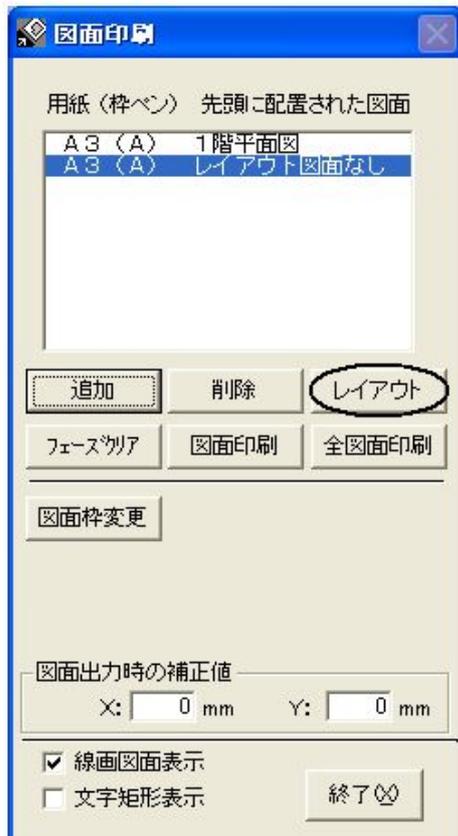
立面図をレイアウトします。

追加 をクリックします。
用紙サイズ・図面枠指定画面が表示されます。
A3 A3 全体枠 ペンA をクリック
します。
OK をクリックします。

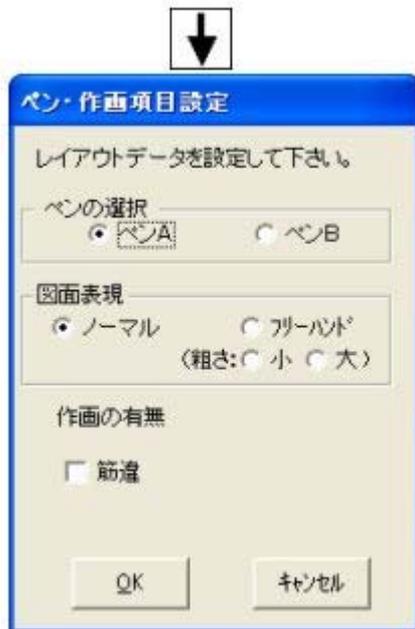
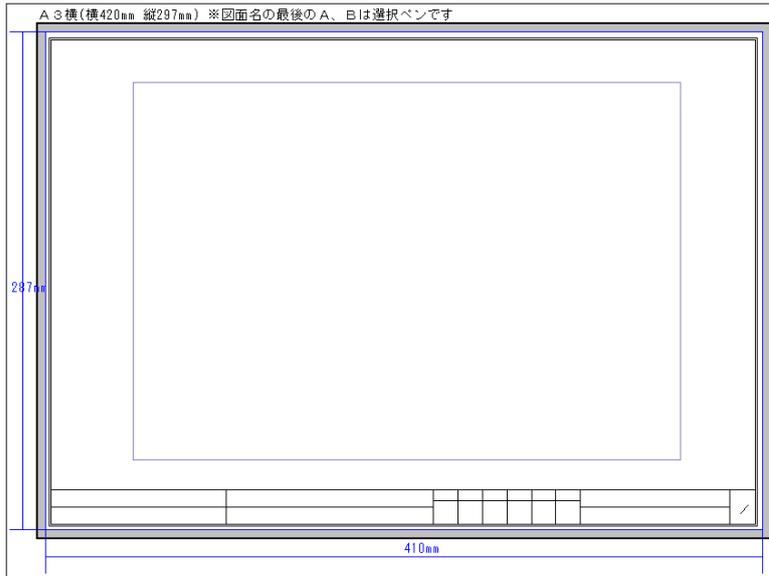
図面枠が表示されます。



5 製図



5 製図

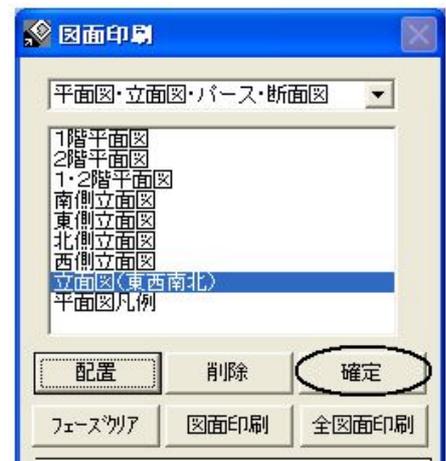
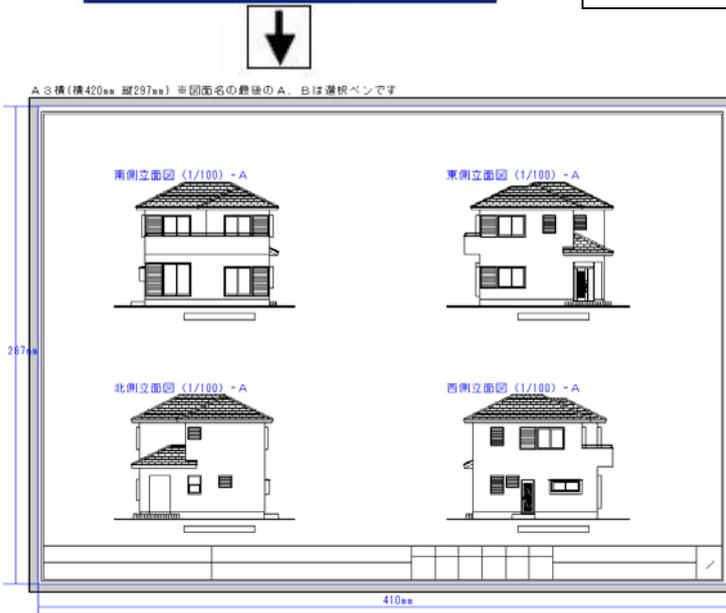


画面上に「+」字カーソルと
立面図（東西南北）の外枠が表示されます。
図面枠の中に配置します。

ペン・作画項目設定画面が表示されます。
OK をクリックします。

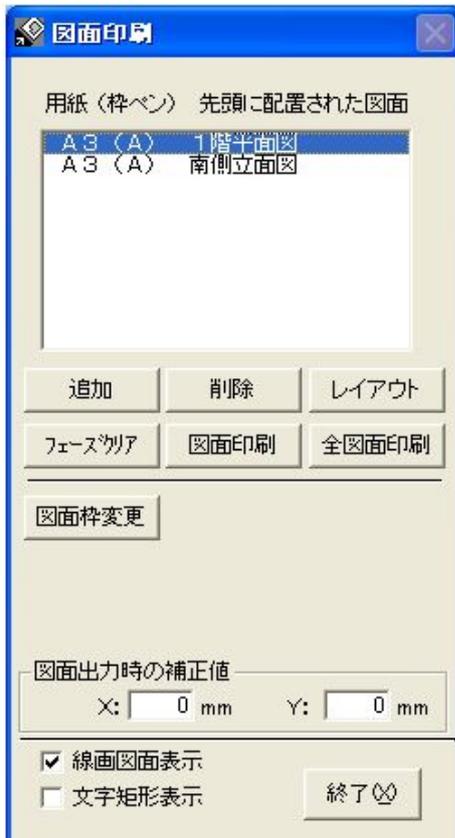
確定 をクリックします。

図面表現をフリーハンドにしたい場合は
変更して下さい。
但し、ノーマル出力より印刷時間が多少
かかります。



5 製図

3) 図面印刷



A3 (A) 1階平面図 をクリックします。
画面に1・2階平面図が表示されます。

図面印刷 をクリックします。

印刷画面が表示されます。

図面を出力する機種を確認します。

用紙のサイズを A3・横 に設定します。

OK をクリックします。

平面図が出力されます。

A3 (A) 南側立面図 をクリックします。
画面に立面図（東西南北）が表示されます。

図面印刷 をクリックします。

印刷画面が表示されます。

図面を出力する機種を確認します。

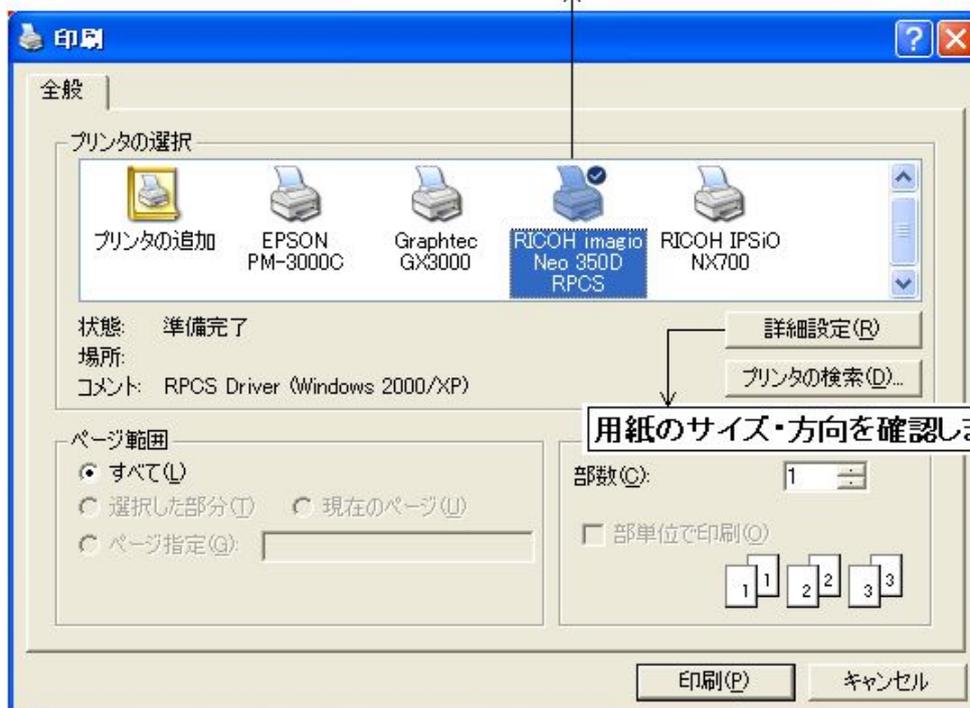
用紙のサイズを A3・横 に設定します。

OK をクリックします。

立面図が出力されます。

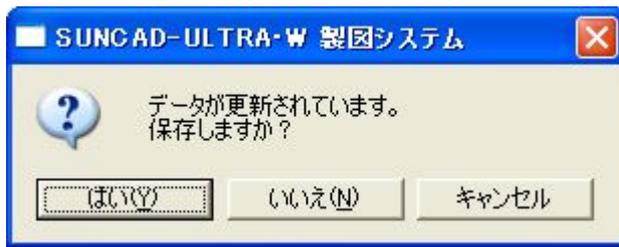
全図面出力 をクリックすると、レイアウトしてある全ての図面が出力されます。

出力する機種を確認します。



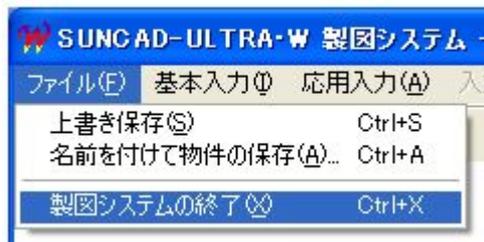
5 製図

8. データ更新・保存



図面データ出力メニューの
終了 をクリックします。
左記の画面が表示されます。
はい をクリックします。
レイアウト情報が保存されます。

9. 製図システムの終了



ファイル のプルダウンメニューより
製図システムの終了 を選択します。
SUNCAD-ULTRA-Wの
入力画面に戻ります。

6 保存・終了

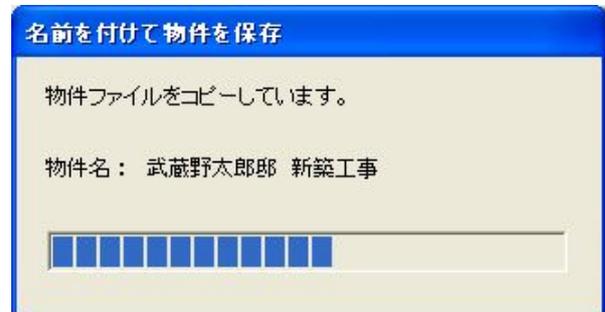
1. 保存

ファイルのプルダウンメニューより **名前を付けて物件の保存** を選択します



名前を付けて保存画面が表示されます。
新規保存フォルダに **仕様入力の工事名称**
で入力した名称が表示されます。
保存 をクリックします。

新規保存フォルダ名は変更が可能です。



上記の画面が表示され、物件が保存
されます。

2. 終了

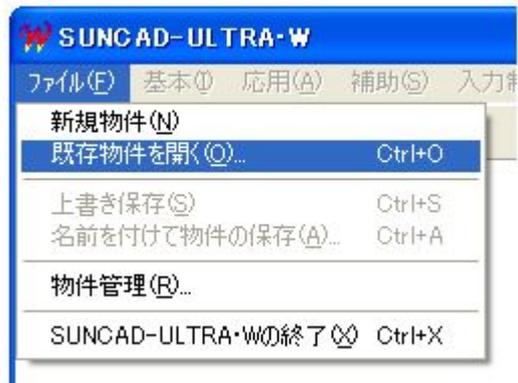
ファイルのプルダウンメニューより **SUNCAD-ULTRA・Wの終了** を選択します



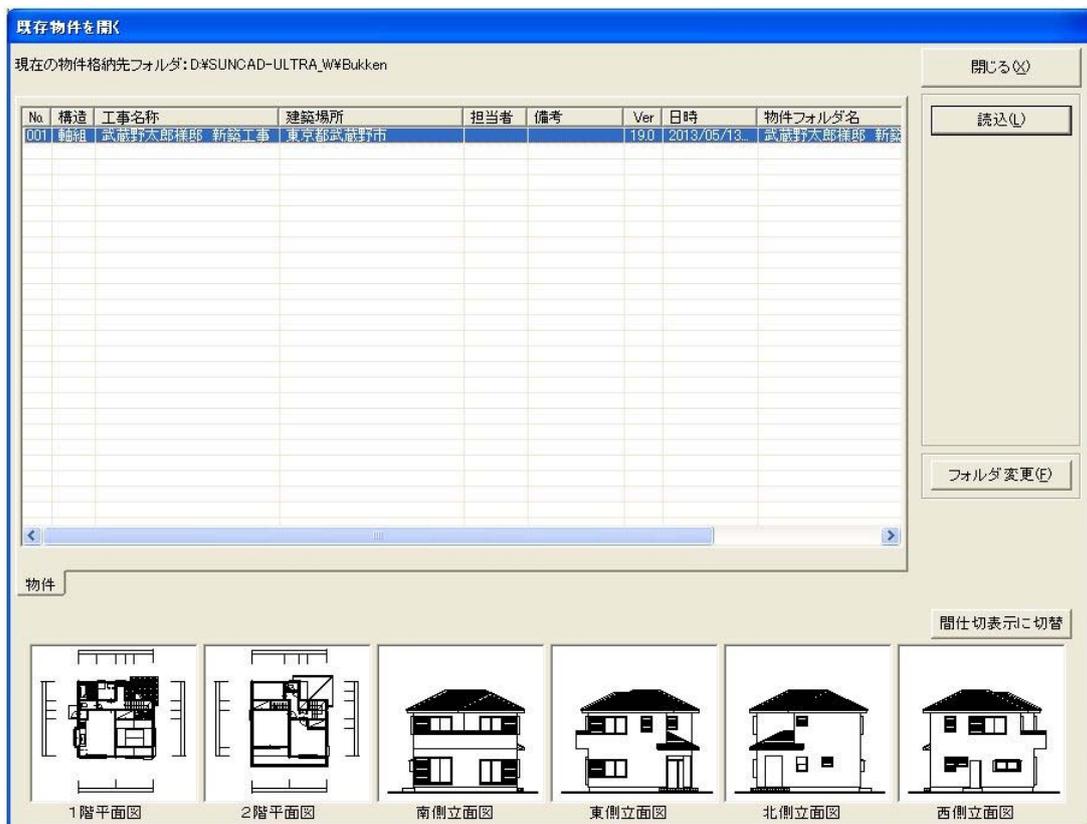
SUNCAD-ULTRA・Wが終了します。

7-1 既存物件を開く

1. ファイルのプルダウンメニューより **既存物件を開く** を選択します



2. 読込したい物件を選択します



既存物件を開く

物件ファイルをコピーしています。

物件名： 武蔵野太郎邸 新築工事



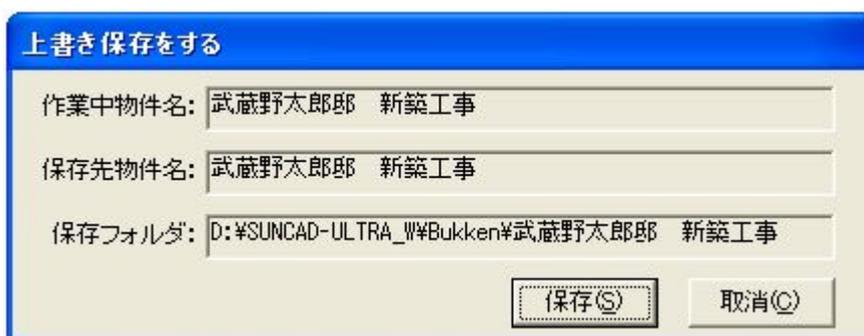
既に入力してある物件名の一覧が表示されます。

入力を行う物件をクリックします。**読込** をクリックします。

選択した物件の入力画面が表示されます。

7-2 既存物件を保存する

1. ファイルのプルダウンメニューより **上書き保存** を選択します



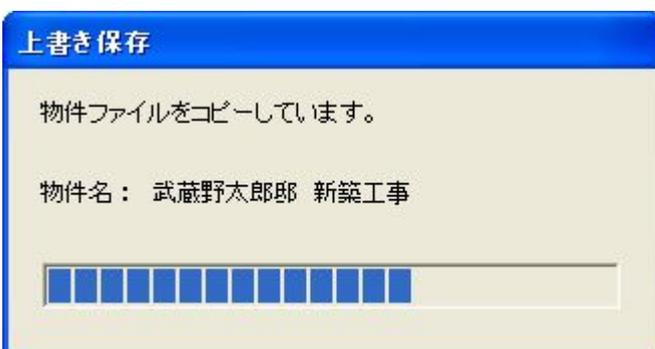
上記の画面が表示されます。

既存物件を開く で読込を行った物件が、作業中物件名として表示されます。

保存 をクリックします。

物件データが上書きされます。

但し、作業中の物件が新規の場合と修正・変更がされていない場合は、上書き保存は動作しません。

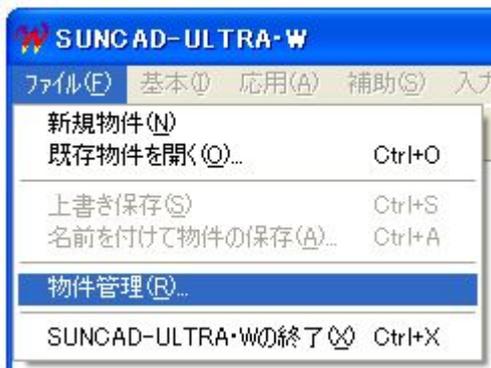


7-3 圧縮

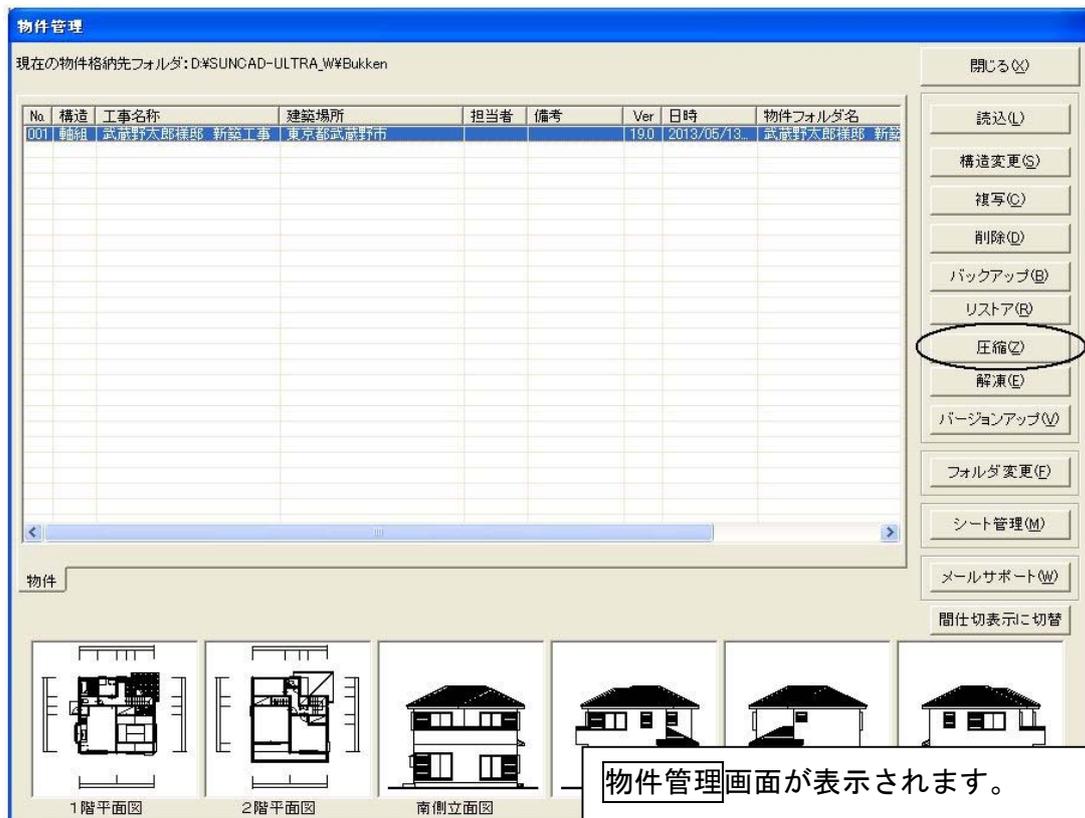


データを圧縮して保存することができます。

1. ファイルのプルダウンメニューより **物件管理** を選択します



2. 圧縮保存する物件を選択します

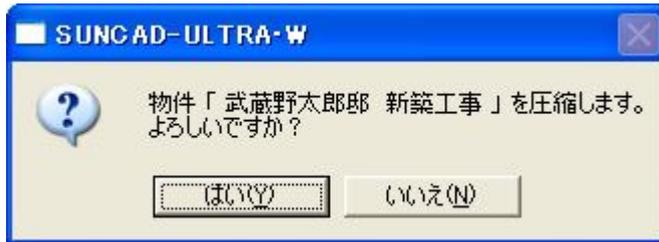


物件管理画面が表示されます。

圧縮する物件を選択します。

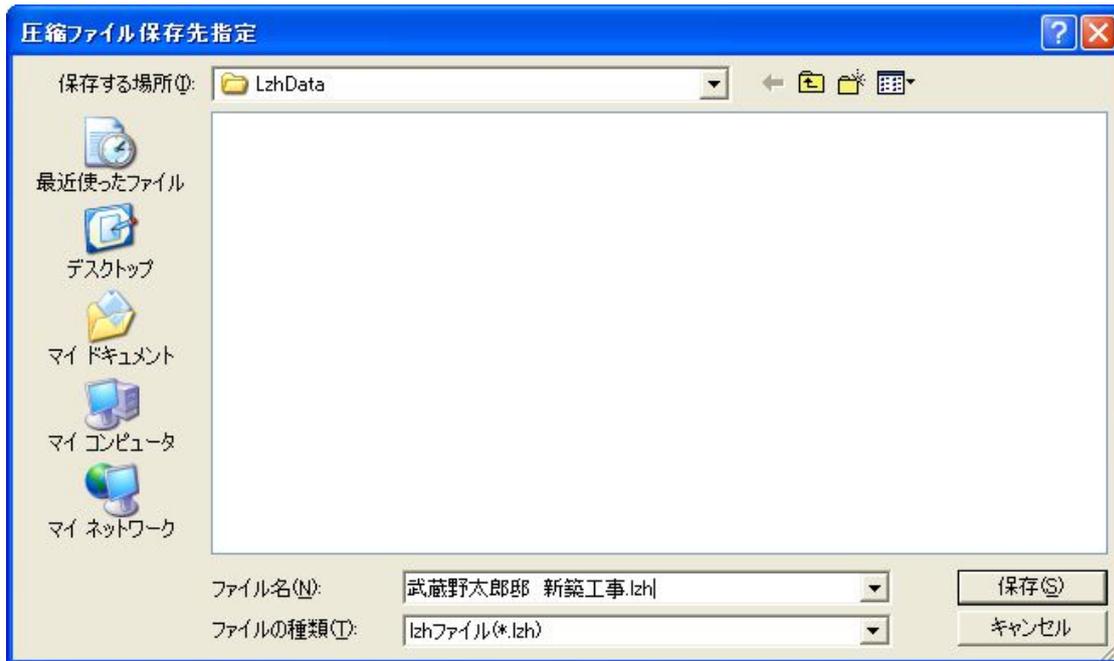
圧縮 をクリックします。

7-3 圧縮



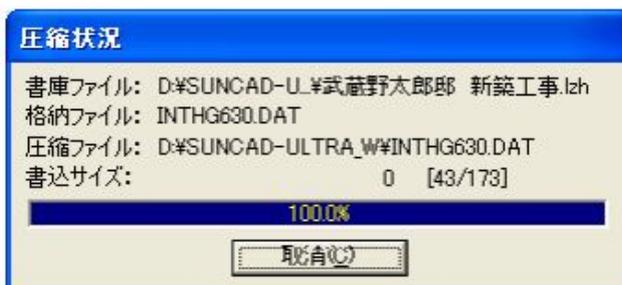
左記の画面が表示されます。

はい をクリックします。



圧縮ファイル保存先 **LzhData** フォルダが自動で選択されます。
圧縮ファイルの保存先を指定することができます。
USBメモリー等に保存する場合は、保存する場所を変更して下さい。
ファイル名を確認します。

保存 をクリックします。



左記の画面が表示されます。

物件データを圧縮します。

圧縮した物件データは

LzhData フォルダに保存されます。

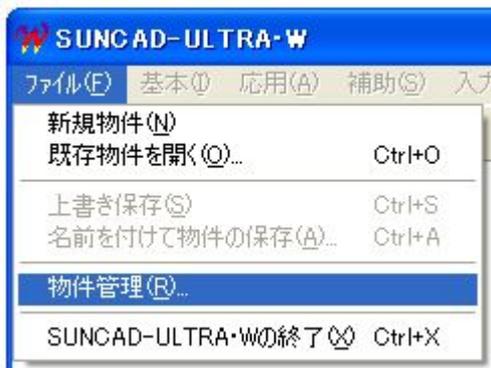
圧縮が終了すると、**物件管理**画面に戻ります。

7-4 解凍

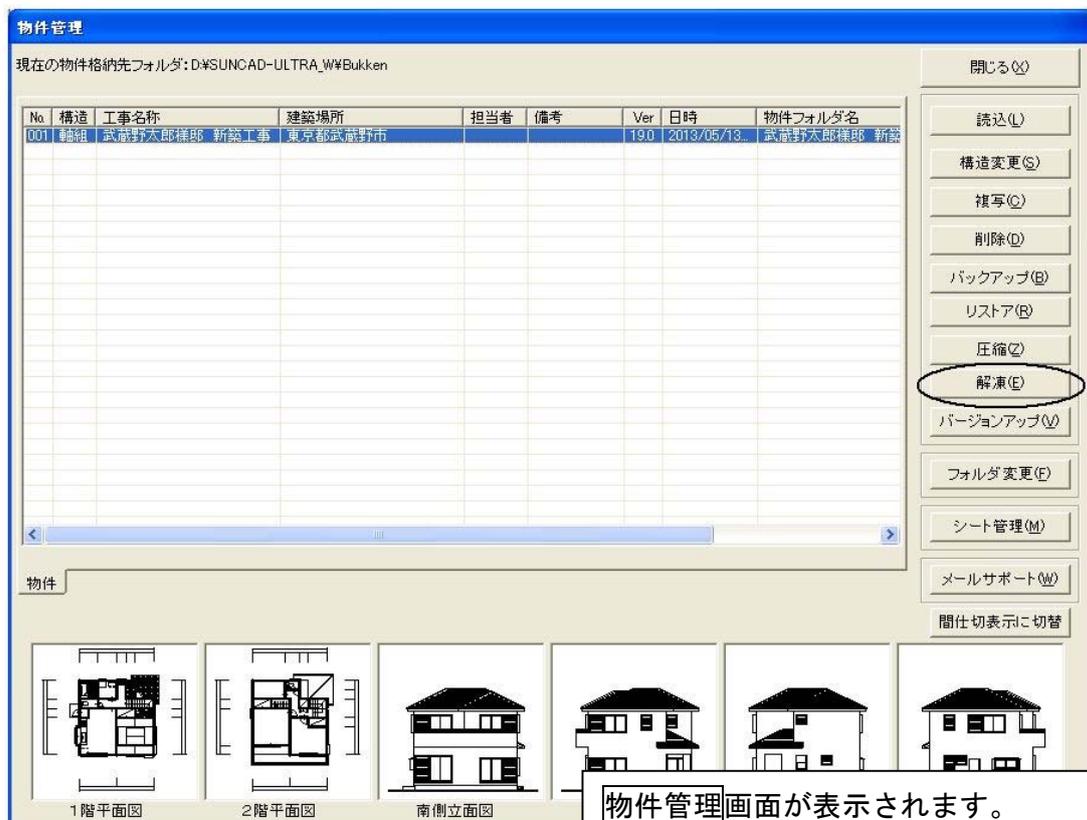


圧縮したデータを解凍して読み込みすることができます。

1. ファイルのプルダウンメニューより **物件管理** を選択します



2. 解凍する物件を選択します



7-4 解凍



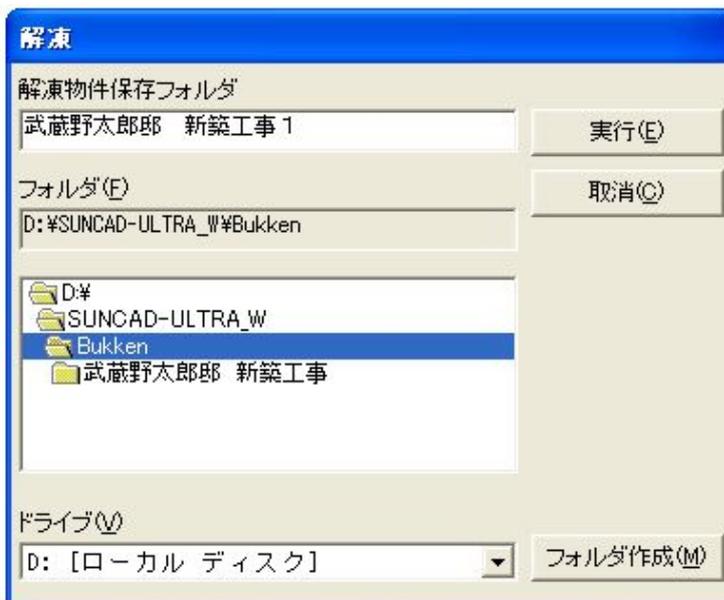
圧縮ファイル保存先 **LzhDate** フォルダが自動で選択されます。

USBメモリー等に保存してある場合は、ファイルの場所を変更して下さい。

圧縮保存してあるファイルが表示されます。

解凍する物件を選択します。

開く をクリックします。



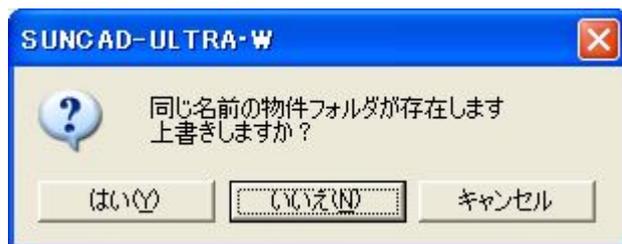
左記の画面が表示されます。

解凍する物件にフォルダ名を入力します。

『武蔵野太郎 新築工事 1』に変更します。

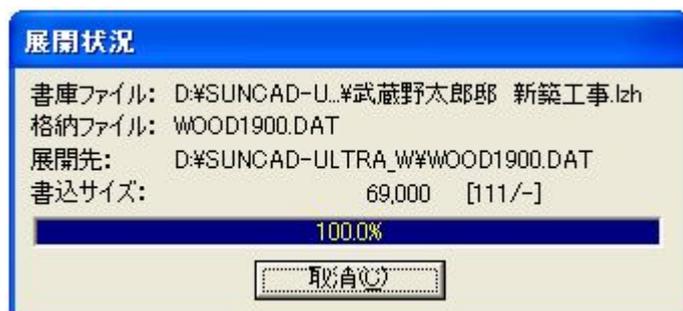
実行 をクリックします。

7-4 解凍



物件管理内に同じ名前のフォルダが存在する場合は、フォルダ名を変更する必要があります
同じフォルダ名がある場合、左記の画面が表示されます。

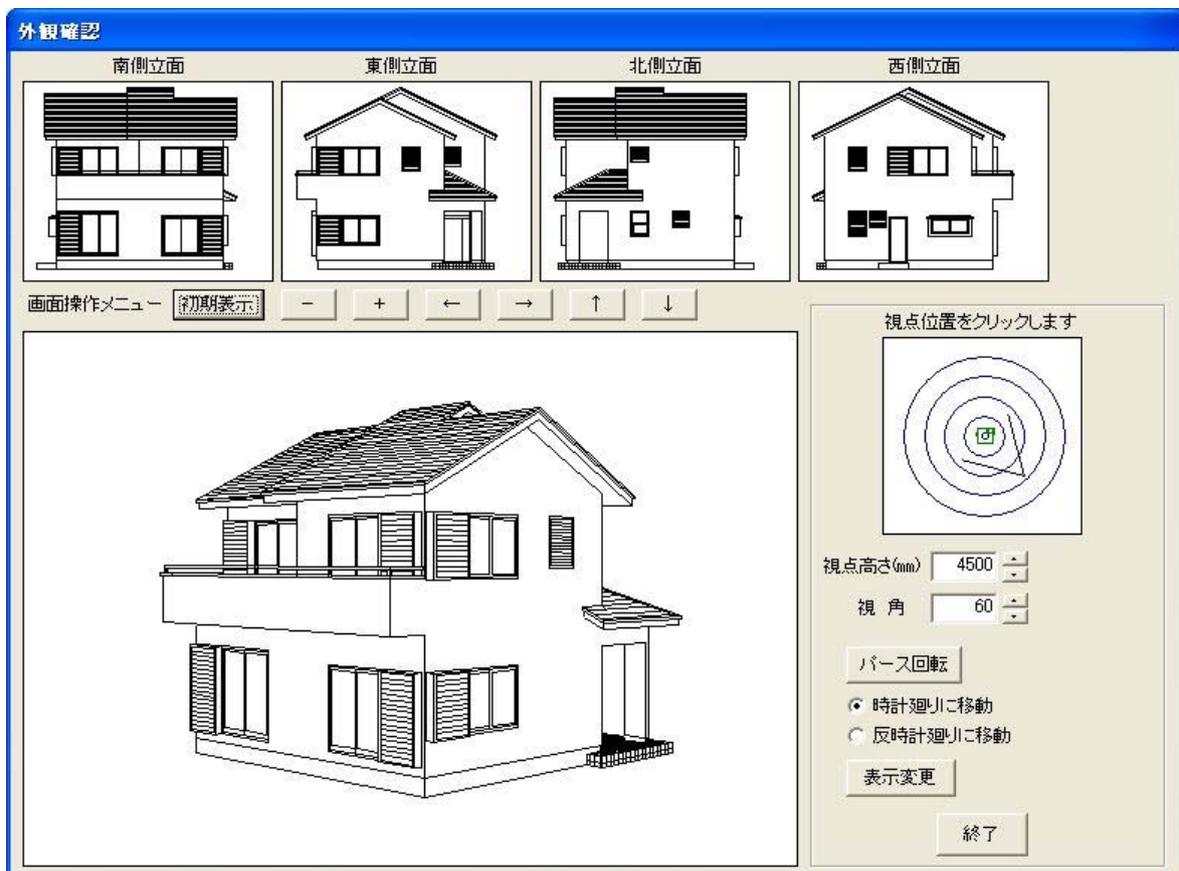
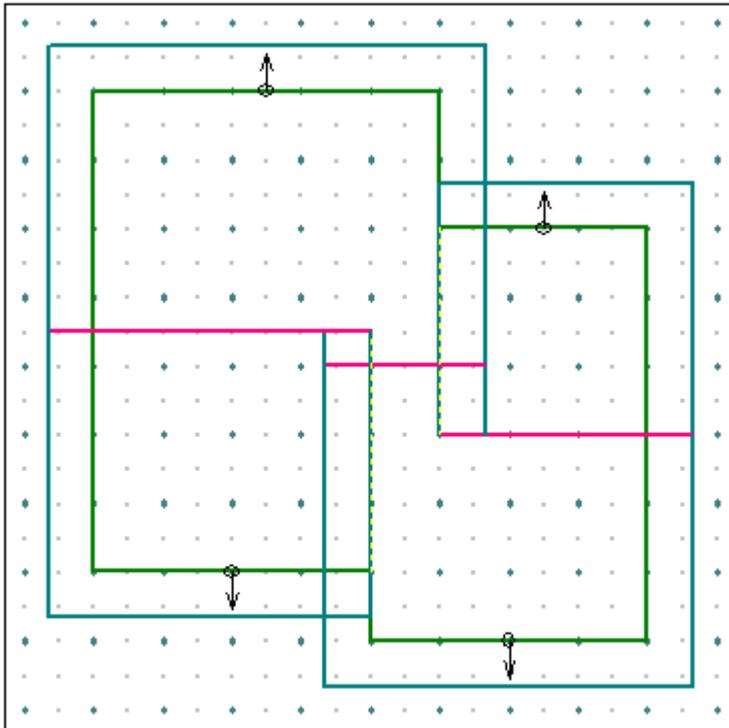
はい をクリックすると、その物件に上書きされます。



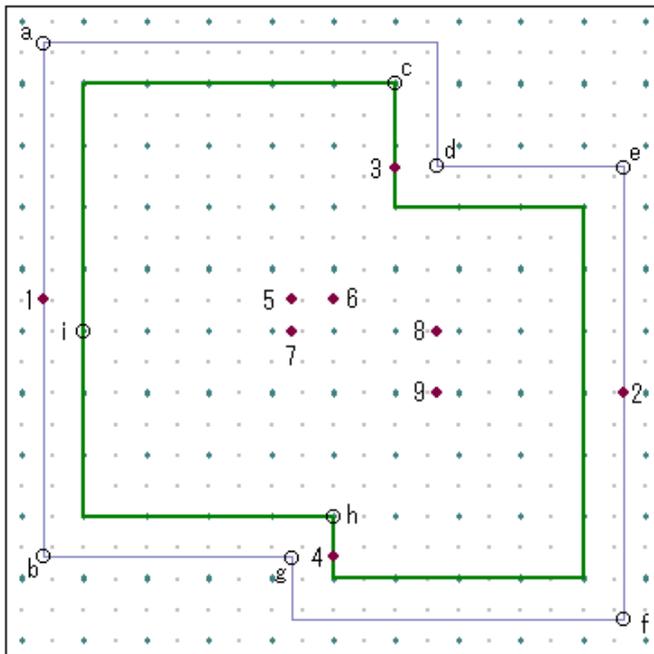
左記の画面が表示されます。
物件データを解凍します。

解凍が終了すると、**物件管理**画面に戻ります。

1. 屋根（切妻）の場合
軒線までは同じ手順となります



1) 指定点を作成しましょう



屋根入力メニューの
屋根面 をクリックします。
指定点作成 をクリックします。

1～9の位置に指定点を作成します。

【1】の指定点作成

画面下に 基準点 1 を入力して下さい。
と表示されます。

左記の基準点 [a] をクリックします。

[↓] の矢印をクリックします。

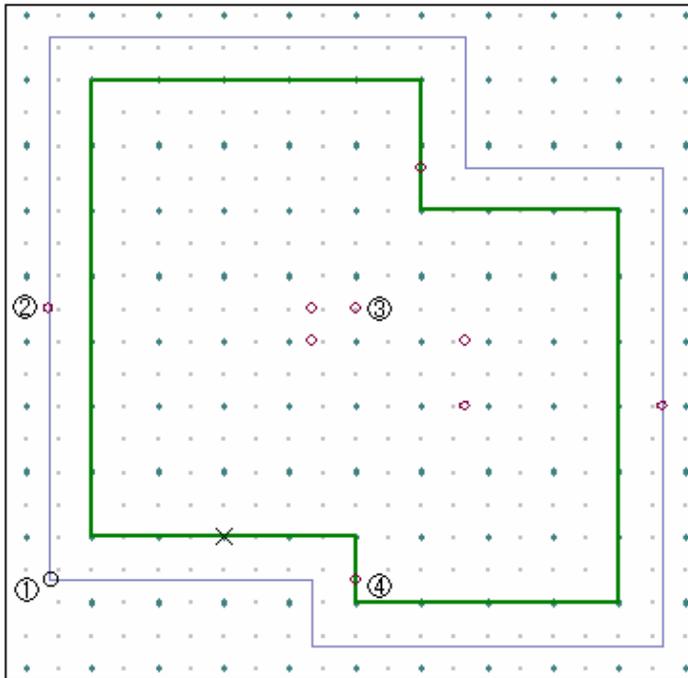
画面下に 基準点 2 を入力して下さい。
と表示されます。

左記の基準点 [b] をクリックします。

[↑] の矢印をクリックします。

【2】の指定点作成	基準点 1 [e] をクリック 基準点 2 [f] をクリック	矢印方向 [↓] をクリック 矢印方向 [↑] をクリック
【3】の指定点作成	基準点 1 [c] をクリック 基準点 2 [d] をクリック	矢印方向 [↓] をクリック 矢印方向 [←] をクリック
【4】の指定点作成	基準点 1 [g] をクリック 基準点 2 [h] をクリック	矢印方向 [→] をクリック 矢印方向 [↓] をクリック
【5】の指定点作成	基準点 1 [1] をクリック 基準点 2 [g] をクリック	矢印方向 [→] をクリック 矢印方向 [↑] をクリック
【6】の指定点作成	基準点 1 [5] をクリック 基準点 2 [h] をクリック	矢印方向 [→] をクリック 矢印方向 [↑] をクリック
【7】の指定点作成	基準点 1 [5] をクリック 基準点 2 [i] をクリック	矢印方向 [↓] をクリック 矢印方向 [→] をクリック
【8】の指定点作成	基準点 1 [7] をクリック 基準点 2 [d] をクリック	矢印方向 [→] をクリック 矢印方向 [↓] をクリック
【9】の指定点作成	基準点 1 [8] をクリック 基準点 2 [2] をクリック	矢印方向 [↓] をクリック 矢印方向 [←] をクリック

2) 2階の屋根面を入力しましょう



屋根入力メニューの
 屋根面 をクリックします。
 面入力 をクリックします。

①→②→③→④→①

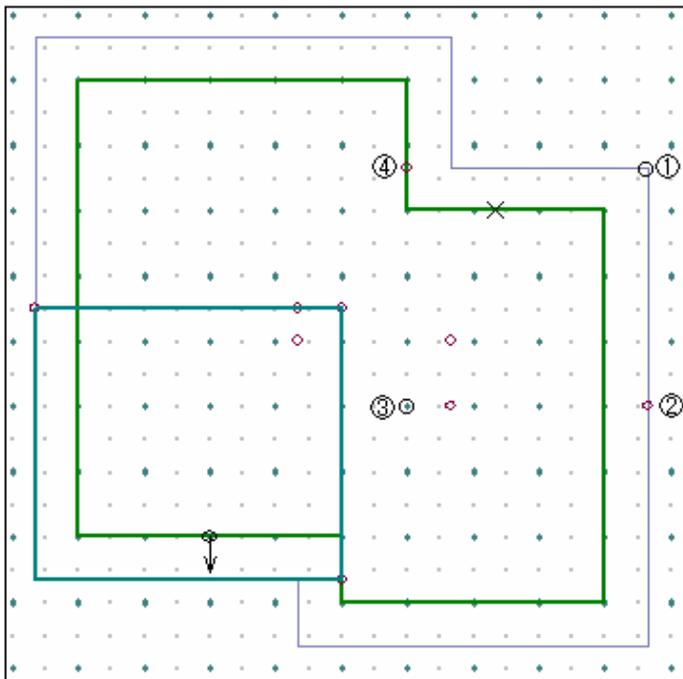
をクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁
 線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→①

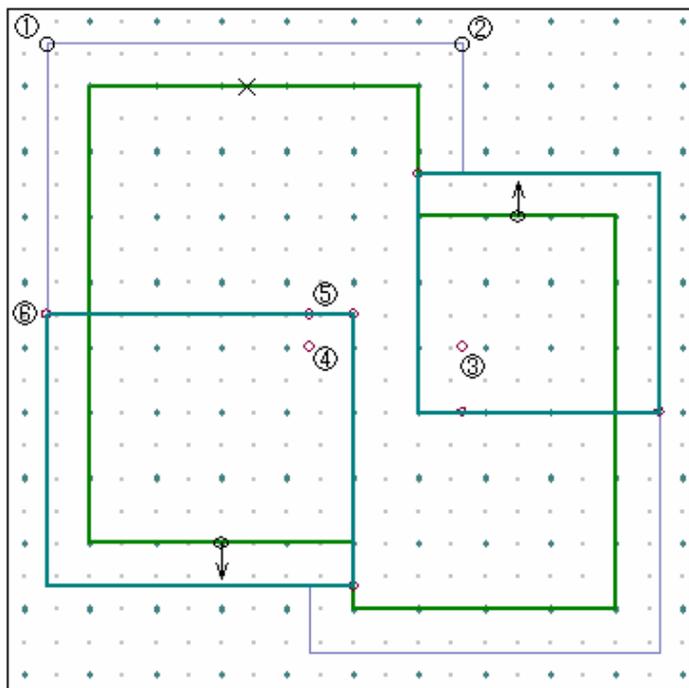
をクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁
 線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→⑤→⑥→①

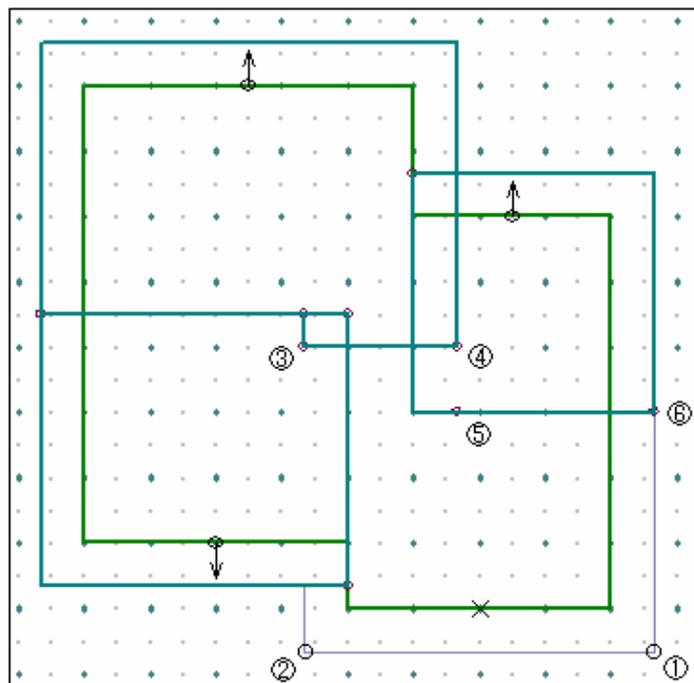
とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→⑤→⑥→①

とクリックします。

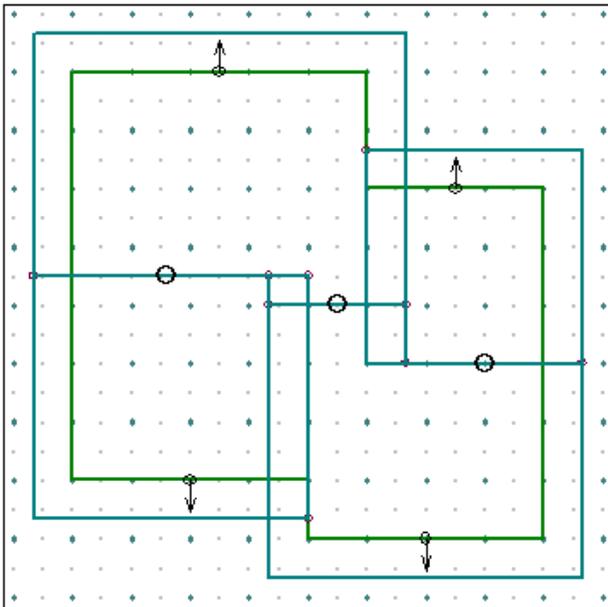
画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。

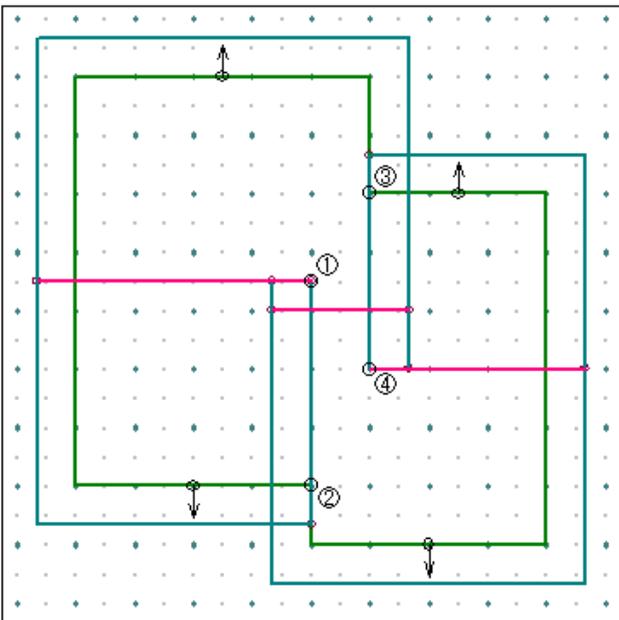
3) 2階の屋根面構成線属性を指定しましょう



屋根面入力メニューの棟木 をクリックします。
棟木になる線上（○の位置）をクリックします。

又は自動判定 をクリックします。
屋根面が正確に入力されていれば、自動で棟木となります。

4) 2階の屋根上壁を指定しましょう



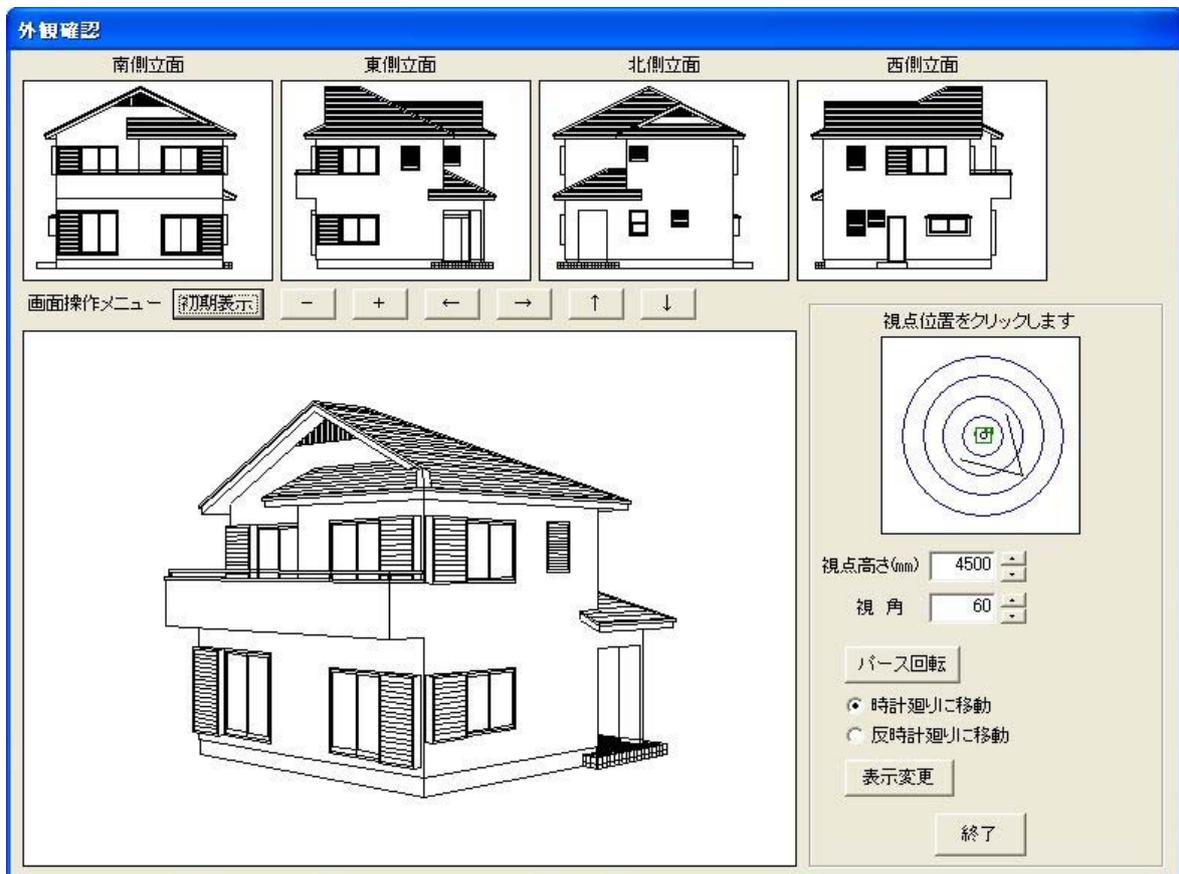
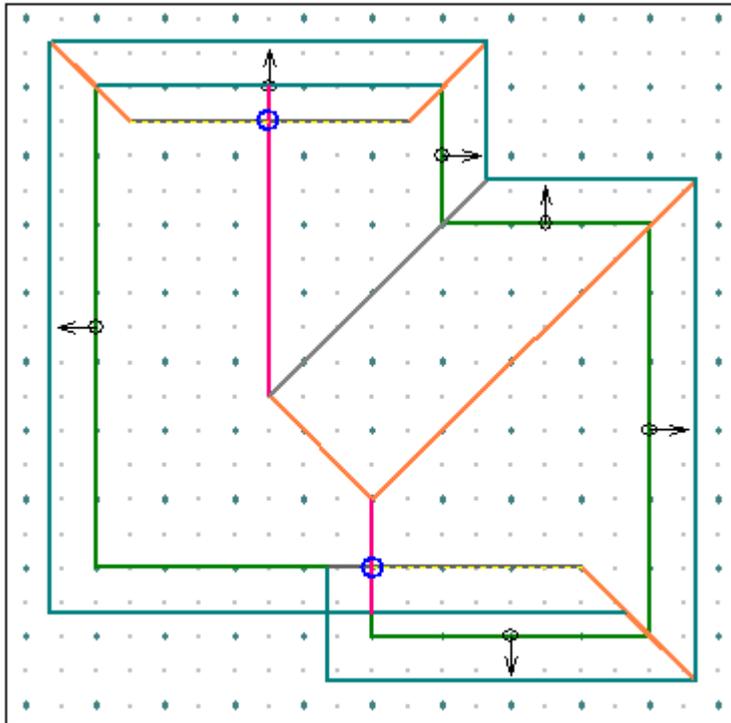
屋根入力メニューの屋根上壁 をクリックします。

- ①→②とクリックします。
- ③→④とクリックします。

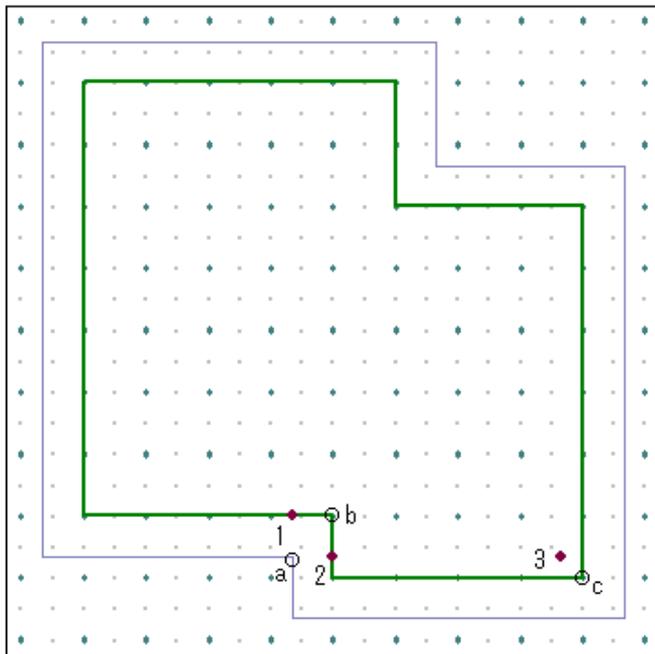
屋根上壁を入力しないと、下記の図のように穴のあいた状態になります。



2. 屋根（入母屋・半入母屋）の場合
軒線までは同じ手順となります



1) 指定点を作成しましょう



屋根入力メニューの **屋根面** をクリックします。

指定点作成 をクリックします。

1～3の位置に指定点を作成します。

【1】の指定点作成

画面下に

基準点1を入力して下さい。

と表示されます。

左記の基準点 [a] をクリックします。

[↑] の矢印をクリックします。

画面下に

基準点2を入力して下さい。

と表示されます。

左記の基準点 [b] をクリックします。

[←] の矢印をクリックします。

【2】の指定点作成

基準点1 [a] をクリック

矢印方向 [→] をクリック

基準点2 [b] をクリック

矢印方向 [↓] をクリック

【3】の指定点作成

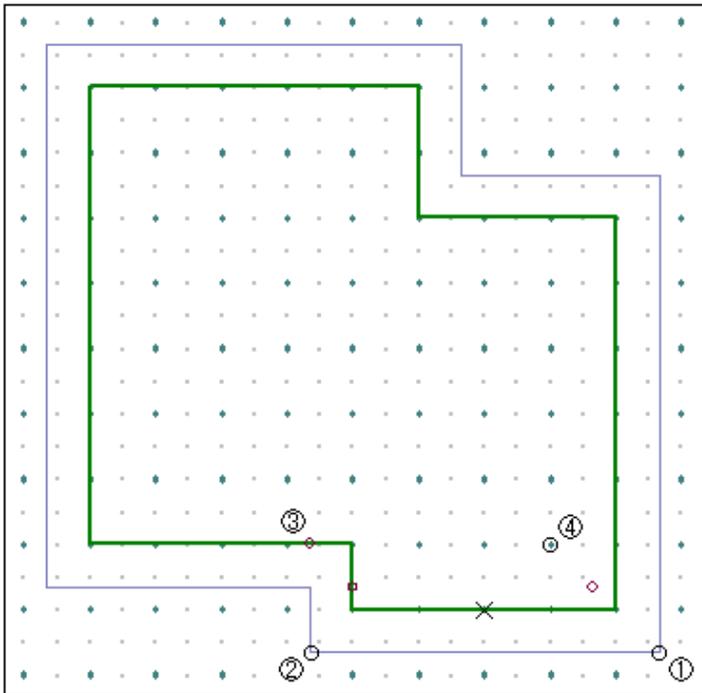
基準点1 [2] をクリック

矢印方向 [→] をクリック

基準点2 [c] をクリック

矢印方向 [↖] をクリック

2) 2階の屋根面を入力しましょう



屋根入力メニューの
 屋根面 をクリックします。
 面入力 をクリックします。

①→②→③→④→①

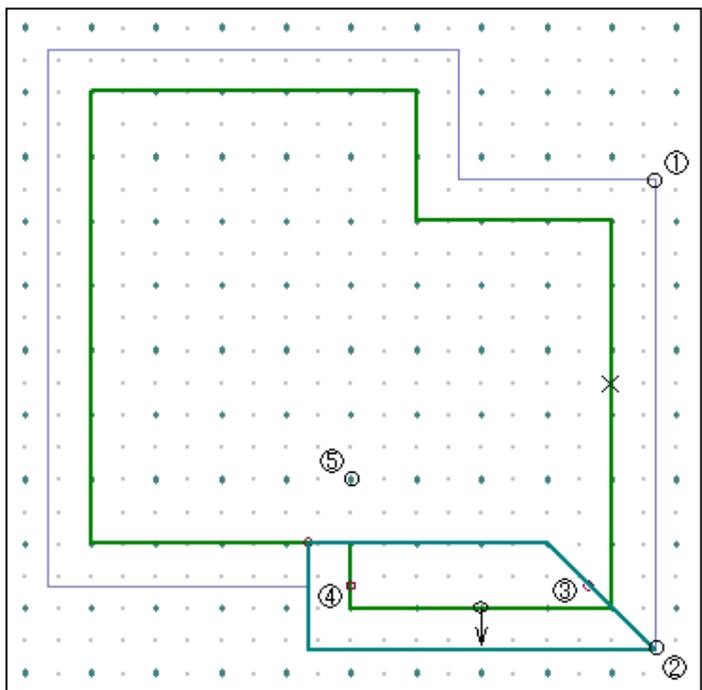
とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・下屋軒桁
 線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→⑤→①

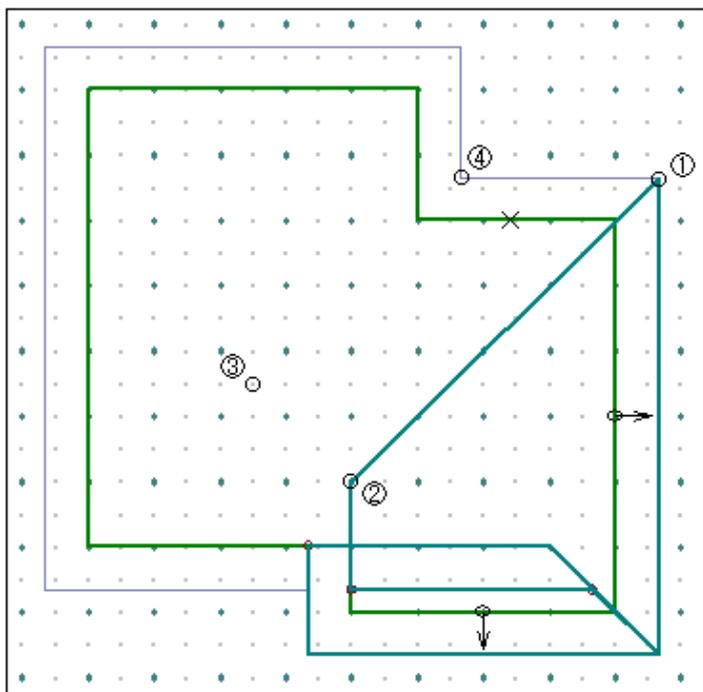
とクリックします。

画面下に

高さ基準となる軒高線上・
 下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→①

とクリックします。

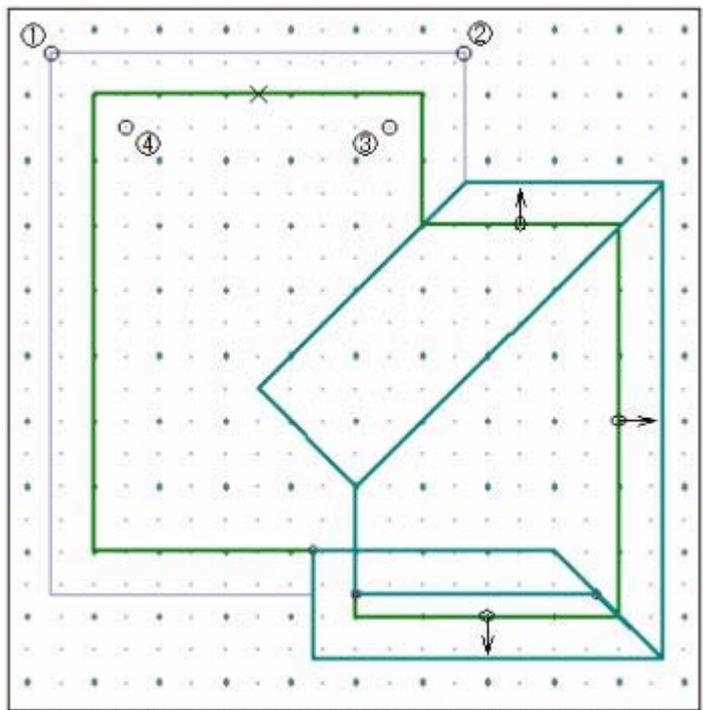
画面下に

高さ基準となる軒高線上・

下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→①

とクリックします。

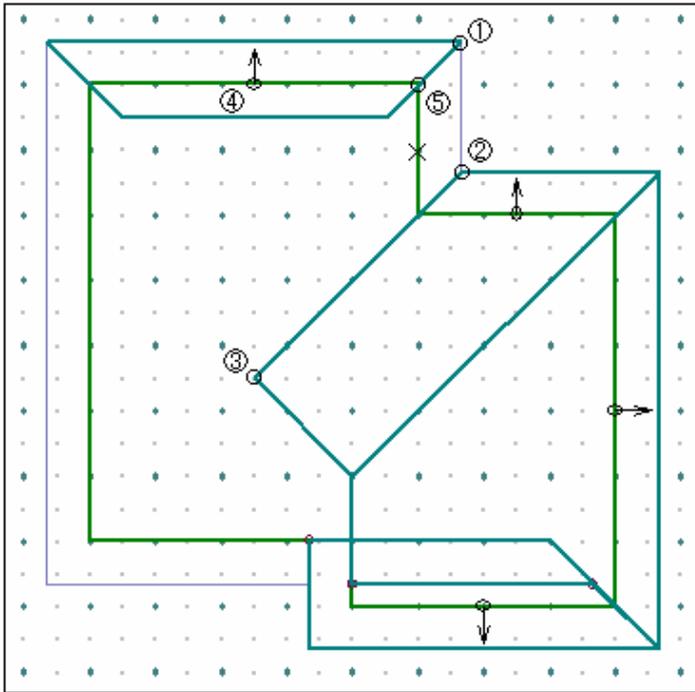
画面下に

高さ基準となる軒高線上・

下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→⑤→①

とクリックします。

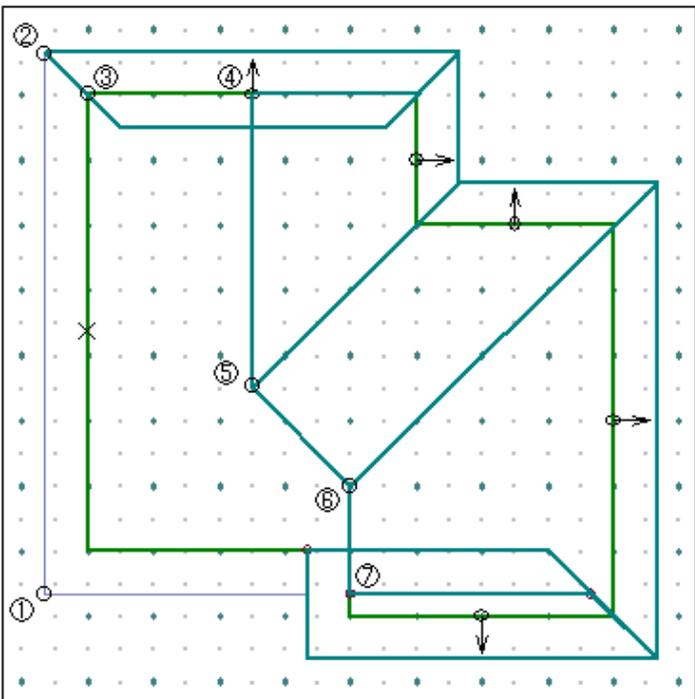
画面下に

高さ基準となる軒高線上・

下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。



①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→①

とクリックします。

画面下に

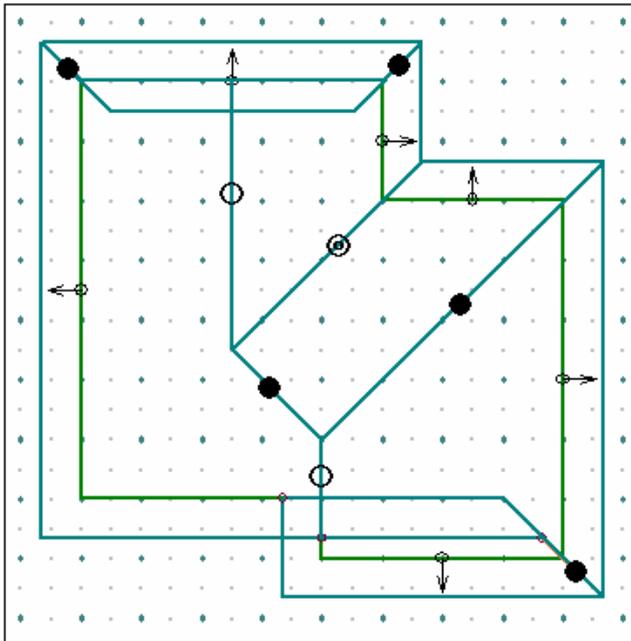
高さ基準となる軒高線上・

下屋軒桁線上を指示して下さい。

と表示されます。

軒高線上の×をクリックします。

3) 2階の屋根面構成線属性を指定しましょう

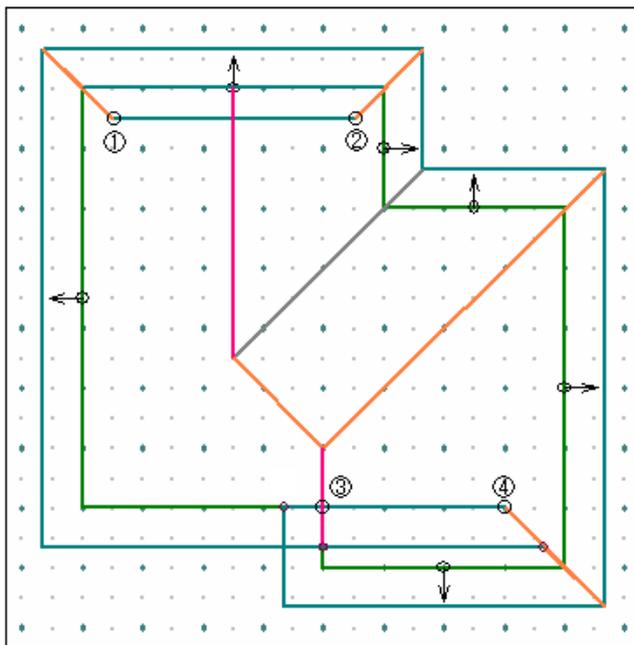


屋根面入力メニューから
棟木・隅木・谷木 をクリック
します。

棟木になる線上 (○の位置)
隅木になる線上 (●の位置)
谷木になる線上 (◎の位置)
をそれぞれクリックします。

又は自動判定 をクリックします。
屋根面が正確に入力されていれば、
自動で棟木・隅木・谷木となります。

4) 2階の屋根上壁を指定しましょう



屋根入力メニューの 屋根上壁 を
クリックします。

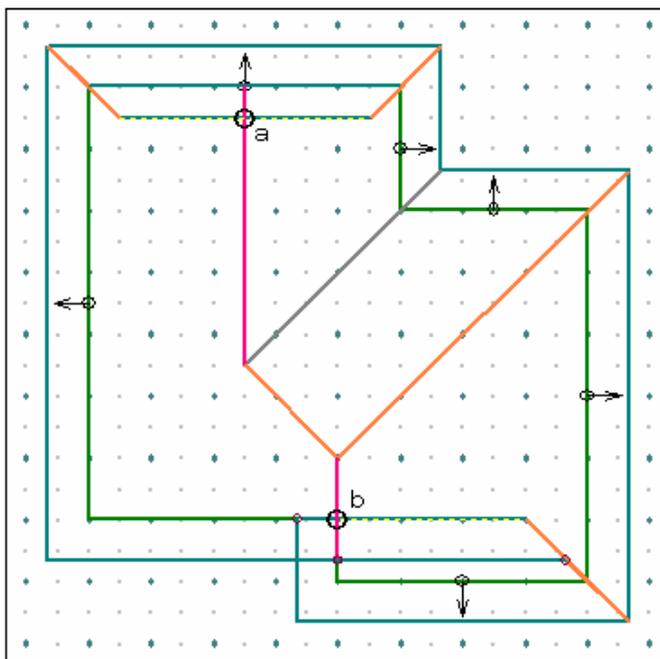
①→②とクリックします。

③→④とクリックします。

屋根上壁を入力しないと、下記の図の
ように穴のあいた状態になります。



5) 2階の矢切換気を指定しましょう



屋根入力メニューの 矢切換気 を
クリックします。

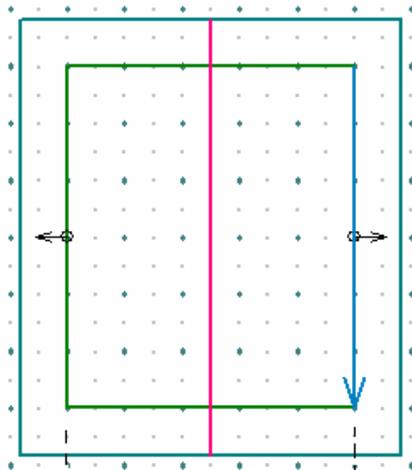
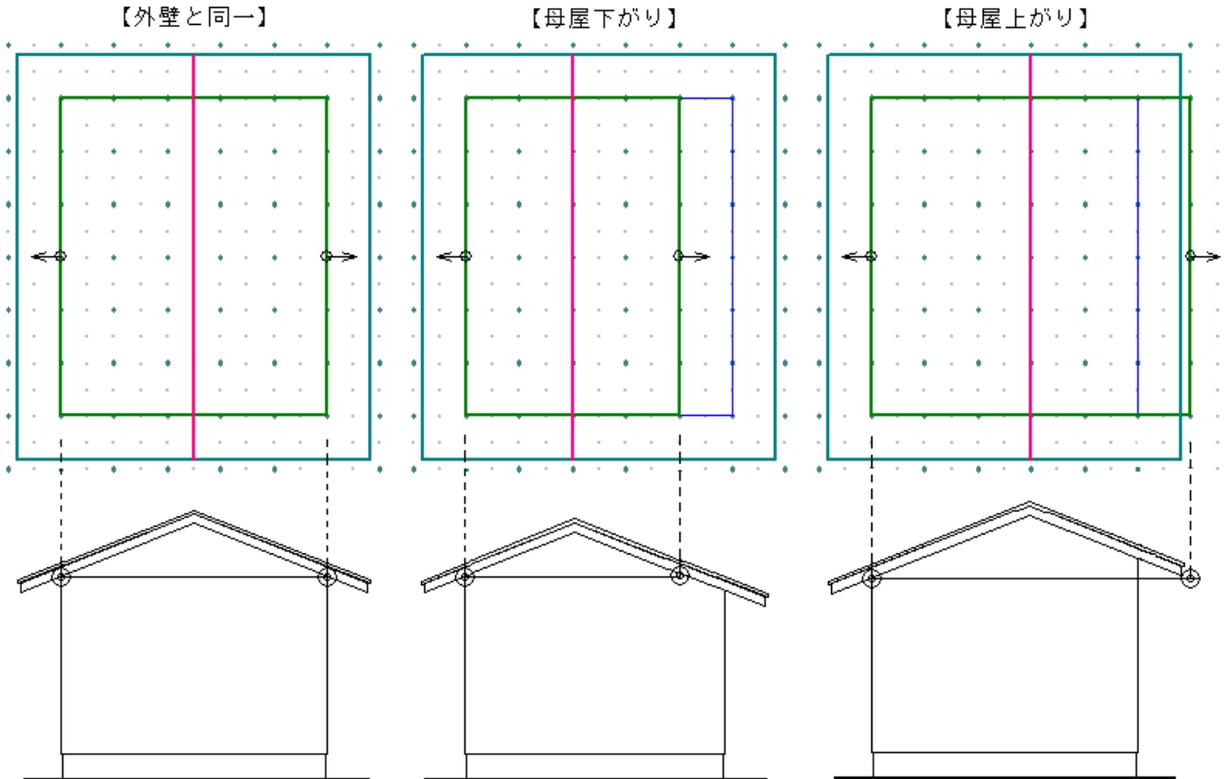
縁なし三角 を選択します。

aとbの位置を1点クリック
します。

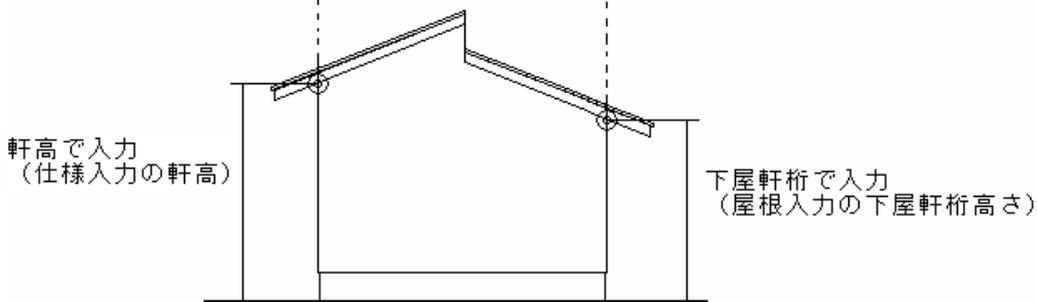
矢切換気は外壁線上または屋根上
壁と棟木の交点にしか入力できま
せん。

3. 軒高・下屋軒桁

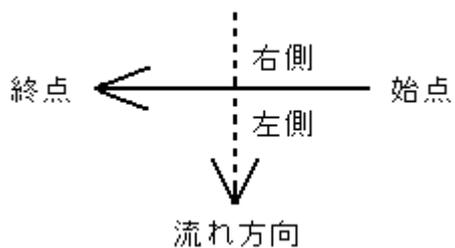
- ・ 同じ物件に、同じ勾配・同じ軒の出で屋根をかけても軒高の位置によって、屋根の形状は下記のように変化します。
- ・ 軒高の位置には、仕様入力で入力してある軒高が設定されます。



下屋軒桁を入力することにより、役割は軒高と同じですが、軒高の高さは固定されているのに対し「下屋軒桁」は自由に高さを変更することができます。

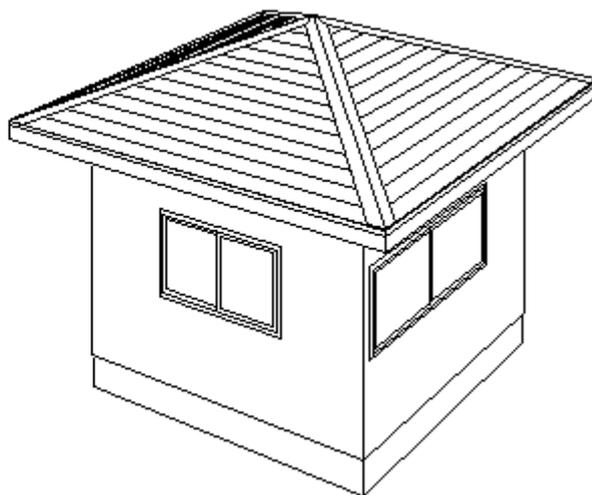
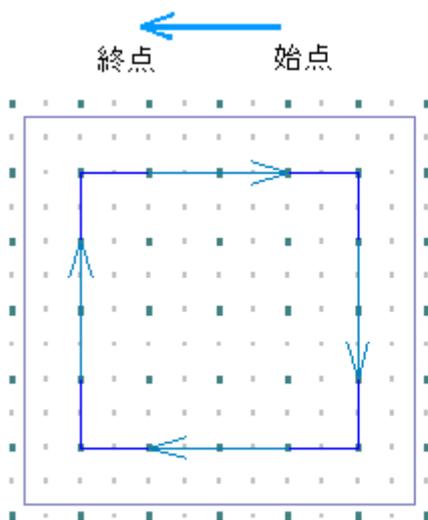


下屋軒桁で入力された屋根面は、下屋軒桁の始点から終点に向かって左側に流れます。



但し、屋根面に棟木が有るときは、棟木が水上にして流れます。

※始終点が正しく入力されている場合



※始終点が逆に入力されている場合

